

平成19年度
第3回会議資料



デザイン：石ノ森章太郎
生涯学習のマスコット“マナビィ”

平成20年3月

釜石市教育委員会事務局

生涯学習スポーツ課（生涯学習係・文化係）市立公民館・
郷土資料館・市立図書館・市民文化会館

目 次

1 平成 19 年度釜石市生涯学習事業について

生涯学習スポーツ課（生涯学習係）事業実施報告.....	1 ~ 18
釜石公民館事業実施報告.....	19 ~ 28
甲子公民館事業実施報告.....	29 ~ 37
小佐野公民館事業実施報告.....	38 ~ 49
鵜住居公民館事業実施報告.....	50 ~ 53
栗橋公民館事業実施報告.....	54 ~ 61
唐丹公民館事業実施報告.....	62 ~ 69
生涯学習スポーツ課（文化係）事業実施報告.....	70 ~ 76
釜石市立郷土資料館事業実施報告.....	77 ~ 78
釜石市立図書館事業実施報告.....	79 ~ 92
釜石市民文化会館事業実施報告.....	93 ~ 96

2 平成 20 年度釜石市生涯学習事業の概要について..... 1 ~ 16

第 総合的な生涯学習推進体制の整備

1 推進組織の充実（行政内部、市民との協働）

事業名	ねらいと内容	実施状況と今後の予定
<p>生涯学習推進体制の充実</p>	<p>平成 18 年 3 月に策定した「釜石市生涯学習推進計画」に基づき、「生涯学習によるまちづくり」を目指す。特に「市民と行政との協働」という方向性を確立する。</p> <p>生涯学習推進協議会（仮称）の設置検討 生活応援センターを中心とした生涯学習の展開 生涯学習推進本部の活性化 学習機会・学習情報の提供、相談体制の充実 生涯学習関連施設（学びの場）の充実 人材の育成と成果の活用 生涯学習に関する調査研究の推進</p>	<p>生涯学習推進協議会（仮称）の設置検討 首長部局で協働に関する市民会議を設立する構想があり、内容が重複するか否か動向をみている。</p> <p>生活応援センターを中心とした生涯学習の展開 各地区生活応援センター（唐丹生活応援センターは昨年度実施済）でワークショップ「まちづくり検討会」を開催し、そこで提案された内容についてとりまとめた。</p> <p>生涯学習推進本部の活性化 生涯学習推進本部会議及び連絡調整会議を開催することができなかった。</p> <p>学習機会・学習情報の提供、相談体制の充実 P2・6</p> <p>生涯学習関連施設（学びの場）の充実 出前講座方式を多く取り入れ、地域の中で学びの機会の創出に務めた。</p> <p>人材の育成と成果の活用 昨年度から引き続き、市民団体等の支援事業（P9）を行い、各団体の発案した事業を当課と協働で実施した。</p> <p>生涯学習に関する調査研究の推進 県立生涯学習推進センターでの研修等に参加し、職員等のスキルアップに努めた。</p> <p>（成果と課題） 各地区生活応援センターにおいて、それぞれの地域を網羅しながら、事業が展開された。 生涯学習推進計画に沿った事業実施が概ね図られた。</p>

<p>生涯学習推進本部の運営</p>	<p>平成 15 年 9 月に立ち上げた生涯学習推進本部の下、市が行う「生涯学習」関連事業について、全庁的・総合的に内容や日程等の調整・連携、情報の共有化、類似事業の統合を図りながら、より効果的に事業を実施し、生涯学習の推進によるまちづくりにつなげることを目的とする。</p> <p>平成 18 年度広聴広報室が運用開始した「かまいし情報カレンダー」の更なる充実を図る。また、年数回、生涯学習推進本部会議及び連絡調整会議を開催し、市全体として生涯学習への理解と推進に寄与する体制づくりを進める。</p> <p>(主な推進本部事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> まちづくり出前講座 岩手大学との連携事業 指導者バンク登録事業 情報誌まなびい発行 かまいし情報カレンダーの充実 <p>そこから生涯学習事業の体系化・再編まで検討する。</p>	<p>まちづくり出前講座 P2</p> <p>岩手大学との連携事業 P3</p> <p>指導者バンク登録事業 P9</p> <p>情報誌まなびい発行 P6</p> <p>かまいし情報カレンダーの充実 P6</p>
<p>生活応援センターを拠点とした生涯学習の展開</p>	<p>平成 19 年度から市内 6 箇所(釜石・小佐野・甲子・鶴住居・栗橋・唐丹)に生活応援センター(公民館)を設置する。</p> <p>センターでは、保健・医療・福祉・生涯学習が一体となった総合的な施策を展開する。センターには、事務職・保健師・看護師を配置し、乳幼児から高齢者までの各世代を通じて、一貫性のある各種サービスを提供する。</p> <p>公民館事業・出張所業務を継承する。</p> <p>基本的なねらいは、地域との協働による「健康で安心して暮らせるまちづくり」に向け、訪問活動や個別指導、各種健康講座を開催し、地域の総合的な健康づくりを推進する。</p> <p>更に、これまでの公民館事業に加え、地域課題・生活課題の掘り起こしを進め、併せて地域資源(人材・文化等)を活用し、市民と行政の協働によるまちづくりを行う。</p>	<p>各公民館参照</p>
<p>生涯学習まちづくり出前講座 (生涯学習推進本部事業)</p>	<p>市民の要望に応じて無料で市職員等を講師とした出前講座を開催し、生涯学習意識の高揚と学習機会の提供を図るとともに、地域課題を考える機会とする。(市 63 テーマ、関係機関 10 団体)</p> <p>なお、市職員以外にも、宮古公証役場、警察署、盛岡地方検察庁、岩手県の出先機関、岩手大学、民間団体、指導者バンク講師の参加協力を得て実施する。</p>	<p>3 月 20 日現在 68 件受付 1,640 人受講(予定含む) 件数、受講生とも過去最高。</p> <p>主なメニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ごみ減量とりサイクル 25 件 医療制度(後期高齢者含) 7 件 鉄の講話 6 件 学校 14 校 市職員以外の講座 5 件 <p>(成果と課題)</p> <p>ごみ減量とりサイクルについては、小学校や町内会、各種団体からの申請があり、幅広い年代層での学習が行われた。今年度は、学校の総合学習や公民館の事業としての申請があり、地域課題を学習するよい機会となった。</p>

<p>岩手大学との連携事業 (生涯学習推進本部)</p>	<p>平成13年3月に提携した岩手大学との相互友好協力協定に基づき、岩手大学との共催により市民向けの公開講座及び講演会等を開催する。</p> <p>平成15年3月25日に稼動したIT遠隔地連携システムを活用した講座を生涯学習講座の中で年数回実施する。</p> <p>生涯学習講座 文化のまちづくり講演会 高校生対象講座 小・中学校との連携講座(小中学生を対象とした出前講座) 大学生と小中学生の交流事業</p>	<p>生涯学習講座 (はテレビ会議システム) 9/29～12/22の7回講座 9/29 賢治の世界と童話 46名 10/6 環境科学入門 45名 11/3 岩手大学体験講座 18名 11/10 工学部講座 25名 12/1 コンピューターの中の知能? コンピュータの中の命 12/15 方言と地域の言語生活 12/22 運動による骨粗鬆症予防と介護予防 文化のまちづくり講演会 芸術文化活動の推進参照 高校生対象講座 高校生・市民のための欧米文学 7/7と7/14 28名 学生サークルとの交流 8/6 唐丹児童館 8/7 上中島児童館 8/8 双葉学童育成クラブ 双葉小学校放課後子ども教室 岩手大学 K サークル子班の学生19名が集中実践の場として市内3児童館の子どもたちを対象にいろいろなゲームを行った。</p> <p>(成果と課題) 市内外から高校生の受講があり、大学の授業(雰囲気)がわかり今後の進路選択において、有意義な体験になっている。 大学生と小学生の交流が行われたことは、その年代と交流する機会の少ない当市の子どもたちにとって貴重な体験となった。 大学側の都合で、ITでの講義が少なく、実際に講師の話を直に聞くことができ、好評であった。 ITシステムの活用の都合で他市町村とのかねあいもあり、講義の日程の調整がつかず、イベントと重なってしまったことがあった。岩手大学と密に連携を取り合いながら、計画を立てることが必要。</p>
----------------------------------	---	---

<p>社会教育委員会議</p>	<p>社会教育に関して教育委員会に助言を行う。</p> <p>社会教育に関する諸計画の立案 教育委員会の諮問に意見を述べる 社会教育に関して必要な調査・研究 任期 平成 19 年 5 月 1 日 ~ 平成 21 年 4 月 30 日</p>	<p>第 1 回会議 5/29 開催 15 名中 13 名出席 【主な意見】 生活応援センターは生涯学習の拠点として、今後の活躍に期待したい。 生活応援センターの効果的な PR をお願いしたい。 教育振興運動に力を入れてほしい。保護者の啓発が必要。</p> <p>第 2 回会議 11/28 開催 15 名中 11 名参加 【主な意見】 ごみ減量に関して環境問題も含めて全市的に取り組む問題ではないか。 小・中・高を通して一貫して釜石の子どもをどのようにして育てていくか、市や県の教育委員会の垣根を越えて考えて行かなければならない。</p> <p>第 3 回会議 3/27 開催 ・生涯学習関係事業の実施状況報告、次年度方針</p> <p>(成果と課題) 当市の社会教育行政について、話し合われることで次年度につながる事項が顕彰された。</p>
<p>公民館運営審議会 (6 地区公民館)</p>	<p>各公民館長からの諮問に応じ、公民館の運営について意見を述べる。公民館の事業計画や事業実施結果についての審議を行う。</p> <p>任期 平成 19 年 5 月 1 日 ~ 平成 21 年 4 月 30 日</p>	<p>各公民館で、5 月及び 6 月に第 1 回会議を開催し、今年度の事業計画等が承認された。 第 2 回会議は、2 月及び 3 月に開催し平成 19 年度事業実施状況、次年度方針について審議を行う。</p> <p>各公民館参照</p>
<p>生活応援センター所長・公民館長会議</p>	<p>生活応援センター事業・公民館事業の円滑な運営のため、関係課、センター所長との情報交換と協議を行う。</p>	<p>毎月 1 回月初めに開催。前月の実施事業と当月の事業計画の報告、情報交換を行っている。(健康推進課と共催)</p> <p>(成果と課題) 生活応援センターの事業について情報交換を行うことで、各センターの参考となった。また、それぞれの課題など話し合う機会となっており貴重な会議となっている。それぞれの業務の合間をぬっての開催となっており、会議日の調整が困難である。</p>

<p>生涯学習資料の作成</p>	<p>社会教育行政の方針と計画 社会教育事業の実施状況 教育委員定例会に対する資料</p>	<p>釜石市生涯学習行政方針と計画作成（5月） 前期事業実施状況と後期計画作成（11月） 生涯学習事業の実施状況（3月作成予定） 教育委員会定例会資料（毎月） （成果と課題） 各公民館ごとに資料を作成することにより、事業の内容等わかりやすくなったが、資料の頁数が膨大となっている。</p>
<p>各種会議等出席</p>	<p>管内社会教育課長会議 管内生涯学習、文化行政担当者会議 子どもの読書活動推進連絡会 教育振興運動市町村担当者会議 社会教育主管課長会議 国庫委託事業等説明会</p>	<p>4/17 4/17・10/2・3/4 5/15 5/18 7/26～7/27 2/15</p>

2 学習機会・学習情報の提供、相談体制の充実

事業名	ねらいと内容	実施状況
<p>生涯学習広報 「まなびい釜石」の 発行 (生涯学習推進本 部事業)</p>	<p>生涯学習の推進による明るく住みよいまち づくりのため、学習意識の啓発や学習機会の 提供等に関わる情報発信を行う。「まなびい釜 石」(6・8月)「教育広報」(10月)</p>	<p>6/15・8/15 広報かまいしの一部として発 行(4頁) 10/15 教育広報の一部として発行 (1頁) (成果と課題) 年3回の発行となっており、 今後も生涯学習の意識の醸成 を図る紙面構成を心がける。</p>
<p>生涯学習情報提供 システムの活用</p>	<p>県立生涯学習推進センターの生涯学習情報 提供システムに登録している情報の更新と積 極的な活用を図るとともに、広く市民への活 用も呼びかける。</p> <p>ホームページ http://www.manabi.pref.iwate.jp また今年からインターネットに接続できる 携帯電話からも情報検索が行える携帯サイ トが開設されたため、こちらも合わせて積極 的な利用促進を図る。</p> <p>携帯サイト http://www.manabi.pref.iwate.jp/m/</p>	<p>5/17 県立生涯学習推進センターで 登録されている情報の追加、更 新作業を行った。 インターネットでの閲覧可能。 講座の開催や指導者の照会に 活用できる。 (成果と課題) 内容の更新は行っているが、 アクセス数は、低迷している。 指導者情報は全県を網羅し、参 考となる部分も多いので、行政 としては今後とも活用してい く。</p>
<p>かまいし情報カ レンダーの運用</p>	<p>平成18年度から、生涯学習関連事業を体系 化し市民に情報提供を行うことができる「か まいし情報カレンダー」の運用に主体的な役 割を果たしている。引き続き内容の充実を図 るとともに、類似事業の統合等の検討を行う。 また、釜石市のホームページを通じ、業務 の概略説明、まちづくり出前講座、生涯学習 指導者の募集を行っている。(申請書のダウン ロード可)</p>	<p>アクセス件数 3/20 現在 4,781 件 (H18.12/1からの件数) (成果と課題) 定期的に内容の更新を行い、 当市の生涯学習情報の提供に 努めている。 紙媒体として提示できなかつたので今後の課題とする。</p>
<p>生涯学習相談体制 の充実(学習コーデ ィネット)</p>	<p>生涯学習スポーツ課、各生活応援センター においては、常に窓口で学習相談に対応す ることとし、市民の学習意欲に対する的確な対 応を推進する。</p>	<p>(成果と課題) 学習相談者に対し、可能な限り 情報提供を行った。</p>

3 生涯学習関連施設（学びの場）の充実

事業名	ねらいと内容	実施状況
生活応援センター（公民館）の設置	公民館を新設、旧釜石公民館は釜石公民館浜町分館として存続させた。また、各センターには複数の職員を配置し、生涯学習事業の充実のため、積極的に域内の集会所等に出向き、出前講座を行うこととし、公民館から遠い地区でも生涯学習のメリットを受けられるよう努める。 懸案であった公民館の複数体制化を実現	市内6地区において、生活応援センター（公民館）の活動が活発に行われた。 各公民館参照
生涯学習推進センター（中央公民館）の検討	生涯学習推進計画の中でも引き続き提言された市民や団体等の活動拠点施設。設置については、引き続き検討する。	（成果と課題） 設置については、引き続き検討する。
既存施設の活用	統合された学校施設、学校の余裕教室の活用検討。 市内の施設、歴史、文化財の活用「施設・歴史ウォッチング」等の実施。	（成果と課題） 放課後子ども教室において、学校の余裕教室を使用した。
公民館施設管理	地区公民館（6館）及び分館（9館）の維持補修等	室浜分館 窓ガラス修理 甲子公民館 玄関前補修 （成果と課題） 老朽化している施設が多く、緊急度など勘案し優先順位を決め順次補修を行うこととする。
釜石市大石地域交流センター管理運営	旧大石小学校跡地に社会教育施設として整備し、平成16年5月1日に開所した。市民交流、特に青少年の体験学習や各種生涯学習関連事業等に活用する。特に学校での自然体験、宿泊合宿等に活用されることを期待する。 使用料は1日10人まで2,000円（1人増える毎に100円）	大石町内会に軽妙な管理を委託 （清掃、鍵管理） 利用実績 13件 692人 親子、学校、公民館、サークル、生涯学習係等の行事で利用あり。 （成果と課題） 釜石小学校の体験事業や双葉小学校 PTA によるキャンプ事業等、学校での活用も進んできている。今後も継続して施設のPRを図っていきたい。 今年度は、当センターで少年リーダーの育成を図ることを目的として少年リーダー交流キャンプを開催した。

通信ネットワークの整備充実	<p>岩手大学・釜石市遠隔地 IT 連携システムの構築 岩手大学総合情報処理センターと釜石市教育センターを岩手大学総合情報処理センターと釜石市教育センターを岩手情報ハイウェイと無線 LAN で結び、遠隔授業と双方向会議を実現。(平成 15 年 3 月 25 日から) 現在、岩手大学・釜石市・奥州市・二戸市で通信可能となっている。</p>	<p>企業の技術相談等や生涯学習講座で活用 岩手大学との連携事業参照</p>
	<p>「エル・ネット」文部科学省の教育情報衛星通信ネットワーク設置。平成 19 年度で終了。 子ども放送局(毎週土曜日午前配信)</p>	<p>教育センターと釜石公民館浜町分館に受信設備を設置している。 (成果と課題) 全国的に浸透が図られなかったことが要因となり、今年度で終了となった。 当市においても利用は、殆どない状況であった。</p>
	<p>放送大学岩手学習センター釜石校 平成 14 年 6 月 30 日開所 学位取得・キャリアアップを目指す方々の利便を図るため、衛星放送を視聴できるほか、ビデオ・カセットテープにより復習ができる。 本年度当校を会場にスクーリングが開催された。</p>	<p>スクーリングの開催 8/17 参加者 25 名 8/18 大槌会場 入学相談会の開催 1/12 参加者 2 名 (成果と課題) 今年度は、面接事業(スクーリング)を開催し、市外から受講生が集まった。 受講生は、横ばい状態ではあるが、継続して教室を利用している。</p>

4 人材の育成と成果の活用

事業名	ねらいと内容	実施状況と今後の予定
生涯学習指導者及びボランティアの発掘・養成・活用 (生涯学習推進本部事業)	生涯学習のさまざまな分野で指導者やボランティアとして指導・協力いただける人材を引き続き発掘し養成するとともに、登録者名簿に登載し各種講座等での活用や学校・団体等への紹介を行う。平成18年3月改訂 19年4月1日現在 246名登録	6月に広報かまいし、新聞紙上にて、募集を開始した。既存の名簿を土台として新規登録者の追加と転出者や物故者の削除を行う。
自主活動グループ支援	現代的な課題等(環境、子育て、国際交流、IT、男女共同参画)をテーマに自主活動を展開している市民団体の育成を図る目的で、グループが一般市民を対象とした講演会・イベントを開催する際、講師謝礼金の一定部分を教育委員会が負担する。 教育委員会と共催で開催	市民団体等の学習支援事業として実施。 応募数3団体 日時：9/29 13:30～15:40 演題：「賢治の世界と童話」 講師：宮沢賢治センター代表 望月 善次 氏 参加者：46名 <u>颯 2000の会と共催</u> 日時：1/26 13:30～15:30 演題：「成年後見制度と遺言について」 講師：生涯学習1級インストラクター(生涯学習・民法) 横田 貞男 氏 参加者：33名 <u>21男女共同参画推進の会と共催</u> 日時：3/16 10:00～12:00 演題：「国際交流 ハローワールド2008」 講師：ジョシア・キャッツ氏 ファム・ティエン・ガー氏 水車 福子氏等 参加者：84名 <u>釜石市国際交流協会と共催</u> (成果と課題) 団体単独では、予算や運営面で企画や運営が難しかった部分を行政と協働することで実現できた。 募集時期を8月からとしていたが、年度当初から募集を行いたい。

<p>ボランティアの体系化・養成</p>	<p>知識や技能を社会に還元できるよう人材育成に努めるため、関係機関と連携し、ボランティア養成講座・体系化を図る。</p>	<p>3/2 読み聞かせボランティア講座 12:30～14:00 講師：丸山 ちはや氏 参加者：28名</p> <p>(成果と課題) 子どもの注意を引き付けるための、指遊びなどすぐにも実践に役立つ内容を指導してもらった。その他、部屋の証明を暗くしたり、楽器をつかうことでより集中して話を聞ける環境を作りだすことができることがわかった。 受講した各団体や個人が地域に戻り研修で学んだことを活動に活かすことができるよう支援していく必要がある。また、学んだことが行かせる機会を作ることが望まれる。</p>
<p>ユネスコ精神の普及活動推進事業</p>	<p>相互のコミュニケーションを図りながら世界平和と人類共通の福祉を実現しようと設立されたユネスコ(国連教育科学文化機関)の活動を支援する。 ユネスコ世界寺子屋運動推進事業(「書き損じハガキ」の回収運動を通じて発展途上国で民間団体が行っている識字教育活動を支援する)各種国際交流事業、文化事業等</p>	<p>7/1 平成19年度総会を開催 ・文化講演会の開催 「交際協力と異文化交流 - 青年海外協力隊の活動経験」 講師：元青年海外協力隊 黒澤 長(まさる)氏</p> <p>主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコパネル展 2/9から2/15 ・世界寺子屋運動の充実 市内小中学校・大槌中学校 吉里吉里中学校・生活応援センター・教育センターに書き損じハガキ回収ボックスを設置 19団体の協力あり ・国際交流事業 3/23 ・隣接団体等の各種大会支援 <p>(成果と課題) ユネスコパネル展を図書館で行ったことで、今までとは違う年代層にもユネスコの活動をPRできた。 平成20年度に50周年を迎えることから、式典開催に向けて会員の協力が必要。 民間ユネスコ活動のあり方、支援について検討が必要。</p>

5 生涯学習に関する調査研究の推進

事業名	ねらいと内容	実施状況
教育委員・社会教育委員等合同研修会	教育委員、社会教育委員、公民館運営審議会委員を対象に、生涯学習や社会教育の振興についての研修を行う。 (釜石教育事務所・釜石市教育委員会・大槌町教育委員会)	11/15～16 岩手県公民館大会 社会教育功労賞 鈴木洋一社会教育委員 山崎智江子公民館運営審議会委員の2名が受賞
社会教育委員・公民館運営審議会委員研究大会	生涯学習の推進について共通の理解を図るとともに、実践事例をもとに当面する社会教育振興上の諸問題に関する研究協議を深め、委員の今日的な役割の確立に資する。	11/15～16 東北地区社会教育研究大会並びに東北地区公民館大会 神林峰子社会教育委員 柴田渥社会教育委員の2名が受賞 同大会(兼岩手県公民館大会)に4名参加(会場：花巻市) (成果と課題) 東北各地の生涯学習に関する事業について研修することができ、今後の活動の参考となった。
社会教育関係職員等研修	(基本研修) ・新任社会教育関係職員研修講座 ・生涯学習情報提供システム担当者研修会 ・社会教育指導員等研修会 ・放課後子ども教室事業担当者・指導者研修会 ・社会教育主事・公民館職員研修講座(専門研修) ・生涯学習・社会教育推進計画専門研修講座(課題別) ・心豊かな人づくりフォーラム ・第53回岩手県公民館大会 ・生涯学習推進研究発表会 ほか	5/10 } 新任社会教育関係職員研講 5/11 } 座 13名 5/17 生涯学習情報提供システム担当者研修会 1名 5/24 男女共同参画サポーター養成講座 1名 7/6 放課後子どもプラン指導者合同研修会 3名 7/19 参加体験型学習専門研修講座 2名 7/20 男女共同参画サポーター養成講座 1名 10/15 DV防止セミナー 1名 10/19 放課後子どもプラン指導者合同研修会 3名 10/25 子育て支援ネットワーク研修会 1名 2/7・2/8 生涯学習推進研究発表 3名 (成果と課題) 研修を受けることで職員のスキルアップにつながった。 今後も継続して、研修の機会提供に努める。
各種調査事業	時代に適合した生涯学習を推進するための調査として、各種調査を実施する。調査結果を各種計画への反映、事業実施の展開に生かす。 ・釜石市生涯学習基礎調査(5年に一度/H21予定) ・社会教育基本調査(岩手県) ・社会教育調査(岩手県/3年に一度H20予定)	社会教育基本調査を10/1現在で報告

第 生涯の各時期（ライフステージ）における生涯学習の充実

1 子育てを支援する家庭教育環境の充実

事業名	ねらいと内容	実施状況と今後の予定																																
<p>子育て学習推進事業 (国庫委託事業)</p>	<p>子どもの教育や人格形成に大きく関わっている親等を対象に、家庭や地域の教育力の活性化を推進することをねらいとして子育て学習講座を実施する。</p> <p>就学時健診を活用した子育て講座 6講座 小学校入学前の子どもを持つすべての親が参加する就学時健診の機会を活用した子育て講座の開催</p> <p>授業参観等を活用した子育て講座 18講座 各小中学校、幼稚園及びPTA等と連携して、授業参観等の機会を活用した子育て講座の開催</p>	<p>10月から市内6箇所で行われる就学時健診の時間を活用し、付き添いの保護者全員を対象とした子育て講座を実施している。</p> <table border="0"> <tr><td>10/31</td><td>甲子小学校</td><td>58名</td></tr> <tr><td>11/7</td><td>双葉小学校</td><td>58名</td></tr> <tr><td>11/13</td><td>平田小学校</td><td>48名</td></tr> <tr><td>11/20</td><td>小佐野小学校</td><td>60名</td></tr> <tr><td>11/30</td><td>釜石小学校</td><td>46名</td></tr> <tr><td>12/5</td><td>鶴住居小学校</td><td>69名</td></tr> <tr><td></td><td>計</td><td>339名</td></tr> </table> <p>保育園、幼稚園、小中学校、教育振興運動協議会との共催により、子育て学習講座を実施した。</p> <table border="0"> <tr><td>16講座</td><td>1,348名</td></tr> </table> <p>思春期講座 今年で4年目の事業。明日の親となる中学生を対象に「性」について正しい知識を身に付けさせるとともに、自他を大切に作る心を養う目的で開催した。</p> <table border="0"> <tr><td>11/12</td><td>大平中学校</td><td>223名</td></tr> <tr><td>11/21</td><td>唐丹中学校</td><td>84名</td></tr> <tr><td></td><td>計</td><td>307名</td></tr> </table> <p>合計 18講座 1,994名</p> <p>(成果と課題) 講座に参加した保護者から、当講座の講師を紹介してほしいという依頼があり、PTA主催の講演会に発展し継続して実施されている。子育て講座については、各団体との協働で事業が進められた。</p> <p>就学時健診の日程が決定してから実施までの期間が短いことや講義時間が60分と限られているため、講師の選定、評価のあり方が課題となっている。</p>	10/31	甲子小学校	58名	11/7	双葉小学校	58名	11/13	平田小学校	48名	11/20	小佐野小学校	60名	11/30	釜石小学校	46名	12/5	鶴住居小学校	69名		計	339名	16講座	1,348名	11/12	大平中学校	223名	11/21	唐丹中学校	84名		計	307名
10/31	甲子小学校	58名																																
11/7	双葉小学校	58名																																
11/13	平田小学校	48名																																
11/20	小佐野小学校	60名																																
11/30	釜石小学校	46名																																
12/5	鶴住居小学校	69名																																
	計	339名																																
16講座	1,348名																																	
11/12	大平中学校	223名																																
11/21	唐丹中学校	84名																																
	計	307名																																

<p>フォーラム家庭教育（県事業）</p>	<p>父親の家庭教育参加」に焦点をあてた講座として開催。 家庭教育における課題等について研修し、家庭の教育力の向上に資する。</p>	<p>日時：9/8 13:30～16:00 会場：大槌町中央公民館 参加者：114名（釜石市62名） 講演会：「家庭生活リズム向上で社会規範を」 講師：(株)千田精密工業 代表取締役 千田 伏二夫 氏 実技：ソーラーカー作り 講師：東北電力（株） 補助：釜石工業高等学校</p> <p>エネルギーの話し ソーラーカー作り ロボットのデモンストレーションと炭による電池づくり</p>
-----------------------	--	--

2 青少年の心を育む学習機会の充実

事業名	ねらいと内容	実施状況と今後の予定
<p>放課後子ども教室推進事業（放課後子どもプラン） 国庫補助事業</p>	<p>学校や公民館等を活用し、放課後や週末などの一定時間を利用し、地域の大人の力を結集し、子どもたちが文化活動や様々な体験活動、学習活動を行える場を提供する。（学習の習慣づけ） ・安全管理員及び学習アドバイザーの配置 平成19年度市内6小学校区に開設予定（釜石、尾崎、双葉、鶴住居、栗林、橋野）</p>	<p>釜石小学校区 4/9 開所 194 日開催 3430 名参加 双葉小学校区 6/26 開所 47 日開催 732 名参加 尾崎小学校区 7/9 開所 65 日開催 421 名参加 鶴住居小学校区 7/23 開所 87 日開催 365 名参加 栗林小学校区 7/20 開所 62 日開催 469 名参加 橋野小学校区 7/4 開所 128 日開催 590 名参加 (3/15 現在)</p> <p>2/9 読み聞かせボランティア講座 12:30～14:00 講師：丸山 ちはや氏 参加者：25名 （成果と課題） 事業の目的である、放課後における子どもたちの安心・安全な居場所作りという点については概ね達成できた。 異年齢での遊びを通じて、子ども同士の交流が図られた。 安全管理員等ボランティアも含めたスタッフの確保が容易ではない。 開催時間内でどのような活動ができるのか、各学校によって違うので開催場所の実情に合わせた事業内容の検討が必要。</p> <p>各開催地区の活動内容は別紙資料のとおり</p>

<p>子ども読書活動 推進事業</p>	<p>平成17年度に策定して釜石市子どもの読書活動推進計画に沿った事業展開を図る。 特に、市立図書館し学校図書館との連携、ボランティアとの協働、更に子どもたちの感受性や創造性を培う事業として「音読・朗読」に焦点をあてた取り組みを実施を目指し、関係機関、実行委員会との協働、或いは、放課後子ども教室においても推進を図る。</p>	<p>各小中学校では、朝読書、業間読書に取り組んでいる。 また、親子読書に取り組んでいる学校もあった。 市立図書館が行っている「しおかぜ号」の利用。 委員会活動で図書室の環境整備を行っている。 学校図書ボランティア(保護者)は1校のみ。 放課後子ども教室では、大型紙芝居「さくらんぼの会」で紙芝居の公演と絵本の読み聞かせを行った。 (成果と課題) 図書館については、学校図書館との連携活動が実施されている。 学校、市立図書館等との更なる連携を図りながら、今後地域も含んだ活動について、考えていく必要がある。</p>
<p>少年リーダー交流 キャンプ</p>	<p>市内各小中学校の児童・生徒の代表が集団での活動(キャンプ体験)を通して、協力することの大切さや次代の釜石を担う少年リーダーとしての役割を自覚する契機とする。 (内 容) ・ 漁業体験 ・ 岸壁釣り大会 ・ 講話 ・ 班活動(ペットボトルいかだづくり) ・ 火おこし体験 ・ 野外炊飯 ・ いかだレース</p>	<p>日 時：8/9～8/10 8:00～翌日12:00 会 場：釜石市大石地域交流センター 参加者：35名 (成果と課題) 高校生ボランティアが、参加者の目線で積極的に活動の補助をしてくれた。 メニューについて、体験活動が主だったので、リーダーについて考える内容のものをとり入れる。</p>
<p>いわて少年交流体験 セミナー(県主催)</p>	<p>県内、県外の訪問地の青少年との交流や体験学習を通じて、自然や歴史、産業経済等を学びながらふるさとづくりを主体的に考える青少年の育成を図る。120人</p>	<p>事業中止。</p>
<p>国際理解講座 「あつまれキッズ」 (協力：フレンドシップ)</p>	<p>小中学生の国際感覚を養い、異文化に対する相互理解を深めるために、市内在住の外国人との交流の機会を提供する。 外国人講師による語学体験、文化紹介、味覚体験(アメリカ、シリア、トンガ、ベトナム) 当該事業のサポーターを募集し、「あつまれキッズ」を活動の場として、今後の生涯学習活動や国際交流活動を推進しうる人材の発掘・育成を図る。 事前準備・当日運営など</p>	<p>6/9 アメリカの文化とゲーム 36名 7/7 シリア・アラブ共和国から サラームアレイクム!! 32名 8/1 南の国から Bura! Maro e lelei!! 42名 9/15 シンチャオ!ベトナム 料理教室 29名 (成果と課題) 国際交流協会の事業につなげることができた。</p>

<p>こどもエコクラブ (協力：環境アドバイザー)</p>	<p>『アースレンジャーかまいし』団員として、自然の中での様々な体験活動を通して自分たちが暮らす自然環境への理解を深め、環境保全に配慮した行動をとることができる資質を育む。 自然観察(野鳥、昆虫)、酸性雨等各種調査など</p>	<p>6/3 ネイチャーゲーム 国史跡指定 50 周年 橋野高炉跡見学 36 名 6/30 鐵作りの現場を覗いて みよう 41 名 7/27 水生生物調査 23 名 (北里大学学生 4 名参加) 9/29 身近な生きもの観察 甲子町ビオトープ 釜石・大槌汚泥再処理セン ター見学 32 名 12/8 環境教室 19 名 1/19 環境教室 13 名 1/27 水辺の鳥観察 27 名</p> <p>12/1 鉄のフォーラムで活動 報告を発表 発表者：エコクラブサポーター 加藤 直子 氏</p> <p>(成果と課題) 毎年内容を変えて工夫して開催しているが、リピーターが多いため継続して行っている講座への出席率が悪い。 今後環境に関心を持てるような内容の講座を開催したい。</p>
<p>省庁連携活動ネットワーク推進プロジェクト【釜石夢ワカメ交流推進事業】 国庫委託事業</p>	<p>横浜市と釜石の子どもたちが環境保全活動・自然体験・農業体験を通じ、友好・交流を深め合う。 水産課主導、生涯学習スポーツ課・その他関係課の協力で開催</p>	<p>7/26 事前研修会 44 名 8/3 釜石まるごと体験 53 名 8/4 海辺の資源を活用した 自然体験 149 名 8/17 事後研修会 26 名</p> <p>(成果と課題) 関係課等と協議を行い、役割分担をすることでうまく連携が図られた。 当課としては、事前事後研修を担当した。</p>
<p>釜石市成人のつどい</p>	<p>成人の日を記念し新成人の門出を祝うとともに、釜石市民としての自覚を促し、社会人として求められる権利の行使と、果たすべき義務・責任を全うできるよう励ます。 式典、催事(茶席、着付け直し、記念撮影用舞台、談話室)等 成人の日の前日の 1 月 13 日(日)の開催を予定。</p>	<p>対象：S62.4.2～S63.4.1 生まれで釜石市に住民登録がある方。及び過去に釜石市に住民登録をしていた方の希望者。 開催日：1/13 14:00～15:00 会場：市民文化会館 参加者：349 名</p> <p>(成果と課題) 新成人は、騒ぐこともなく静かに式が挙行された。 少ない予算の中で、記念品の選定が難しい。</p>

<p>釜石市教育振興運動協議会総会</p>	<p>釜石市教育振興運動協議会 6 実践区の実践課題を確認し、今年度の実践活動の充実を図る。</p>	<p>総会 日 時：6/12 13：30～15：30 会 場：市民文化会館中ホール 出席者：89 名</p>
<p>釜石・大槌地区教育振興運動リーダー研修会（県主催）</p>	<p>教育振興運動に対する理解を深め、実践活動の進め方についての共通理解を図るとともにリーダーとしての実践意識を高め、一層の充実につなげる。</p>	<p>講師：花巻市社会教育委員会議 議長 遠藤謙吉氏 演 題：今、教育振興運動に求められていること リーダー研修会</p>
<p>釜石市教育振興運動協議会集約集会</p>	<p>教育振興運動の成果を確認するとともに、青少年の現状や教育課題の把握を通して運動への実践意識を高め、一層の充実につなげる。</p>	<p>日 時：7/12 13：10～17：00 会 場：市民文化会館中ホール 出席者：100 名 講 師：大槌町教育委員会 教育長 佐々木寅雄氏 演 題：教育振興運動の理念について 演 習：学力向上と地域課題について 講 師：宮古市教育委員会 教育委員長 平井 ふみ子氏 集約県大会 日 時：2/1 会 場：北上市さくらホール 釜石市集約集会 日 時：3/1 13:30～16:00 会 場：市民文化会館中ホール 内 容：岩手県並びに釜石市における推進状況について 講演会 講 師：北上市子どもの読書推進協議会会長 佐々木 征子氏 演 題：読書は「こころ」の栄養 実践発表：釜石地区実践協会 鵜住居地区実践協議会 出席者： 84 名 (成果と課題) 活動内容については、地域により温度差があり、大半は PTA 活動から抜け出せない状況ではあるが、生活応援センターが開所したことに伴い、各実践区の活動に除々にではあるがセンターとの連携が見られるようになった。</p>

3 成人教育の推進

事業名	ねらいと内容	実施状況と今後の予定
外国語会話教室開 催事業	<p>英会話初心者講座 (協力：フレンドシップ)</p> <p>初心者を対象にした英会話講座を開設することで、新規受講者の増員をめざし、英会話の学習を通じて、仲間作りや「学び」の楽しさを知るきっかけづくりとする。</p> <p>昼コース、夜コースあり。年3期開催予定</p>	<p>年間3期開催</p> <p>《昼コース》 5/21～7/9(8回)のべ71名 託児利用・・・のべ7名 10/15～12/3(8回)のべ84名 託児利用・・・のべ6名 1/28～3/24(8回)のべ81名 託児利用・・・のべ6名</p> <p>《夜コース》 5/23～7/11(8回)のべ65名 10/10～12/5(8回)のべ83名 1/30～3/19(8回)のべ55名</p>
	<p>中国語会話講座 (協力：フレンドシップ)</p> <p>中国語会話(北京語)の学習を通じて隣国の文化について知識を広げ、国際感覚を豊かにすることを目的として実施する。</p>	<p>年間3期開催</p> <p>6/20～8/8(8回)のべ104名 10/10～12/5(8回)のべ114名 1/30～3/19(8回)のべ135名</p>
	<p>外国人のための日本語会話教室 (協力：フレンドシップ)</p> <p>市内在住の外国人が日常生活に困らない程度の日本語を学習するとともに外国人相互の交流の場とすることを目的とすると共に、民間主導の国際交流協会設立にむけた、具体的な取り組みの参考事例とするために実施する。</p>	<p>年間3期開催</p> <p>5/23～7/11(8回)のべ121名 10/10～12/5(8回)のべ36名 1/30～3/19(8回)のべ15名</p> <p>(成果と課題) リピーターが多い事業となっているが、第3期では、英会話、中国語とも新規受講生が多くなり、新しい仲間作りのきっかけとなっている。 受講生のレベルに合わせたクラス作りが課題となっている。</p>
アースデイ釜石事業・ゴミウォッシング	<p>全世界で行われるアースデイ(地球の日)事業の一環として、身近な河川敷等でのゴミ拾いを実施し、環境保全を地域で考え行動するきっかけとするとともに、一人ひとりが地域や自然環境を大切にする心を育む目的で実施する。</p>	<p>日時：4/28 8:30～9:30 場所：甲子川、小川川、鷓住居川流域等 参加者：約610名 ごみ量：1,750kg回収</p> <p>(成果と課題) 河川沿いの町内会の協力を得ながら開催した。GWの影響もあり、昨年度より参加者は減少したが、ゴミの量は増加した。 不法投棄の数は確実に減少しているため、今後も本来の趣旨を浸透させるよう、意識啓発も含めた取り組みを進めたい。</p>

<p>男女共同参画まちづくりフォーラム (男女共同参画まちづくりフォーラム実行委員会と共催)</p>	<p>男女のパートナーとしてのあり方、家族の絆、子育てのあり方などを取上げることで、あらためて家庭や社会のきずなについて考え、共に支え合い安心して暮らせる21世紀のまちづくりを目指して開催する。</p>	<p>日時：10/28 13:30～16:00 場所：市民文化会館中ホール テーマ：男女(みんな)が主役、認め合い、支えあい、高めあう社会(まち)をめざして 内容：次のとおり ビデオ上映 釜石市制70年のあゆみ 寸劇 おとこの思い・おんなの思い 講演会 講師：弁護士 藤原 博氏 演題：仕事と生活の調和を求めて 参加者：130名 (成果と課題) 実行委員会との共催により開催することで、それぞれの役割分担ができスムーズに進行ができた。 テーマに沿った内容の寸劇を、「わたしたちの女性センターを実現する会」(花巻市)に上演していただき、大変好評であった。他のイベントと重なってしまったので、開催時期について、検討する。また、幅広い年代からの参加者が確保できるよう周知方法について検討する。</p>
<p>夢街道まなびの里講座 (釜石・大槌地区社会教育振興会)</p>	<p>エル・ネット(教育情報衛星通信ネットワーク)の配信終了に伴い、新たに講師を招聘する講座として開設予定。県立生涯学習推進センターの「いわて学講座」等から、講師を選定し実施する。</p>	<p>日時：12/12 10:00～11:45 会場：釜石地区合同庁舎 講師：岩手県立博物館 藤井 忠志氏 演題：北東北 森の博物館誌 ～本州のクマゲラと動物～ 参加者：29名</p>

事業名	ねらいと内容	実施状況
いきいき広場	<p>地域の方々に主に健康に関する知識習得の機会、体験の機会を提供することにより地域の皆さんが健康でいきいきと積極的に日常生活を送れるように支援すること。</p>	<p>7/11 講話「野菜の話題」 17名</p> <p>9/6 ハワイアンフラ 9名</p> <p>9/14 ハタヨガ体験 14名</p> <p>10/2 講話「21世紀になり食品は限りなく医薬品に近づいた」 7名</p> <p>10/26 講話「温泉の正しい知識」 14名</p> <p>11/14 温泉体験等 13名</p> <p>(成果と課題) 岩手大学地域連携推進センターの講師紹介制度を利用させていただき講話をしていただいたが、内容的には非常に充実したものだただけにもう少し参加者を確保したかった。参加者への周知方法として主に公民館だよりやチラシの配布に頼ったが、当初は公民館だよりの配布範囲が限定されていたこともあり周知に苦労した。現在、公民館だよりの配布範囲が広まってきたが、今後も周知方法が課題であることに変わりない。また、何よりも講座の内容が参加者の求めているもの、興味を引くものをいかに提供できるかが大きいと感じている。</p>
ゆうゆう広場	<p>地域の方々に様々な分野の学習機会、体験活動の機会を提供することにより一人ひとりの感性を豊かにし、何事にも積極的に参加する気持ちを助長させ、心豊かな生活、健康的な生活が送れるように支援すること。</p>	<p>6/28 フラワーアレンジ 3名</p> <p>7/19 講話「ホヤの目はどこにあるのか」 16名</p> <p>9/14 ハタヨガ体験 12名</p>

		<p>10/1 トレッキング入門 (講座編) 4名</p> <p>10/10 トレッキング入門 (実践編) 10名</p> <p>11/7 講話「男らしさの歴史」 14名</p> <p>(成果と課題) 結果として参加希望者のニーズに対応できたプログラムを提供できたか疑問がある講座もあり反省点であるが、参加者の満足度はよかったこともあり周知表現や周知先等に課題があったのか検証してみたい。</p>
わくわく広場	<p>いろいろな体験や交流の場を提供することにより参加者間の交流を深め、仲間づくりにつなげるとともに「楽しい生活」が送れるように支援すること。</p>	<p>6/9 気仙茶の茶摘み体験 14名</p> <p>7/10 お茶の講話と摘んだ気仙茶等を味わう 19名</p> <p>9/14 ハタヨガ体験 25名</p> <p>10/4 ハワイアンフラ 8名</p> <p>11/10 そば打ち体験 12名</p> <p>11/28 ハタヨガ体験 62名</p> <p>12/13 フラワーアレンジ 10名</p> <p>(成果と課題) 若者の参加を促すため土曜日や夜間に開催した講座もあったが、内容によっては若者が比較的多く参加していただいた。 講座の中で特にヨガは参加者から好評であったため講師の協力のもと2度の開</p>

		<p>催を行った。参加者から継続開催を求める声が強かったため、現在、自主活動グループとして継続開催していくべく活動中である。</p>
平田わんぱく広場	<p>年齢が様々な子供達が仲間とのいろいろな体験活動を通じて仲間と遊ぶことの楽しさや創造と発見の喜び・体験感動をしながら明るくたくましく成長する機会とする。</p>	<p>6/30 エアロビック体験 27名</p> <p>8/25 ウインドファーム 見学&そば打ち体験& 橋野高炉跡見学 15名</p> <p>9/29 グラウンドゴルフ (世代間交流) 32名</p> <p>10/13 五葉山登山 17名</p> <p>11/17 茶道体験 12名</p> <p>(成果と課題)</p> <p>参加者の確保に関し学校側から多大なる協力をしていただいたが、学校側との連携の重要性を痛感させられた。</p> <p>参加した子供達、父兄の反応はよく講座内容に満足していただけたと感じているが、子供達がスポ少等の活動で忙しい中、どうやって参加に結びつけるのか、内容や開催時期、周知方法に工夫が必要と感じた。</p> <p>講座の中で7月に開催を計画していた五葉山登山が荒天により中止となったが、子供達の希望があり10月に実施できたことはたいへん嬉しいことであった。子供達の体力にも感心させられた。</p>

<p>その他公民館講座等</p>	<p>釜石公民館及び浜町分館が地域の方々にもっと親しんでいただき、また地域の拠点として活用していただくことなどを念頭に公民館講座を開設した。</p>	<p>1/17 浜町地区第1回世代間交流事業 48名</p> <p>3/14 ニューススポーツ体験会 10名</p> <p>3/29 浜町地区第2回世代間交流事業</p> <p>(成果と課題) 世代間交流事業に関しては浜町地区の地域づくりの一環として、また、浜町分館を地域の拠点施設として活用するべく開催したが、子供会や老人クラブ、それから主任児童委員の方々からの協力があり、非常に盛会であった。今後も定期的に子供達の長期休みを利用しての開催としていきたいが、子供会、老人クラブ等との連携が重要と感じている。</p> <p>ニューススポーツ体験会はまだまだ認知されていない釜石公民館施設を地域の方々に認知していただく一つの方法として開催した。</p> <p>一部地域の方々からの要望などもあり試行的に夜間の開催としてみたが、思ったより参加者が少なかった。老人クラブの方からは昼間の開催を望む声もあり、来年度は昼間の開催としてみたい。</p> <p>内容的には講師(体育指導員)のリードがよくたいへん盛会であった。</p>
------------------	--	---

まちづくり検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で安心して暮らせるまちづくりのあり方について話し合うことにより、地域の目標、課題に対する共通認識を深める ・地域の目標、課題に対する共通認識を踏まえ、住民、行政が果たす役割を明確にした実施計画を策定する。 ・検討会の開催を通じて、地域リーダーの育成及び発掘を進めるとともに、協働の意識を醸成し、地域ネットワークの構築を図る。 	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">6/6</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">28名</td> </tr> <tr> <td>6/21</td> <td style="text-align: right;">21名</td> </tr> <tr> <td>7/4</td> <td style="text-align: right;">27名</td> </tr> <tr> <td>7/18</td> <td style="text-align: right;">29名</td> </tr> <tr> <td>8/1</td> <td style="text-align: right;">65名</td> </tr> </table> <p>(成果と課題)</p> <p>地域の方々に何度もお集まりいただき、地域課題等を勘案しながら解決の方策としていくつかの事業に組み立てできたことはたいへんな収穫であった。</p> <p>これをいかに具体的に実行に移していくかが課題であるが、参加者の多くが高齢者であり、検討には参加するが実行者となるのは少し遠慮したいとの声も聞かれた。今後検討会参加者だけではなく、地域の多くの人達を巻き込んで事業を実行に移していくか方策を検討していかなければならない。</p>	6/6	28名	6/21	21名	7/4	27名	7/18	29名	8/1	65名																												
6/6	28名																																							
6/21	21名																																							
7/4	27名																																							
7/18	29名																																							
8/1	65名																																							
何でも健康相談	<p>各個人が抱えている健康に関する問題を個別の問題を通して解決でき、その後の生活を健康的に送ることができる。</p> <p>内容 血圧測定・体脂肪測定</p> <p>通常健康相談の会場は保健福祉センター、水曜日の際は青葉通りの水曜市の一角が会場</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">4/24</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>5/15</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>5/18</td> <td style="text-align: right;">19名</td> </tr> <tr> <td>6/12</td> <td style="text-align: right;">0名</td> </tr> <tr> <td>7/17</td> <td style="text-align: right;">4名</td> </tr> <tr> <td>7/25(水曜日)</td> <td style="text-align: right;">24名</td> </tr> <tr> <td>8/7</td> <td style="text-align: right;">0名</td> </tr> <tr> <td>8/8(水曜日)</td> <td style="text-align: right;">14名</td> </tr> <tr> <td>9/11</td> <td style="text-align: right;">2名</td> </tr> <tr> <td>9/12(水曜日)</td> <td style="text-align: right;">17名</td> </tr> <tr> <td>9/26(水曜日)</td> <td style="text-align: right;">17名</td> </tr> <tr> <td>10/10(水曜日)</td> <td style="text-align: right;">20名</td> </tr> <tr> <td>10/26(水曜日)</td> <td style="text-align: right;">26名</td> </tr> <tr> <td>10/29</td> <td style="text-align: right;">5名</td> </tr> <tr> <td>11/12(尾崎白浜町内会)</td> <td style="text-align: right;">8名</td> </tr> <tr> <td>11/13</td> <td style="text-align: right;">3名</td> </tr> <tr> <td>11/14(水曜日)</td> <td style="text-align: right;">10名</td> </tr> <tr> <td>11/28(水曜日)</td> <td style="text-align: right;">8名</td> </tr> <tr> <td>12/11</td> <td style="text-align: right;">2名</td> </tr> </table>	4/24	1名	5/15	1名	5/18	19名	6/12	0名	7/17	4名	7/25(水曜日)	24名	8/7	0名	8/8(水曜日)	14名	9/11	2名	9/12(水曜日)	17名	9/26(水曜日)	17名	10/10(水曜日)	20名	10/26(水曜日)	26名	10/29	5名	11/12(尾崎白浜町内会)	8名	11/13	3名	11/14(水曜日)	10名	11/28(水曜日)	8名	12/11	2名
4/24	1名																																							
5/15	1名																																							
5/18	19名																																							
6/12	0名																																							
7/17	4名																																							
7/25(水曜日)	24名																																							
8/7	0名																																							
8/8(水曜日)	14名																																							
9/11	2名																																							
9/12(水曜日)	17名																																							
9/26(水曜日)	17名																																							
10/10(水曜日)	20名																																							
10/26(水曜日)	26名																																							
10/29	5名																																							
11/12(尾崎白浜町内会)	8名																																							
11/13	3名																																							
11/14(水曜日)	10名																																							
11/28(水曜日)	8名																																							
12/11	2名																																							

		<p>1/15 4名 21 2/12 2名 22 2/29(浜町分館) 13名 23 3/11 1名 24 3/17(浜町分館) 11名</p> <p>(成果と課題) 当センターでおこなう健康相談の参加者は少なかった。しかし、相談者の中には回を重ねるごとに成果がみられる方もおり、個別相談の重要性を感じた。 高齢者の相談者はできるだけ自分の居住地に近い場所での相談会であれば参加意欲が高まる傾向があるようなので、できるだけ各地域に出向いての健康相談の開催も検討したい。 また、2月から毎月浜町分館で相談会を開催しているが、事前に老人クラブにチラシを配布し参加を呼び掛けたところ予想以上の参加者があった。できるだけ個別に参加を呼び掛ける工夫をすれば参加者が増えるのではと感じた。</p>
歯科医師による歯の無料健康相談	<p>歯は全身の健康に影響がある大切な器官だが気軽に相談できる体制が整っていないのが現状。 そこで、釜石歯科医師会の協力をいただき歯科医師との相談の機会を設けることにより口腔ケアの推進や早期治療により市民の健康づくりにつなげようとするもの。</p>	<p>5/18 5名 6/18 8名 7/23 6名 8/29 6名 9/26 2名 10/31 3名 11/28 3名 1/30 4名 2/27 1名 3/19 0名</p> <p>(成果と課題) 歯の健康は全身の健康にも影響があるという認識が高まり歯の健康の重要性がますます高まっている。</p>

		<p>そのような中このような相談会を開くことができることは非常にありがたいことだが、まだ一般の方の認識がそこまで至っていない状況で相談者の増に至っていない。</p> <p>相談を受けた方の大部分が相談に満足して帰られているだけにこの相談会を今後も大切にしていきたい。</p> <p>そのためにも周知方法や開催方法に工夫が必要と感じている。</p> <p>次年度については浜町分館で隔月での「講話&相談会」の開催や地域に出向いての「講話&相談会」の開催を検討している。</p> <p>相談対応していただいている歯科医師が相談会の開催等に非常に前向きであり、力強く感じている。</p>
--	--	--

健康講座	<p>健康講話を通じた健康に関する知識の習得と理解の促進、料理教室を通じた栄養に関する知識習得や適正なカロリー摂取の重要性などの理解の促進、ニュースポーツ体験を通じた運動の重要性についての理解の促進と楽しい体験など様々な機会を捉えて市民の健康づくりのサポートをすること。</p> <p>また、高齢者等の集まる機会を設けることにより外出意欲の促進と閉じこもり防止を図る。</p>	<p>6/5 愛宕老人クラブ 14名</p> <p>6/10 新生クラブ 25名</p> <p>6/27 上平田ニュータウン悠々会 10名</p> <p>7/3 愛宕老人クラブ 5名</p> <p>7/5 尾崎白浜町内会 15名</p> <p>7/11 嬉石地区 14名</p> <p>7/30 佐須町内会 13名</p> <p>9/27 大渡長栄会 10名</p> <p>10/4 上平田町内会 7名</p> <p>11/1 大只越青葉クラブ 22名</p> <p>11/7 上平田ニュータウン悠々会 7名</p> <p>11/8 上平田町内会 22名</p> <p>11/29 松原高砂会 17名</p> <p>1/25 佐須町内会 12名</p> <p>1/30 大只越青葉クラブ 17名</p> <p>2/8 尾崎白浜町内会 8名</p> <p>2/19 上平田町内会 22名</p> <p>2/25 新浜町婦人部 16名</p> <p>3/6 大只越青葉クラブ 27名</p> <p>3/12 港町天寿会 18名</p> <p>3/19 只越ときわぎクラブ 7名</p> <p>(成果と課題)</p> <p>今年度は、高齢者・婦人部を中心に健康教育を実施してきた。65歳以上の高齢者が多く、40歳～64歳までの参加者が少なかった。今後開催時間や日程、内容などを検討し企画していきたい。</p> <p>なお、今年度は釜石地区生活応援センターの存在を地区住民の方々に認知していただきたいとの狙いもあり、</p>
------	--	---

		<p>できるだけ多くの町内会や老人クラブなどでの開催を心がけたが、開催についての話を会長さんとしていると健康講座へのニーズは高いと感じた。</p> <p>ただし、高齢者はできるだけ自分の居住地の近くでの開催を希望するのがほとんどであるので、来年度も地域に出向いての開催を心がけたい。</p> <p>また、漁業集落においては当然ながら海の仕事優先であり、なかなかスケジュールがとりづらいと感じた。</p> <p>当地区には商店街や企業などもありそこのタイアップができないかを来年度の課題としたい。</p>																								
ひよこ教室	<p>各々に抱えている育児に対する不安や心配事を親子の交流を通し解消することができ、今後の育児に対する自信が持てる。</p> <p>他児と遊ぶことを通し、コミュニケーションのとり方、ルールを身につけることができる。</p> <p>内容 サツマイモ植え・収穫、遠足、水遊び、クリスマス会等</p>	<table border="0"> <tr><td>5/22</td><td>15名</td></tr> <tr><td>5/31</td><td>19名</td></tr> <tr><td>6/19</td><td>36名</td></tr> <tr><td>7/3</td><td>30名</td></tr> <tr><td>8/7</td><td>40名</td></tr> <tr><td>9/11</td><td>17名</td></tr> <tr><td>10/23</td><td>55名</td></tr> <tr><td>11/6</td><td>38名</td></tr> <tr><td>12/18</td><td>31名</td></tr> <tr><td>1/15</td><td>22名</td></tr> <tr><td>2/5</td><td>19名</td></tr> <tr><td>3/18</td><td></td></tr> </table> <p>(成果と課題)</p> <p>子育てサークルがない平田地区にとって月1回集まることの重要性を知ることができた。近所に同じ子育てをおこなっている母親がいることがわかること、不安を共有することができたのではないかと考える。</p> <p>次年度より釜石地区にも子育て支援センターができ</p>	5/22	15名	5/31	19名	6/19	36名	7/3	30名	8/7	40名	9/11	17名	10/23	55名	11/6	38名	12/18	31名	1/15	22名	2/5	19名	3/18	
5/22	15名																									
5/31	19名																									
6/19	36名																									
7/3	30名																									
8/7	40名																									
9/11	17名																									
10/23	55名																									
11/6	38名																									
12/18	31名																									
1/15	22名																									
2/5	19名																									
3/18																										

		ることから、合同でおこなう事業などを企画し、交流を広めていきたい。
釜石公民館だよりの発行	<p>公民館活動や生活応援センター活動についての紹介による活動の理解の促進と参加者募集等</p> <p>内容 公民館活動の実施結果や予定の紹介、自主活動グループ・地域の活動グループ等の紹介、健康に関する知識の紹介等</p>	<p>原則毎月1回1日発行 約800部</p> <p>（成果と課題）</p> <p>当公民館並びに生活応援センターの活動を伝える手段として有効であると感じているが、当初はその配布先が限定されていたため、地域内の方々に情報が十分に伝わらずにいた。</p> <p>しかし、地道に努力した結果、徐々に配布先や配布部数が拡大されてきた上、内容的にも評価していただいている声が多くなってきた。</p> <p>しかし、地区内の世帯数と比較してまだまだ配布部数は少ない上、内容的にも進歩させていく必要があると感じており、今後も努力を続けていきたい。</p>

事業名	ねらいと内容	実施状況
<p>【主催事業】 かつおでんせ講座 (特別講座)</p>	<p>各季節(時期)及び地域住民のニーズ等に対応した講座(料理、趣味、健康等)を開催し、多くの人々が公民館を利用できるようにする。</p>	<p>4 / 26 ~ 27 ~ 母の日プレゼント ~ 「布で作るカーネーション」 計 25 名</p> <p>5 / 8 ~ 母の日プレゼント ~ 「布で作るカーネーション」 10 名</p> <p>6 / 18 「腰痛体操」 10 名</p> <p>7 / 27 「ペーパーフラワーの朝顔作り」 12 名</p> <p>12 / 7 「和紙ちぎり絵の干支色紙作り」 14 名</p> <p>12 / 11 「お正月の和菓子作り」 35 名</p> <p>(成果と課題) 講座内容については、ある程度、地域の方々の要望に応じることができた。 季節を反映した内容については、さらに要望等を取り入れたい。</p>
<p>かつおでんせ講座 (定期講座)</p>	<p>地域住民のニーズ等に対応した講座を定期開催し、多くの人々が公民館を利用できるようにする。</p>	<p>火・金曜日/週 「手芸～手づくりクラブ～」 平均 11 名/回参加</p> <p>(成果と課題) 講座を通じて、地域の方々の交流や学習意欲の向上に貢献することができた。 受講者が一部の人に偏向しないように留意していきたい。</p>

<p>ゆうゆう講座</p>	<p>今日的な生活課題（健康・料理・趣味等）の学習を通して、ともに楽しさや潤いのある生活を求めると共に家庭や地域社会での実生活に役立てる。</p>	<p>5 / 30 「グランドゴルフを楽しむ」 32名</p> <p>6 / 28、29 「エコクラフトの手提げかご作り」 66名</p> <p>7 / 6 「昔話を聞く会」 31名</p> <p>9 / 12 「太巻き寿司を作る」 19名</p> <p>9 / 26 「世界にたったひとつの帽子づくり」 26名</p> <p>10 / 30 「館外研修（県警本部等）」 30名</p> <p>11 / 8 「エアロビクス（演歌ビクス）」 15名</p> <p>11 / 9 「布ぞうり作り」 19名</p> <p>11 / 12 「布ぞうり作り」 13名</p> <p>11 / 26 「布ぞうり作り」 15名</p> <p>（成果と課題） 趣味、運動、研修等とニーズに添った幅広い講座を開設することができた。 男性の参加と新規参加者をさらに得られるよう努めたい。</p>
---------------	---	--

<p>ふれあい広場 (世代間交流)</p>	<p>地域の「暮らしや遊び、伝統行事等の伝承」や奉仕活動、レクリエーションなどを通して世代間交流を深めるとともに、地域に対する理解を図り、地域における青少年健全育成活動の一助とする。</p>	<p>7 / 31 「お楽しみ映画会」 45名 10 / 20 「甲子地区ウォークラリー大会」 24名 11 / 27 「焼きイモ作りと消火訓練」 86名 12 / 21 「押し花菜・コースター作り」 51名 12 / 26 「押し花菜・コースター作り」 48名</p> <p>(成果と課題) 子育て支援センターやレクリエーション協会等、他の機関と連携することで内容に深みを増すことができた。 児童館や地区子ども会とタイアップしたが、子ども達の参加が少なかった。</p>
<p>実年講座 (出前講座)</p>	<p>公民館所在地より遠隔地の地域住民を対象に、「いつでも・どこでも・だれでもが」利用できる公民館の役割を果たすために開催する。 講座内容等については、地域住民と相談の上、実施する。</p>	<p>5 / 14 「エコクラフトの手提げかご作り」 32名 6 / 10 「ウォーキング教室」 24名 6 / 18 「昔話を聞く会」 29名 8 / 1 ~ 2 「エコクラフトの手提げかご作り」 27名 9 / 19 「調理実習と健康講話」 32名 9 / 27 「昔話を聞く会」 26名 10 / 15 「おたっしゅ検診」 23名 10 / 28 「健康講座(認知症)」 30名</p>

		<p>11 / 19 「演歌ビックス」 31名 11 / 22 「布ぞうり作り」 15名 12 / 12 「エコクラフトの手提げか ご作り」 19名 12 / 17 「手提げかご作り」 21名 1 / 23 「布ぞうり作り」 6名 2 / 18 「健康講話」 12名 (成果と課題) 新たに実施した講座であるが、地域の方々からは概ね好評であった。 結果的に3地区のみの実施であり、より多くの地域で実施したい。</p>
<p>甲子女性セミナー</p>	<p>地域の女性が趣味を広げ、教養を高めるとともに会員同士の親睦を図り、心のふれあいを大切にしながら学習し、楽しく生き生きと生活ができるようにする。</p>	<p>5 / 25 「開講式・健康講座」 50名 6 / 26 「プロに学ぶ和菓子作り」 33名 7 / 20 「リズム体操で生き生きと！」 35名 9 / 21 「館外研修（秋の奥州路を歩く）」 41名 10 / 18 「カントリードールのうさぎさん」 24名 11 / 16 「文化講演会」 31名 12 / 14 「スタンドグラスで作るXマス飾り」 17名 2 / 8 「調理実習と健康講話」 33名 3 / 7 「閉講式・お茶会」 40名</p>

パソコン教室	<p>初心者を対象に Word・Excel の基本操作について学ぶ。</p>	<p>月・木曜日 / 週 平均 10 名 / 回参加 延回数 60 回 延人数 715 名 (成果と課題) パソコンに興味を持つことで技術向上のみならず会員同士の親睦を図ることができた。 適時に自主グループ移行への検討が必要</p>										
甲子公民館まつり	<p>2年に1回の開催。公民館自主活動グループの作品展示・ステージ発表の外、地域住民の作品展示(2日間開催)</p>	<p>9 / 29、30 「第12回甲子公民館まつり」 参加者計 400 名 (成果と課題) 自主活動グループや地域の人達の協力によって成功裡に終えることができた。 さらに多くの人達が参加できるような仕掛けを検討する。</p>										
健康まちづくり検討会 (ワークショップ)	<p>健康で安心して暮らせるまちづくりのあり方について話し合うことで、地域の目標、課題に対する共通認識を高める。 検討会の開催を通じて、地域リーダーの育成及び発掘に努めるとともに、協働の認識を醸成し、地域ネットワークの構築を図る。</p>	<table border="0"> <tr> <td>3 / 9</td> <td>61 名</td> </tr> <tr> <td>5 / 17</td> <td>49 名</td> </tr> <tr> <td>6 / 13</td> <td>46 名</td> </tr> <tr> <td>7 / 25</td> <td>34 名</td> </tr> <tr> <td>9 / 12</td> <td>40 名</td> </tr> </table> <p>(成果と課題) 今後の“まちづくり”に参考となる意見を、広く多く聴取することができた。 少年・青壮年層からの参加が少なかった。 ワークショップの進行に不慣れな点があった。</p>	3 / 9	61 名	5 / 17	49 名	6 / 13	46 名	7 / 25	34 名	9 / 12	40 名
3 / 9	61 名											
5 / 17	49 名											
6 / 13	46 名											
7 / 25	34 名											
9 / 12	40 名											

<p>公民館だより発行</p>	<p>公民館活動や生活応援センターについての紹介による、活動の理解促進と参加者募集等</p>	<p>毎月1回発行(1,700部) 内容 - 公民館活動の予定紹介、自主活動グループ、地域の活動紹介、健康に関する紹介等 (成果と課題) 発行することで、公民館行事の予定や活動実績等を、地域の方々に周知することができた。 さらに周知徹底を図るため、全戸配布に向けて配布手法等の検討が必要</p>
<p>【共催事業】 釜石いきいきクラブ (会員35名)</p>	<p>高齢者社会に対応すべく、調理実習を通して会員相互の親睦を図り、元気で明るく楽しい人生を過ごす。</p>	<p>毎月1回開催(5月～3月) 「調理実習」 平均20名参加/回 (成果と課題) 会員間の親睦を深めることができた。 今後はさらに会員の拡充を図りたい。</p>
<p>洞関男の料理 (会員11名)</p>	<p>洞関地区老人クラブ会員を中心に、調理実習を通して会員相互の交流を深めている。</p>	<p>毎月1回開催(5月～10月) 「調理実習」 平均10名参加/回 (成果と課題) 会員間の親睦を深めることができた。 今後はさらに会員の拡充を図りたい。</p>
<p>大松スクラムメイト (会員26名)</p>	<p>「自分の健康は自分でつくる」を合言葉に、仲間で支え合いながら、様々な健康づくり活動を行っている。</p>	<p>毎月1回開催(5月～3月) 「調理実習」「ウォーキング」等 平均20名参加/回 (成果と課題) 会員間の親睦を深めることができた。 今後はさらに会員の拡充を図りたい。</p>

<p>【健康相談・教育事業】 もの忘れ予防教室</p>	<p>高齢者社会に対応し、認知症の理解と予防につながる生活習慣を学ぼうとするもの。</p>	<p>6 / 4 9名 6 / 6 8名 6 / 8 8名 6 / 19 20名 6 / 29 15名 7 / 3 21名 7 / 17 10名 11 / 1 17名</p> <p>(成果と課題) 認知症に対する認識が深まった。 引き続きの継続を検討</p>
<p>認知症家族会</p>	<p>認知症の方を介護している家族の心理的負担の軽減、情報交換の場としての活用</p>	<p>7 / 26 4名 8 / 30 4名 9 / 6 4名</p> <p>(成果と課題) 家族間での親睦と病気に対する認識が深まった。 引き続きの継続を検討</p>
<p>健康相談</p>	<p>各個人が抱えている健康に関する相談に応じることで生活習慣病の予防等に努める。(個別相談あり)</p>	<p>6 / 12 「ヘルスアセスメント」7名 6 / 20 18名 7 / 10 4名 7 / 18 「血压測定」 16名 7 / 26 「血压測定、尿検査」 18名 8 / 6 「個別相談」 4名 8 / 22 15名 9 / 11 10名 10 / 22 「生活習慣の見直し」 5名 11 / 13 7名 12 / 11 1名 1 / 8 2名 2 / 12 2名 3 / 11 2名</p> <p>(成果と課題) 健康に対する認識が深まった。引き続きの継続を検討</p>

健康教育	健康に関する講話等を通じて健康増進と生活習慣病等の予防に努める。	<p>6 / 9 「高齢者の健康管理(講話)」 19名</p> <p>7 / 6 「若さを保つために(講話)」 19名</p> <p>7 / 17 「血圧の話とニュースポーツ」 10名</p> <p>8 / 7 「唄貝地区健康教育」10名</p> <p>9 / 14 「一の渡健康教育」 8名</p> <p>10 / 24 「日頃の食事について」 14名</p> <p>(成果と課題) 健康に対する認識が深まった。 引き続きの継続を検討</p>
おたっしゃ相談	大橋地区住民の健康管理のため、看護師が毎月出向いて、血圧測定や健康面での助言を行う。(併せて市役所出張所業務の一部を取り扱う)	<p>4 / 26 14名</p> <p>5 / 29 10名</p> <p>6 / 28 13名</p> <p>7 / 27 14名</p> <p>8 / 28 13名</p> <p>9 / 26 13名</p> <p>10 / 26 14名</p> <p>11 / 27 10名</p> <p>12 / 26 15名</p> <p>1 / 28 15名</p> <p>2 / 26 11名</p> <p>3 / 26</p> <p>(成果と課題) 健康に対する認識が深まった。 引き続きの継続を検討</p>

<p>【共催・健康相談】 すこやか子ども相談 (小佐野C、甲子子育てC共催)</p>	<p>乳幼児の発育測定、子育てに関する不安等への指導・助言を行う。 (毎月1回、甲子子育て支援Cで開催)</p>	<p>5 / 29 3名 6 / 28 6名 7 / 27 9名 8 / 28 6名 9 / 27 8名 10 / 12 10名 11 / 27 4名 12 / 18 8名 1 / 16 16名 2 / 22 7名 3 / 21</p> <p>(成果と課題) 子育て等に対する認識が深まった。 引き続きの継続を検討</p>
---	--	---

事業名	ねらいと内容	実施状況
<p>乳幼児・保護者対象事業 すこやか子ども相談、幼稚園・保育園巡回指導</p>	<p>個別の育児相談への対応、施設に向いての口腔チェック、生活指導を巡回して行う。</p>	<p>すこやか子ども相談(69人) 甲子Cと共催 5/29 3人 6/28 6人 7/27 9人 8/28 6人 9/27 8人 10/12 10人 11/27 4人 12/18 8人 1/16 8人 2/22 7人 3/21 人</p> <p>口腔チェック(354人) 健康推進課と共催(歯科衛生士同行) 6/4 64人 7/2 40人 7/25 47人 8/17 28人 9/3 29人 9/5 21人 9/10 16人 1/30 56人 2/18 31人 2/19 22人</p> <p>その他(52人) 小川幼稚園収穫祭(食育・読み聞かせ) 37人 乳幼児の予防接種について(講話/市内保育士) 15人</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区内の幼稚園・保育園の一部ではあるが、重点的に口腔チェック及び健康チェックを行うことができた。 ・子どもが集団で遊べる姿が見られた。 ・すこやか子ども相談では、1回当りの参加者は少ないものの、個々の発達や育児に関する悩みについて時間を掛けて対応できた。 ・甲子地区子育て支援センターに顔を出す機会が増え、気軽に相談できる関係が築けた。 ・事後フォローが少なかった。 ・現在訪問していない幼稚園・保育所との連携が必要。

<p>乳幼児支援事業「この指と～まれ」など （甲子地区生活応援センター、甲子地区子育て支援センターと共催）</p>	<p>乳幼児とその保護者を対象に、季節ごとの伝統行事等の体験活動や、おやつづくりなど食育をあわせて実施。サークル支援にも寄与した。</p>	<p>小佐野公民館独自事業(39人) 4/26 ぽっかぽかクラブ支援(鯉のぼりづくり) 24人 11/5 (サツマイモ掘り体験、調理実習) 15人 食改協 「この指と～まれ」(158人) 11/27「落ち葉焚き(焼芋会)/消火訓練」 86人 1/15 「みずき団子づくりと伝承あそび/手作りかるた・福笑い/調理実習」 50人 2/5「手作りおやつと茶話会」 22人 (成果と課題) ・子どもが集団の中で遊んでいる姿が見られた。 ・親子で楽しめる行事、普段では体験できない内容を提供できた。 ・事業中心となり、親同士の交流がなかなか持てなかった。 ・子育て支援センターの行事との重複。</p>
<p>少年対象事業・世代間交流事業 挑戦!体験!!ワンダーランド</p>	<p>小学生が自然体験・創作活動を通じて、働くこと身体を使うことの大変さ、その先にある達成感を体験してもらうことで、心豊かでたくましい子どもに成長することを目指す。世代間の交流、異なる学校の子も同士が交流を深めることで、社会性を身に付けさせるとともに、生きる力(時代を生き抜く力)を育む。事業実施するにあたり、作業、安全管理、事業企画を行う、中高生のボランティアスタッフを募集し、少年リーダーの育成を図る。</p> <p>全7回講座</p>	<p>6/2「キッズファーム&水遊び(畑づくり、野菜まき、水生生物観察)」 15人 6/23「五葉山登山」 甲子中学校生徒参加 25人 7/14「ワン・デイ・キャンプ(シーカヤック・釣り・バーベキュー)」 52人 小川1地区子供会 9/8「野菜収穫パート1(収穫野菜を使ったカレーづくりほか)」 18人 食改協 11/3「野菜収穫パート2(収穫野菜を使った豆腐・焼きもちなど)」 15人 食改協</p>

<p>小佐野公民館寺子屋事業（サマー・ウインター・春休みスクール）</p>	<p>長期休暇中の子どもの居場所、体験活動の提供</p>	<p>12/15「しめ縄づくり&そばうち体験」 35人 向定内1地区 3/21「館外研修（歴史学習とスポーツ体験）」 人 計 人</p> <p>（成果と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小佐野・双葉小ほぼ同数の参加を得た。 ・五葉山登山の際、甲子中学校の生徒がボランティア活動の一環ではあったが参加した。 ・管内の子ども会と連携をとることができた。 ・日ごろ体験できない活動を中心にプログラムを構成。子ども達からは好評だった。 ・参加登録者数が予定より少ない。 ・子どもたちの集中力が欠ける行動が気になる。（毅然とした態度必要） ・中学生スタッフを配置し、異世代交流活動につなげていく当初のねらいは達成できず。 <p>サマースクール 68人 7/30「マリンスポーツ体験（シーカヤック・釣り・バーベキュー）」 35人 北野田地区子供会 7/27～毎週火・金曜日 「目指せ竜王！将棋道場」 18人 自主活動G活用（小佐野正棋会） 8/6「ミニシアター（アニメ上映会）」 1人 土日祝を除く毎日「フリースペース開放」 14人</p> <p>ウインタースクール 107人 12/23「ペーパー飛行</p>
---------------------------------------	------------------------------	--

<p>小佐野ふれあいデー</p>	<p>子どもと地域との交流事業。5 者(子ども、親、学校、地域、行政)の連携により地域の教育力向上に向けた取組みを支援した。</p> <p>公民館は、一部体験活動講師の派遣及び謝礼金負担等を担当した。</p>	<p>機・クリスマスカードづくり)」 37 人 北野田子供会 12/25・1/10「カンフー入門！」 8 人 自主活動 G 活用(円の会) 毎週火・金曜「目指せ竜王！将棋道場」 1 人 自主活動 G 活用(小佐野正棋会) 12/26「もうすぐ正月 / 餅つき・鏡餅づくり」 34 人 小佐野コミュニティ協議会・食改協 1/9「伝統文化体験 / 茶道・礼法教室」 11 人 1/16「エコクラフトでふくろうづくり」 13 人 平日開館日「フリースペース開放」 3 人</p> <p>春休み 3/26「バルーンアートに挑戦！」 平日開館日「フリースペース開放」</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館登録団体の活用(将棋、カンフー、茶道・礼法) ・餅つきなどでは、地域高齢者の活躍の場を演出できた。世代間交流という点でも有意義 ・全体的に参加する子どもが少ない(内容の精査必要) ・公民館のフリースペース開放があまり根付かない。PR・魅力が不足している。 <p>11/10「昔遊び(割り箸鉄砲、お手玉、将棋、めんこ、手芸等)・木工教室・バザー」 320 人</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小佐野小 P T A 主催の初めての地域交流事業に公民館と
------------------	--	--

<p>主催・少年～成人 対象 ふるさとを知る志民 講座(足元文化を見つ めて)</p>	<p>私たちが住んでいる釜石の歴史・文化・資源を見つめ直し、郷土に対する理解や再発見を図り、一人ひとりが先人の業績、足元の文化を継承していく資質を育むことを目的とする 全9回コース</p>	<p>して参加することができた (公民館イメージの浸透) ・多くの児童が参加し、純粹に体験活動に興じていた。また、高齢者が子ども達に指導している姿が微笑ましく印象的。 ・次年度以降の継続、定着が課題。</p> <p>パート1 民話編 6/13 15人 6/27 19人 7/6 12人 7/13 18人</p> <p>パート2 歴史編 8/22「縄文～平安前期」 20人 9/5「平安中期～戦国末期」 27人 9/22「館外研修/大島高任の足跡を訪ねて/秋田県小坂町」 29人 10/10「江戸期～明治初期」 21人 11/7「明治中期～現在」 22人 パート1・2計 183人</p> <p>(成果と課題) ・若い年代が郷土の歴史、文化に興味を持ち受講することを期待したが、登録者は殆ど高齢者であった。 ・民話編では一部の人にしか認知されていない釜石の民話を紹介することができた。 ・釜石の歴史を年代毎に整理して紹介する講座は無かった。その意味では面白い試みであった。 ・1回当たりの講義時間が少なく、かなりの駆け足での紹介となった。</p>
---	--	--

<p>主催・成人対象 初心者のためのパソコン講座（動かし方から年賀状づくりまで/ワード集中講座）</p>	<p>進展するIT社会に対応できるよう、パソコン初心者の方を対象にパソコン講座を開催。 市民団体eネット・リアス活用事業（6人登録制）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後はある程度焦点を絞ったプログラムとしていく必要がある。 ・受講者を集めるPR・内容の工夫が必要。 <p>第1講座「動かし方～年賀状づくり」 のべ29人 11/15 6人 11/22 6人 11/29 6人 12/6 5人 12/13 6人</p> <p>第2講座「ワード集中講座」 のべ31人 1/17 6人 1/24 6人 1/31 5人 2/7 5人 2/14 6人 2/28 3人 第1・2講座計 61人</p> <p>（成果と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募集すると同時に定員一杯となるなど小佐野地区では需要が高かった。 ・eネット・リアスと協働で実施し、ネットワークづくり、市民団体活用という点でも効果があった。 ・20年度からは、2回の講座修了者を対象としたパソコンと触れ合える場を提供していく。
<p>主催/成人対象・ コミュニティづくり 小佐野地区健康まちづくり検討会</p>	<p>地区住民と健康で安心して暮らせるまちづくりのあり方について直接意見交換、知恵を出し合うことにより、地域の目標、課題に対する共通認識を深め、生活応援センター（公民館）が行う具体的な事業として、家庭・地域・行政等が果たす役割を明確にした実施計画を策定する。 実施計画の推進を図ることはもとより、検討会を通じて地域のリーダー</p>	<p>3/14「こうなったらいいな小佐野」 68人 5/15「地域課題の分類」 46人 6/12「具体的な取組み検討」 30人 7/10「具体的な事業の検討」 30人 7/24「役割分担・実施事業まとめ」 32人</p>

<p style="text-align: center;">健康相談・教育 健康介護相談会</p>	<p>育成及び発掘を進め、協働の意識を醸成することで、地域ネットワークの構築を図る。</p> <p>心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な助言を行い、地区住民が安心して暮らせるよう支援する。 健康（血圧・尿）・歯科・栄養に関する相談全般に対応する。毎月第4月曜日に開催。 2月からは巡回形式の「出張！健康相談を開催」</p>	<p style="text-align: right;">計 206 人</p> <p>（成果と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中妻地区からの参加が殆どなかった。中妻地区の課題の吸いあげをどうするか。 ・提案された事業については、実現に向けた取組みを行うことが大切。（不信感を持たせない） ・事業評価を行う必要。 <p>健康介護相談会 （小佐野 / 66 人）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">4/23</td> <td style="width: 33%;">9 人</td> <td style="width: 33%;">5/28</td> <td style="width: 33%;">6 人</td> </tr> <tr> <td>6/25</td> <td>4 人</td> <td>7/23</td> <td>4 人</td> </tr> <tr> <td>8/27</td> <td>4 人</td> <td>9/25</td> <td>10 人</td> </tr> <tr> <td>10/22</td> <td>5 人</td> <td>11/26</td> <td>6 人</td> </tr> <tr> <td>12/25</td> <td>7 人</td> <td>1/28</td> <td>5 人</td> </tr> <tr> <td>2/25</td> <td>6 人</td> <td>3/24</td> <td>人</td> </tr> </table> <p>出張！健康相談（ 人）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">2/8（中妻集会所）</td> <td style="width: 20%;">3 人</td> </tr> <tr> <td>2/8（中妻北消防）</td> <td>3 人</td> </tr> <tr> <td>2/12（双葉小地域連携）</td> <td>4 人</td> </tr> <tr> <td>2/26（源太沢集会所）</td> <td>9 人</td> </tr> <tr> <td>3/4（野田団地分館）</td> <td>4 人</td> </tr> <tr> <td>3/7（向定内分館）</td> <td>13 人</td> </tr> <tr> <td>3/11（野田集会所）</td> <td>8 人</td> </tr> <tr> <td>3/18（野田北）</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>3/25（中小川集会所）</td> <td>人</td> </tr> </table> <p>（成果と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出張相談も取り入れ徐々に浸透してきている。 ・簡易な検診であるが、生活習慣病の予兆を捉えることができた。 ・参加者にとってもっと魅力のある工夫（レク等の併催）が必要。 ・生活全般にわたる相談も多く、参加者の心のケアにも役立つ 	4/23	9 人	5/28	6 人	6/25	4 人	7/23	4 人	8/27	4 人	9/25	10 人	10/22	5 人	11/26	6 人	12/25	7 人	1/28	5 人	2/25	6 人	3/24	人	2/8（中妻集会所）	3 人	2/8（中妻北消防）	3 人	2/12（双葉小地域連携）	4 人	2/26（源太沢集会所）	9 人	3/4（野田団地分館）	4 人	3/7（向定内分館）	13 人	3/11（野田集会所）	8 人	3/18（野田北）	人	3/25（中小川集会所）	人
4/23	9 人	5/28	6 人																																									
6/25	4 人	7/23	4 人																																									
8/27	4 人	9/25	10 人																																									
10/22	5 人	11/26	6 人																																									
12/25	7 人	1/28	5 人																																									
2/25	6 人	3/24	人																																									
2/8（中妻集会所）	3 人																																											
2/8（中妻北消防）	3 人																																											
2/12（双葉小地域連携）	4 人																																											
2/26（源太沢集会所）	9 人																																											
3/4（野田団地分館）	4 人																																											
3/7（向定内分館）	13 人																																											
3/11（野田集会所）	8 人																																											
3/18（野田北）	人																																											
3/25（中小川集会所）	人																																											

<p>地域健康活動推進員育成事業 中妻地区スクラムメイ ト</p>	<p>地域住民の健康保持促進のため、自ら研修・実践するクグループ活動を立ち上げる。3年で自主活動に移行させる。</p>	<p>6/26「開講式・計画、ゲーム」 15人 7/5「スクラム仲間交流会・ウォーキング」 2人 8/22「健康相談 / 保健・栄養・歯科」 14人 9/19「家庭でできる健康体操・ストレッチ」 22人 10/17「あなたの薬の飲み方は正しいか」 14人 11/14「身体の中からきれいになろう / 健康調理実習、歯科講話」 25人 12/5「身体の中からきれいになろうパート 2 / 健康調理実習、栄養講話」 17人 1/9「家庭でできる健康体操」 19人 2/13「医療費制度を学ぶ」 19人 3/12「調理実習・閉講式・反省会」 17人 計 164人</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中妻地区を選定し手探り状態で始めた事業であるが、徐々に参加者も増え定着している。 ・当事業は自主活動につなげることが目的であるが、そこまでの段階には至っていない。意識の高揚を図っていく必要がある。
<p>認知症予防教室、 家族介護教室、 その他健康教育等</p>	<p>各時期における病気予防の意識づけとして、各種健康教育を開催する。</p>	<p>6/16「たばこの害について / かみくり荘」 5人 7/19「夏ばて予防について / 小佐野老人クラブ」 17人 7/20「健康・栄養講話 / 源太沢いっぽの会」 17人 7/24「健康講話・検診 / 向定内ひまわり会」 12人 8/22「物忘れ予防教室 / 中小川」 4人</p>

<p>実年・高齢者対象事業 各地区ウォーキング教室</p>	<p>正しいウォーキングを学び、実践することで気軽な健康づくりの浸透を図る。</p>	<p>8/24「夏ばて解消講座／小川すみれ会」 40人 11/1「生活習慣病予防教室／小佐野地区」 20人 11/1「自宅でできる簡単介護講座／働く婦人の家」 15人 11/16「家族介護講座」 8人 3/17「物忘れ予防講座／野田十和会」 17人 計 170人</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区が限定されている。管内の全地区で均衡あるサービスの提供が必要となる。 ・ある一つのテーマに絞り、年間をかけて取り組んでいく方法が必要。 ・病気予防（医療費削減）は、センター業務の重要な柱であるため、今後とも重視する。 <p>5/16「向定内地区／共催」 24人 6/11「小佐野地区／主催」 14人 9/10「向定内地区」 23人 10/2「小川すみれ会／共催」 16人 11/2「小佐野地区」 25人 計 102人</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングを理論から学ぶことで、正しく効果的なウォーキング方法の習得ができた。 ・実施地区を拡大していく必要がある。 ・センターはウォーキングのきっかけづくりとして関与すべきだが、次第に住民の依頼心が強くなる傾向にある。 ・実施後、ウォーキングが普及しているかどうか疑問。日常的な習慣につなげていく指導が必要。
--	--	--

<p>男の料理教室</p>	<p>高齢になると男性は社会とのつながりや交流の場が少なくなることから、調理実習を通して交流の場を広げるとともに、自らの健康の保持、心身のリフレッシュを図る。併せて健康教育（講話・ゲーム）も行う。</p>	<p>小川メンズグルメ 4/17「開講式・調理実習・健康教室」 16人 5/15 16人 6/12 15人 7/3「小川幼稚園児を招待しての昼食会・健康教室」 52人 11/13「独居高齢者を招いての昼食会・健康教室」33人 3/11「閉講式・調理実習」 15人 向定内地区 5/25 17人 7/26 12人 9/21 20人 12/14 18人 2地区合計214人</p> <p>（成果と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のグループへの支援という立場で、健康教育を併せて実施し相乗効果を得た。 ・地域の団体と交流を図ったことでセンター活動の理解増進に繋がった。 ・地域を拡大し、地区間交流も行っていく。
<p>国保ヘルスアップ事業「はつらつ健康教室」〔国保と共催〕</p>	<p>基本検診B・C判定者を対象に、自己の健康管理を行うことができるよう、運動や食育、規律ある日常生活の定着を目指し実施・しっかりコース（C判定）・ゆったりコース（B判定）</p>	<p>11/19「合同開講式・問診・検診」 40人 12/6「合同運動教室」 40人 12/17「しっかりコース個別栄養教室」 5人 1/11「しっかりコース個別相談」 5人 1/25「合同運動教室」 35人 2/13「合同運動教室」 25人 3/5「閉講式・成果発表」 36人 3/26「フォローアップ教室」 人 計 人</p> <p>（成果と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ定員一杯の申込みがあった。 ・成果発表では、殆どの方が体重や体調の改善が図られ、意識が向上している。

<p>その他の共催・支援事業 源太沢いっばの会 〔共催〕</p>	<p>地区住民が主体となり、高齢者の健康づくり（調理実習・健康教育）を継続して行っている事業に対し、当センターが職員派遣などを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定着した生活習慣を継続・誘導する方策を図る必要がある。具体的には自主活動グループの立上げや、活動が軌道にのるまでセンターが関与する。 <p>4/27「開講式・調理実習」 16人 5/18 16人 6/1 16人 7/20 17人 9/14「敬老会」 14人 10/2「お茶のたしなみ・調理実習」 16人 11/9 14人 12/7「忘年会」 14人 1/18「薬について学ぶ」 12人 2/1「生活習慣病について」 18人 3/14「反省会」 14人 計 167人</p> <p>（成果と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自主的な健康づくりの支援を行うことで、活動の幅を広げることができた。 ・センターが地域に深く入り、人との交流を行うことで、逆にセンター事業への協力をいただいた。 ・自立のためにも支援の頻度を減らす必要がある。 ・場所が狭小であるため、新規入会希望者を受け入れることができない。資金面・運用面を精査し、地域全体の取組みに広げる必要がある。
<p>小川すみれ会 〔共催〕</p>	<p>明るく、楽しく、生き生き高齢者への支援。健康診断或いは健康講座の開催時、当センター保健師・看護師を派遣。</p>	<p>5/22「開講式・検診」 59人 6/19「春の遠足」 36人 計 95人</p> <p>（成果と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初は年間を通じて健康教育等の協力をしていく予定であったが、自主性を尊重し、

<p>レッツ・スリム 〔支援〕</p>	<p>H18年度基本検診後に実施した「はつらつ健康教室」修了者が立ち上げた健康づくり自主グループ。活動の場、講師の確保等に関しセンターが支援。</p>	<p>大きなイベント時の協力に限定して実施。 ・順次、管内で同様な活動している団体への支援を検討。</p> <p>原則として第1・3月曜日 全16回 290人</p> <p>（成果と課題） ・ほぼ自立している ・はつらつ健康教室修了者以外からも会員になる人が増えている。 ・基本検診の結果、ほぼ全員が前年度より検査結果の向上が図られた。 ・新たにH19年度修了者のフォローも必要となることから、レッツ・スリムへの関与を減らしていく。ただし、健康教育等は支援する。</p>
<p>出前講座等</p>	<p>生涯学習の推進による明るく住み良いまちづくりを目指し、市民の学習ニーズに応える形で実施。</p>	<p>6/12「生活応援システムと生活応援センター業務について」(野田町友会) 24人 7/7「小佐野グラウンドゴルフ(小佐野町内会、小佐野地区子供会、公民館連携)」 60人 2/14「手づくり雑飾り」 8人 3/28「後期高齢者医療制度・ゴミ減量とリサイクル(野田・定内4町内会)」 人 計 人</p> <p>（成果と課題） ・地域の偏りが見られる。 ・PRによりもっと連携できたと思われる。 ・趣味的な講座はできるだけ行わないようにしているが、公民館事業の浸透を図るため実施について検討が必要。</p>

<p>《参考 / その他業務等》</p> <p>家庭訪問活動 予防接種・検診 施設貸し館 小佐野公民館文庫 自主活動グループ 窓口サービス</p>	<p>地域の中で健康で安心して暮らすことができることを目指し、以下の家庭訪問を行った。 [一人暮らし・高齢者世帯、障がい者、検診結果等フォローアップ、学校等]</p> <p>小佐野地区管内で実施する各種予防接種、基本検診、がん検診等に従事。 [接種や検診をPRし、受診率向上に努める、要精密検査対象に医療機関への受診勧奨を行う]</p> <p>自主活動グループ、一般(有料)団体に対して、施設の貸し出しを行う。</p> <p>所蔵図書の整理充実に努め、地区住民が閲覧・借入れができるようにした。</p> <p>自己実現の場として、自主活動をしている団体を公民館自主活動グループに登録し、活動の場を提供する。</p> <p>戸籍、住民登録、税務などの行政サービスを行う。</p>	<p>2月末現在</p> <table border="0"> <tr> <td>39歳以下訪問</td> <td>259件</td> </tr> <tr> <td>40～64歳以下</td> <td>87件</td> </tr> <tr> <td>65歳以上</td> <td>199件</td> </tr> </table> <p>介護等(包括支援センター) 65歳以上 1,582件</p> <p>2月末現在のべ貸し出し件数(センター事業除く) 1,086件 のべ使用人数(同) 17,115人</p> <p>2月末現在のべ 28人 108冊</p> <p>3月18日現在 38団体</p> <p>2月末現在 件数 27,562件 収入金額 173,692,215円</p>	39歳以下訪問	259件	40～64歳以下	87件	65歳以上	199件
39歳以下訪問	259件							
40～64歳以下	87件							
65歳以上	199件							

事業名	ねらいと内容	実施状況
いきいきシルバー教室	<p>高齢者の健康づくり及び趣味や教養の講座、生活上の問題学習講座を開設し、高齢者の家庭生活や社会生活の向上に資するため各種講座を開設している</p>	<p>6/20 健康講話と体操 43人 7/13 レクリエーション 30人 9/7 陶芸体験 7人 9/28 東洋医学の健康法 26人 10/17 館外研修大船渡長安寺見学 31人 11/16 民謡を楽しむ 31人</p> <p>(成果と課題) 老人クラブ会員を中心に参加者を募り開催し、多数の参加を得た。老人クラブが解散した地区があり、参加者募集の方法を検討する必要がある。</p>
実年ひろば	<p>子育てや、退職などにより家庭生活に「ゆとり」が出来る世代を対象に、「健康づくりや体力づくり」、「食生活」などの今日的な生活課題や地域課題等の学習を通して、潤いある生活を求めるとともに家庭や地域社会での実生活に役立てるため、各種の講座を開設している</p>	<p>5/30 グランドゴルフ 11人 6/13 高原の自然散策 11人 7/10 調理実習と健康の話 11人 9/27 館外研修ソーセージ作り 10人 10/4・18 手芸しぼり染め 16人 11/15 健康体操「太極拳」 6人 12/11「ごみのリサイクルと減量を考える」13人 2/7 調理実習と健康の話 12人 3/13 調理実習と閉講式 14人</p> <p>(成果と課題) 多彩なテーマで学習を行い、好評だった。参加者が固定されており新たな参加者の発掘が課題。</p>

<p>男の手料理</p>	<p>少子高齢化や女性の社会進出、家庭内での夫婦の役割分担の変化などで、男性も厨房に入る社会に変化してきています。男性同士の和気あいあいとした中で料理を学び、家庭や地域社会での実生活に役立てるため、調理に関する講座を開設している</p>	<p>6/13 高原の自然散策 7人 7/18 調理実習と健康の話 6人 9/27 館外研修ソーセージ作り 5人 10/30 燻製教室 11人 11/29 手打ちそば 5人 1/16 調理実習と健康の話 7人 3/5 調理実習と健康の話 7人</p> <p>(成果と課題) 市の栄養士と保健師による、健康に配慮した内容で展開した。肥満防止の意識付けに寄与できたものと思う。人数が少ないので新たな参加者の発掘が課題。</p>
<p>鵜住居公民館出前講座</p>	<p>鵜住居公民館から離れているため、普段公民館を利用する機会のない住民のため、出前講座を開設している</p>	<p>5/20 両石 両石トンネル見学会 32人 6/15 箱崎 ごみの減量とリサイクル 58人 10/23 片岸 3B体操 28人 11/1 両石 健康教室 17人 12/27 箱崎 生け花教室 17人 2/18 箱崎 後期高齢者医療制度 48人</p> <p>(成果と課題) 町内会や婦人会等との協働により開催したことにより周知活動が徹底され多くの参加が得られた。 他の地域へも活動を広げたい。</p>
<p>鵜住居地区健康まちづくり検討会</p>	<p>地域と行政が協働し、健康で安心して暮らせるまちづくりのための検討会を5回にわたり開催した。</p>	<p>3/2 82人 5/23 48人 6/19 43人 7/25 39人 8/30 56人 計 268人</p>

		<p>(成果と課題) 地域の課題を住民が再認識する機会となった。提起された事業項目の実現にむけた行動が今後の課題。</p>
鵜住居地区健康相談	<p>地域住民の健康に関する様々な相談や健康指導のため月1回相談会を開催している。 血圧測定や簡易な相談は随時受付。</p>	<p>5月から3月まで11回開催。 相談者 人</p> <p>(成果と課題) 肥満改善などに継続した指導が出来た。また、早期治療に結び付けることも出来た。相談者数を増やすことが課題。</p>
鵜住居地区すこやか子ども相談	<p>子育てに関する様々な相談や指導、子どもの成長状況を見届けるため、月1回開催。</p>	<p>4月から3月まで11回開催。 相談者 人</p>
健康教育	<p>健康づくりに資する各種講話と食生活の改善のための調理実習を各地で開催している</p>	<p>4月から2月まで11回開催。 受講者総数 人</p>
鵜住居町民文化祭	<p>鵜住居町民の芸術文化活動の発表の機会とするため、鵜住居地域振興協議会との共催により、展示部門と発表部門を開催。今回で23回目の開催</p>	<p>10/27・28の2日間開催。 およそ四百人の来場者。 展示部門出品 46 団体個人 337 点、発表部門 8 団体 19 演目</p> <p>(成果と課題) 地域の文化活動の発表の場として定着している。今後も継続を支援していく。</p>
鵜住居公民館だより「うのとおり」の発行	<p>公民館の活動、自主グループ活動、応援センターの活動の照会を中心に月1回、月末に発行</p>	<p>鵜住居小学校全生徒および町内会等を通じ配布。 1,600部発行。</p> <p>(成果と課題) 公民館活動と生活応援センターの情報誌として認知された。未配布地区の解消が課題。</p>
自主学习グループ	<p>自ら学ぶ機会の提供のため、自主学习グループに活動の場所を提供している</p>	<p>登録 10 団体(文化系 7 団体、体育系 3 団体) 4月～2月利用実績 364 件</p>

		<p>(成果と課題) 新たに参加する人が増えてきている。そのため設備・備品に不満が出てきている。</p>
地域活動支援(生活改善センター)	生活改善、農林漁業者の生活向上、町内会等地域団体活動の場所として施設を提供している	<p>4月～2月利用実績 126件</p> <p>(成果と課題) 生活改善、農林漁業者の生活向上、町内会等地域団体の活動に寄与できた。</p>
スポーツ少年団への活動支援	スポーツ少年団等の活動場所の提供	<p>空手、卓球2団体が定期利用 4月～2月利用実績 196回</p> <p>(成果と課題) スポーツ少年団等の活動に寄与できた。</p>

事業名	ねらいと内容	実施状況
山びこふれあい教室	地域の「暮らしや遊び、伝統的な行事の伝承」や「地域の伝統文化、自然、産業などの直接体験」等の世代間交流活動を通して、郷土を再発見し郷土を愛する心を育てる。	<p>6/21 鶴住居川の生物と水質調査(栗林小学校児童) 34人</p> <p>7/1 郷土を花で飾ろう(老人クラブ・花壇づくり) 33人</p> <p>8/21 校庭の草取り作業(橋野地区高齢者・橋野小児童) 74人</p> <p>12/27 しめ縄作りに挑戦しよう(橋野地区高齢者・橋野小児童) 16人</p> <p>1/12 みずき団子づくりを楽しもう(橋野小児童・PTA、橋野地区高齢者) 20人</p> <p>2/3 持ちつき大会を楽しもう(栗林小児童・PTA・地域住民) 80人</p> <p>2/16 冬の野鳥を観察しよう(橋野小児童・PTA、地区住民) 15人</p> <p>3/1 親と子の料理教室(橋野・栗林児童・PTA・地区住民) 14人</p> <p>(成果と課題) 伝統行事の伝承活動、児童と高齢者の交流、自然とのふれあいなどなどを実施できた。 土・日曜日開催が多くなる小学生を対象とした講座では、スポーツ少年団活動と日程が重複し、参加者が減少することがあった。</p>

<p>山びこ生き生き教室</p>	<p>高齢者の「生活上の諸問題」や「地域社会に密着した諸課題」などの生涯学習やスポーツを通して、家庭や地域社会の一員としての役割を深め自らの生きがいに役立てるとともに、地域の「人づくり」や「町づくり」の実践活動に生かす。</p>	<p>7/17 史跡を訪ねて(館外研修・遠野、橋野地区高齢者) 23人 9/4 史跡を訪ねて(館外研修・遠野、栗林地区高齢者) 20人 9/18 輪投げ・スカットボール交流(雨天のため屋内に変更。橋野地区高齢者・橋野小児童) 28人 10/13 グラウンドゴルフを楽しむ(橋野地区高齢者) 14人 11/7 グラウンドゴルフを楽しむ(栗林地区高齢者) 15人</p> <p>(成果と課題) 老人クラブ等の要望に沿って、計画どおり実施できた。 参加者がどの講座でもある程度固定化されているので、底辺を拡大したい。</p>
<p>山びこ女性教室</p>	<p>地域における女性の特性や感性を生かし、各種の学習を通して一層見聞を広め、潤いのある生活を指向するとともに、家庭や地域社会での実生活に役立てていく。</p>	<p>10/5 ペーパークラフト講習会(栗橋地域の女性) 14人</p> <p>(成果と課題) 栗橋地域全域から幅広い年齢層の出席者があり、初めての素材で楽しく製作に取り組むことができた。 関係団体との連携不足から、女性教室は、1回しか開催できなかった。</p>

<p>まちづくり検討会</p>	<p>「健康で安心して暮らせる地域」の実現に向けて、参加者が目標と課題について検討を行い、事業計画案を作成する。 検討結果：別添のとおり</p>	<p>5/24 第2回検討会 43人 6/27 第3回検討会 28人 7/26 第4回検討会 32人 8/28 第5回検討会 36人</p> <p>(成果と課題) 住民の地域づくり活動への参加意識が高まった。 検討結果を、生活応援センターのまちづくり事業に可能な限り生かしていきたい。</p>
<p>講演会</p>	<p>統合失調症、うつ病、認知症への理解を深めるとともに、そのような方への接し方についても学ぶ。</p> <p>家に閉じこもりがちになる冬期に、楽しく体を動かし運動不足の解消を図る。</p>	<p>11/22 精神病に関する講演会（講師：釜石厚生病院・相上和徳医師） 26人 1/29 エアロビクス教室（橋野小児童・PTA・教職員・地域住民） 33人</p> <p>(成果と課題) 精神病に関する講演会では質問が相次いで関心の高さをうかがわせ、エアロビクス教室ではみんな楽しく体を動かし、所期のねらいを達成できた。 今後も、住民の希望に沿った講演会を企画したい。</p>
<p>植物観察会</p>	<p>自然に親しみ、自然を観察する活動を通して郷土の良さを再発見し自然愛護の心を育む</p>	<p>8/19 和山高原観察会（講師：釜石植物の会会長） 10人</p> <p>(成果と課題) 図鑑を見ながらでは、なかなか覚えられない植物の名</p>

<p>出前講座</p>	<p>身近な環境問題であるゴミの減量とリサイクルについて学び、環境問題への関心を高めるとともに、ゴミ減量とゴミ処理経費の節減につなげる</p>	<p>前や特徴を知り、自然の豊かさを実感できた。 参加者が少ないので、応援センター広報だけだった周知方法を見直したい。</p> <p>1/23 公民館中村分館 20人 2/6 能舟木集会所 9人 2/29 栗橋ふるさと伝承館 22人</p> <p>(成果と課題) この出前講座が呼び水となって、4月から橋野地域で資源ゴミの集団回収が始まる見込みとなっている。 市の説明は、経費の節減のみ強調しているが、環境への負荷軽減などのメリットにもふれる必要があると考える。</p>
<p>もの忘れ予防教室</p>	<p>認知症はどんな病気か、症状・早期発見をするには・進行を遅らせるには、などについて学ぶとともに、調理実習・血圧測定等を実施する。</p>	<p>5/28 青ノ木集会所 9人 5/31 早栃集会所 12人 6/28 中村公民館 18人 7/10 砂子畑さんあいセンター 6人 7/11 上栗林集会所 20人 7/13 横内公民館 15人 7/17 能舟木集会所 12人 7/20 橋野ふれあいセンター 22人 7/26 栗橋地区基幹集落センター 14人</p>

健康相談	健康に関する一般的な相談、栄養・歯科相談、血圧測定などを実施する。	<p>11/20 青の木集会所 7人</p> <p>11/29 早栃集会所 9人</p> <p>12/18 中村公民館 8人</p> <p>1/10 上栗林集会所 19人</p> <p>1/11 栗橋地区基幹集落センター 13人</p> <p>1/18 横内公民館 11人</p> <p>1/21 砂子畑さんあいセンター 11人</p> <p>1/25 能舟木集会所 9人</p> <p>1/31 橋野ふれあいセンター 8人</p> <p>(成果と課題) 平成 18・19 年度続けて開催した成果として、認知症の予防や認知症の人への接し方などについて理解を深めることができた。 家族や自分が認知症になったときを含めて、「安心して暮らせるまちづくり」のために学んだものをどのように生かしていけるかが課題となる。</p> <p>4/24 橋野ふれあいセンター 6人</p> <p>5/29 橋野ふれあいセンター 4人</p> <p>6/19 栗橋地区基幹集落センター 7人</p> <p>6/26 橋野ふれあいセンター 5人</p> <p>7/31 橋野ふれあいセンター 4人</p> <p>8/7 砂子畑さんあいセン</p>
------	-----------------------------------	--

栗橋公民館

		<p>ター 1人</p> <p>8/8 上栗林集会所 3人</p> <p>8/10 早栃集会所 6人</p> <p>8/17 横内公民館 8人</p> <p>8/21 中村公民館 2人</p> <p>8/28 橋野ふれあいセンター 2人</p> <p>8/31 青ノ木集会所 9人</p> <p>9/25 28 橋野ふれあいセンター 10人</p> <p>10/19 中村公民館 8人</p> <p>10/23 橋野ふれあいセンター 5人</p> <p>10/26 能舟木集会所 4人</p> <p>11/2 砂子畑さんあいセンター 4人</p> <p>11/20 橋野ふれあいセンター 5人</p> <p>11/27 橋野ふれあいセンター 3人</p> <p>12/25 橋野ふれあいセンター 1人</p> <p>(21) 1/29 橋野ふれあいセンター 6人</p> <p>(22) 2/8 砂子畑さんあいセンター 1人</p> <p>(23) 2/26 橋野ふれあいセンター 1人</p> <p>(24) 3/25 橋野ふれあいセンター</p> <p>(成果と課題) 従来、橋野ふれあいセンターで開催していたが、離れた</p>
--	--	---

橋野ぴんしゃん組	<p>軽い体操やゲームなどを通して仲間との交流を深め、心と体の健康増進を図る。</p>	<p>地域に住んでいる人が参加しやすいように各地区でも開催するようにした。 全体として参加者が少なく、健康上の相談が必要と判断される人には、個々に呼びかけたほうがよかった。</p> <p>6/1 橋野ふれあいセンター 12人 6/15 橋野ふれあいセンター 11人 7/5 大松消防コミュニティセンターほか 8人 9/27 中村公民館 15人 10/30 - 31 つなぎ温泉 14人 11/20 橋野ふれあいセンター 10人 12/14 橋野ふれあいセンター 9人 2/22 橋野ふれあいセンター 12人 3/7 橋野ふれあいセンター 8人</p> <p>(成果と課題) いろいろな活動を実施し、心身ともリフレッシュできたと好評だった。 自主グループとして活動できるよう、リーダー育成が必要と考えられる。</p>
男の料理教室	<p>料理や会食を通して中高年男性の交流の場を広げるとともに、心身のリフレッシュを図り、活力ある地域社会と個々の健康づくりを目指し、介護予防につなげる。</p>	<p>7/6 砂子畑さんあいセンター 10人 9/7 砂子畑さんあいセンター 9人 11/2 砂子畑さんあいセンター 10人 2/8 砂子畑さんあいセンター 22人</p>

<p>生活応援センター広報の発行</p>	<p>公民館事業、保健事業などについて地域に周知するほか、事業の結果や地域の各種団体の活動を紹介することにより、地域づくりに関する情報を共有し、それぞれの活動の充実につなげる。</p>	<p>(成果と課題) 中高年男性の交流の場が広がり、ある程度料理できるようになり、食への関心も高まった。 会員の要望もあったことから、回数を増やしたい。</p> <p>毎月2回発行 480部 (全世帯配布)</p> <p>(成果と課題) 所期のねらいはある程度達成していると考えられるが、もっと地域団体の活動を把握したい。</p>
----------------------	--	--

事業名	ねらいと内容	実施状況
<p>生き生き学級</p>	<p>地域住民が相互の理解と親睦、連帯意識の高揚を図りながら学習し、明るく生き生きと生活ができるようにする。(対象は年齢性別を問わず子供から高齢者まで)</p>	<p>6/2 植物観察会 10名 7/7 五葉山登山 12名 8/3 茶会体験 75名 9/8 大村技研見学会 14名 11/17 クラフト工芸 21名 1/23 浜千鳥酒蔵見学 15名</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「茶会体験」は釜石工業高校家庭クラブの協力を得て実施、参加者多く盛況であった。 ・「大村技研」と「浜千鳥」の見学会は初めて見学する方が多く、興味深く参加していた。
<p>語り伝えよう唐丹の文化 「シルバー教室」</p>	<p>地域の高齢者の交流を深めるとともに、地域社会に伝わる歴史的遺産、行事、文化等を記録し、後世に伝える活動を行う。講座終了時に健康相談、血圧測定などを実施する。</p>	<p>6/20 山谷地区 12名 7/4 花露辺地区 19名 9/27 山谷地区 10名 11/2 山谷地区 9名 12/6 花露辺地区 8名 1/9 山谷地区 15名</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数で開催しているが、毎回、色々な話題で盛り上がっている。 ・地区の伝統文化を後世に伝える活動は重要であることから、このような集まりを町内各地で開催していきたい。

<p>体験唐丹の歴史</p>	<p>地域の歴史・文化・文化財を訪問し、野外活動などの体験を通じて地域の歴史を学習する。</p>	<p>4/14 奇岩亭清掃 7名 6/16 白崎探訪会 24名 9/29 天照御祖神社見学会 12名 12/1 大石物見山探訪会 15名 2/14 盛岩寺探訪会 23名</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺跡の清掃作業や峠越え等体験型事業を取入れた。 ・今後も唐丹以外の方も参加できるような事業を計画していきたい。
<p>子育て支援教室 「ひまわり教室」</p>	<p>親子で自由に交流できる機会や交流できる場を設けることで、子育てにやさしい環境づくりを目指す。 この教室の活動を援助するボランティアとして平成 19 年 2 月に「唐丹子育て応援団」が結成された。</p>	<p>4/24 はじまりの会 27名 5/29 紙芝居 25名 6/26 バルーンアート 32名 7/31 室内遊び 33名 8/28 室内遊び 25名 9/25 三鉄利用遠足 29名 10/30 ミニ運動会 29名 11/27 お母さんのティータイム(話し合い) 31名 12/18 クリスマス会 47人 1/29 児童館と交流 71名 2/19 紙芝居 26名 3/11 お別れの会 16名</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月と1月実施のサンクスコンサートは教育委員会の「子育て学習推進事業」を活用した。 ・「唐丹子育て応援団」の協力を得ながら、参加者の希望に沿った活動内容にしていきたい。

<p>地域健康活動推進員「唐丹スクラムメイト」</p>	<p>自分自身及び唐丹町民の健康づくりについて学び、考え、主体的に活動を進めるスクラムメイトの活動を支援し、健康で生き生きと暮らせる「まちづくり」をめざす。</p>	<p>4/13 事業計画討議 15名 5/16 ウォーキング教室 24名 6/12 救急法講習会 22名 7/5 大松、橋野との交流会 13名 9/6～7 宿泊研修 11名 10/23 ウォーキング教室 25名 11/29 ヤーコン収穫祭 13名 1/18 認知症勉強会 12名 2/4 認知症講演会 35名 3/14 まとめ反省会 12名</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回初めてヤーコンの栽培（畑づくり、苗植え、収穫）に取り組み、年間継続した活動として成果があった。 ・参加者が固定化傾向にあるため、自分達も楽しみながら、地域住民にも広まる活動を考えていきたい。
<p>とうに寺子屋教室</p>	<p>地域の生活・文化・自然などについて体験学習を行いながら、参加者相互の交流を深めるとともに、地域に対する理解を図り、青少年健全育成の一助とする。</p>	<p>7/28 水生生物観察会 22名 8/26 盛岩寺座禅会 20名 9/15 定置網起こし見学 17名 11/17 クラフト工芸 21名 12/22 唐丹お宝探検 24名</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教振運動実践事業として唐丹小と連携し参加者募集などの取り組みを行った。 ・「座禅会」や「定置網起こし見学」など地元の寺や漁協の協力を得て、唐丹らしさを出すことができた。

<p>唐丹青年教室</p>	<p>青年が野外活動等を通して、参加者相互の交流を深めるとともに、地域に対する理解を深め、自己実現の一助とする。</p>	<p>6/16 本郷桜舞太鼓体験 30名 8/19 シーカヤック体験 10名</p> <p>(成果と課題) ・参加者が仲間づくりをしながら自ら事業内容を計画、運営していくことを目指したが、参加者が少なく、当初予定の計画（バスツアー、クリスマスパーティーなど）のとおり実施できなかった。</p>
<p>こうみんかん劇場</p>	<p>地域の自然・文化・郷土芸能などの記録映像、良質な視聴覚教材等を鑑賞する機会を提供することで、参加者相互の交流を深めるとともに、地域に対する理解を図る。</p>	<p>6/2 公民館 34名 7/30 本郷消防センター 13名 11/3 大石林業センター 26名 1/12 公民館 27名</p> <p>(成果と課題) ・大石小を舞台にした昭和58年の教育映画「ゴンタと呼ばれた犬」を大石で上映したが、当時子どもたちの映像に歓声が上がった。 ・今後も当市をはじめ近隣市町村の視聴覚ライブラリーを利用して、上映会を開催したい。</p>

<p>健康体操の考案・普及活動</p>	<p>住民の健康づくりを目指し、「唐丹すぽこん」と協働で独自の健康体操「唐丹体操」を考案し普及を図る。</p>	<p>9月 音楽製作 唐丹体操の考案 唐丹体操の練習 10/2 唐丹の日で披露 12～1月 DVD作成 1～2月 普及講習会</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「舟こぎ」、「五葉山登山」など地元を題材にした振り付けを入れ唐丹の独自性をアピールできた。 ・聞き覚えがある「唐丹音頭」を活用し住民に好評である。 ・マスコミにも取り上げられ事業のPRにつながった。
<p>健康・料理教室</p>	<p>保健師、栄養士、歯科衛生士等を講師に、健康教室、料理教室を各地区で開催する。 健康相談、簡易な健康チェックも行う。</p>	<p>9/21 片川集会所 16名 9/28 公民館 9名 10/18 大石林業センター 13名 10/19 本郷消防センター 22名 11/2 山谷集会所 9名 11/6 荒川集会所 14名 12/6 花露辺ワカメ集会所 8名</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康について考えるキッカケづくりとなった。 ・男性の参加が少なかったので男性の参加を促進する必要がある。

<p>はつらつ教室 (生活習慣病予防教室)</p>	<p>生活習慣を改善し疾病を予防するため、生活習慣病予備群に対して予防教室を実施する。</p>	<p>時期：11月～3月で7回実施 対象者：基本健診で予備群と判定された住民 ○内容：運動や食生活の指導・実技 (成果と課題) ・ワカメ収穫時期と重なり参加者が少なかった。 ・参加回数が多かった人は体重や腹囲の減少が顕著だった。</p>
<p>唐丹地区ケア会議</p>	<p>町内会ごとに健康管理や介護についての情報交換を行う。</p>	<p>時期：月1回(民生委員協議会終了後) 対象者：民生委員、介護事業所ケアマネージャー、センター所長、保健師等 内容：各世帯の状況を情報交換。住宅地図をもとにマップ作製 (成果と課題) ・民生委員、介護事業所等との連携が図られた。 ・マップ作製により、要援護者の状況を把握できるようになった。</p>
<p>評価指標共同研究 「唐丹地区モデル事業」</p>	<p>生活応援センター事業を分析・評価するため、その評価指標等の策定を岩手県立大学と共同研究する。</p>	<p>時期：平成19年度 共同研究：岩手県立大学社会福祉学部准教授 田中尚 8/22～24 学生による町民インタビュー調査 1月 住民アンケート調査(900人対象で回答351通、回答率39%) 調査結果は県立大で分析中 (成果と課題) ・県立大との連携により、自らの事業を客観的に捉え、分析する機会となった。</p>

<p>「唐丹の日」事業 と学習成果発表</p>	<p>町内諸団体との連携を図り、公民館及び町内自主サークル、個人を含めて学習成果を「唐丹の日」事業で発表し、町民の文化活動の向上を図る。</p>	<p>主催：唐丹駐在所連絡協議会 時期：10/2(唐丹の日) 400名 内容：遊びリテーションの会「ハンドベル演奏」、各サークル作品展示 「唐丹体操の披露・講習」</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日にも関わらず参加者が多く、地域を上げた行事として定着してきた。 ・プログラムが多いため、予定の時間をオーバーした。
<p>遊びリテーションの会</p>	<p>「唐丹すぼこん」、「唐丹生活学校」が運営する事業で、ひとり暮らし高齢者、虚弱高齢者及び障害者等々の閉じこもりを防止するとともに、介護予防を目指し、月1回開催。</p>	<p>実施主体：「唐丹すぼこん」、「唐丹生活学校」 支援内容：参加者の送迎、当日の健康チェック等</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・唐丹すぼこん、唐丹生活学校の援助・協力のもと、レク交流や野外活動を中心に安全に運営されている。 ・会員が毎月この事業を楽しみとしており、高齢者等の閉じこもり防止として効果がある。
<p>元気回復夢クラブ</p>	<p>水中運動、筋力トレーニング、リズム体操などの運動を通して健康の保持増進を図るための自主サークル「元気回復夢クラブ」の活動(月3~4回)を支援する。</p>	<p>実施主体：「唐丹すぼこん」 支援内容：参加者の送迎、会場の確保</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月3~4回の活動をしているが、参加者がいきいきと楽しく活動している。 ・さらに参加者を拡大する取り組みが必要である。

<p>唐丹の歴史を語る会</p>	<p>「唐丹すぼこん」が運営するサークルで地域の歴史・文化を研究することを目的に奇数月の第 2 月曜日に開催している。</p>	<p>実施主体：「唐丹すぼこん」 支援内容：会場の確保、公民館だよりでの参加者募集</p> <p>5/14 総会 12 名 7/9 正法寺、黒石寺研修 34 名 9/10 綾里砂子浜文書調査報告 13 名 11/12 三閉伊一揆 19 名 1/14 新年交流会 7 名 3/10 天照御祖神社の歴史 16 人</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸切バスを利用の館外研修は人気があり、毎年、すぐ定員に達している。 ・専門的に歴史を研究する方向もあれば、伝説や昔話など地元の興味深い話を中心に進めてほしいとの意見もあり、今後の運営に工夫が必要である。
<p>「唐丹公民館だより」の発行</p>	<p>「唐丹公民館だより」を発行する。</p>	<p>時期：月 2 回(1 日・15 日)発行 対象者：地区全世帯配布 850 部 内容：月 2 回発行し、行政連絡員の協力を得て配布</p> <p>(成果と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務が忙しい中、月 2 回の発行を続けている。 ・見やすく、わかりやすい紙面内容を心がけている。

地域文化の振興
 (1) 芸術文化の振興
 創作・発表機会の拡充

事業名	ねらいと内容	実施状況
第37回釜石市民芸術文化祭	<p>釜石市における芸術文化活動の発展と振興を図るとともに、芸術文化を通して心の豊かさ、安らぎと潤いを市民に提供することで健康で明朗な市民生活の向上を図る。</p> <p>内容 発表部門 合唱・音楽・茶道・三曲・詩吟・名曲鑑賞・演劇・吹奏楽・ピアノ・歌と踊り・大正琴 展示部門 華道・書道・絵画一般・水墨画・押花絵・手工芸・切り絵・リボンフラワー・写真・切手・盆栽・臯月盆栽・山野草・盤景・ステンドグラス・ビデオ鑑賞</p>	<p>主催 釜石市、釜石市教育委員会、釜石市芸術文化協会 テーマ ひらめく芸術、きらめく文化のまち釜石を創ろう 開会式 19年11月3日(土) 午前10時～ 発表部門9月8日～12月2日 開催数 16 参加者 1931人 入場者 5830人 展示部門 前半 11月3日・4日 後半 11月10日・11日 16部門20団体 出展者 238人 入場者 2031人 その他展示 11月23日・24日 小中学校総合美術展</p>
釜石市芸術文化協会の運営補助	釜石市芸術文化協会の運営に必要な経費の一部を助成する。	釜石市芸術文化協会 55団体1,376名 補助金額：180千円

芸術文化交流の活性化・・・市民文化会館の頁に記載

芸術文化鑑賞機会の拡充

事業名	ねらいと内容	実施状況
第60回岩手芸術祭巡回美術展	<p>岩手芸術祭美術展の入賞作品を巡回展示することにより、芸術鑑賞の機会の拡大を図る。</p> <p>内容 期間 平成19年11月17日～18日 場所 釜石市民文化会館中ホール 展示 日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真、デザイン、現代美術、水墨画、映像、計84点</p>	<p>岩手芸術祭美術展の入賞作品等を展示し、市民に優れた芸術作品の鑑賞機会を提供した。</p> <p>結果 鑑賞者数 236名 (昨年度は313名) 同日程で、釜石・大槌地区から入選・入賞した方々の特別展を開催した。(入場者297名)</p>

<p>青少年劇場開催事業</p>	<p>小学生に優れた演劇を鑑賞させることにより、青少年の健全育成を図る。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演目 児童劇 「くまわらう/大ひょうげんをめざせ」 ・日時 19年5月31日(木) 10時~12時 ・会場 市民文化会館大ホール 	<p>結果</p> <p>鑑賞校 小学校 13校 釜石、双葉、白山、平田、尾崎、甲子、鶴住居、白浜、栗林、橋野、唐丹</p> <p>鑑賞者数 合計 495名 (5年生:214名) (6年生:281名)</p> <p>児童 11名と先生 1名がステージでパントマイムなどを体験した。本物を鑑賞する数少ない事業であり、来年以降も継続したい。</p>
------------------	--	--

芸術文化活動の推進

事業名	ねらいと内容	実施状況
<p>文化のまちづくり講演会</p>	<p>「かおり高い文化のまちづくり」、「芸術・文化の振興」及び「生涯学習によるまちづくり・ひとづくり」の推進及び市民の文化活動の活性化促進を図る。</p> <p>内容</p> <p>釜石市・岩手大学相互友好協定に基づき文化のまちづくり講演会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成20年1月26日(土) 13:30~15:30 ・会場 市民文化会館練習室 ・演題 「黄昏の神隠しの森へ」 ・講師 岩手大学教育学部教授 中村一基氏 ・対象 市民、釜石・大槌地区芸術文化関係職員等 	<p>結果</p> <p>入場者数 45名</p> <p>成果と課題</p> <p>この種の事業の参加者は例年高齢者が多いが、今年度は、20~30代の参加者が5名であった。</p> <p>講演については、内容が「黄昏の神隠しの森へ」という幻想文学であったことから「大変よかった、よかった」との感想が75%も寄せられた。</p> <p>参加者が45名と少なかったのは、同じ日に「鉄の講座」「生涯学習講座」等が開催されたことも影響したと思われる。</p>

(2) 文化財の保護と活用

文化財調査と指定推進

事業名	ねらいと内容	実施状況
<p>釜石市文化財保護審議会</p>	<p>釜石にある文化財の適正な保護と活用を図るため、文化財保護審議会を開催していただき、答申等を受ける。</p> <p>また、郷土芸能祭事業の開催計画について提言・助言を受ける。</p> <p>なお、専門の事項を調査審議するため、次の専門部会を置く。</p> <p>第1 専門部会（有形文化財） 第2 専門部会（無形文化財・民俗文化財） 第3 専門部会（記念物・埋蔵文化財）</p>	<p>文化財保護審議会</p> <p>第1回 日程 19年5月16日 会場 教育センター 内容 平成18年度事業報告 平成19年度事業計画 第16回釜石市有形文化財公開事業の開催方針について</p> <p>第2回 日程 19年11月6日 会場 教育センター 内容 文化財パトロールの結果について</p> <p>第3回 日程 20年2月25日 会場 教育センター 内容 19年度の事業報告 20年度の事業計画</p> <p>第1 専門部会 日程 19年6月20日 会場 教育センター 内容 文化財指定候補物件の協議</p> <p>第2・3 専門部会 日程 19年7月13日 会場 教育センター 内容 文化財指定候補物件の協議</p> <p>文化財パトロール 日時 19年10月1日 場所 釜石鉱山展示室ほか</p>
<p>文化財指定調査推進事業</p>	<p>文化財の適正な保存を図るため市内に所在する文化財について調査し、貴重な文化財の発掘及び指定促進を図る。</p>	<p>候補物件及び今後候補物件とする可能性が高い文化財の調査を行った。</p>

文化財の保護と管理の充実

事業名	ねらいと内容	実施状況
史跡橋野高炉跡 保存管理計画策 定事業	国指定史跡である橋野高炉跡の保存管理計画 を策定しようとするもの。 範囲内容確認調査の実施 保存管理計画の策定	【史跡整備検討委員会】 第1回 19年11月15日 内容 保存管理計画案の検討 今後のスケジュール協議 第2回 20年2月20日 保存管理計画の最終協議 【範囲内容確認調査】 期間 19年6月から11月 場所 橋野町青の木
特別天然記念物 保護処理事業	「文化財保護法」及び「特別天然記念物の管理 に関する法律」の規定により、国指定の鳥獣の 保護管理と滅失した時に処理を行う。 内容 カモシカの保護と滅失処理	出動件数 11件、うち滅失件数 8件(20年2月現在) 前年度 出動件数 33件、うち滅失件数 16件
国・県指定史跡 保存管理	国指定史跡「橋野高炉跡」地内の雑草の刈り 払い、樹木の整理及びパトロールを委託し、史 跡の保存と景観の保持を図る。	委託により対応 ・委託先 小笠原勝彦氏 橋野町青ノ木 ・業務内容 草刈、樹木整理及 び年間を通したパ トロール
釜石市指定文化 財管理委託	釜石市内の指定文化財の維持管理を目的に、 所有者(管理者)と管理委託契約を締結する。	委託契約件数及び金額 44件×6千円=264千円
文化財標柱等設 置事業	市内に点在する文化財、伝承される文化を市 民に周知し、保護・保存の意識を促すことを目 的に周辺に標柱・説明板を設置・整備する。	説明板2箇所設置 瀧澤神社奥の院と沢松川 上栗林のサクラ
指定文化財重点 観察事業	指定文化財の中には、経年とともにその保存 が危ぶまれるものがある。このことから重点的 に観察を行い、保護を図る。 ・小川アーチ橋梁2号橋 ・夫婦クロベ	・小川アーチ橋梁2号橋 異常なし ・夫婦クロベ 樹木医の診断に基づき今後 の対応を所有者と協議する。

文化財の保存と活用

事業名	ねらいと内容	実施状況
<p>第16回釜石市有形文化財公開事業</p>	<p>テーマを設定し、釜石市内の文化財を公開し、市民が郷土にある貴重な資料に触れることにより市民が郷土の歴史や風土に親しむ場を創出する。その中で文化財の重要性やその保護の必要性を理解していただくとともに、郷土愛を育み、住民が主体となった釜石市民憲章の「かおり高い文化のまちづくり」を推進する。</p>	<p>仙人峠道路開通1周年記念 釜石の歴史の道展その1</p> <p>【展示】 日程 3月14日～16日 会場 市民文化会館展示室 内容 釜石街道を行く 入場者 511名</p> <p>【講演会】 講演 3月16日(日) 内容 盛岡藩の歴史街道 講師 吉田義昭氏 入場者 110名</p>
<p>埋蔵文化財保存事業</p>	<p>埋蔵文化財は、地域社会の歴史をあとづける貴重な文化遺産であると同時に私たちに生きた学習の場を提供するものである。埋蔵文化財は数に限りがあるにもかかわらず、土地に埋蔵されているために容易に失われてしまう危機にさらされているので、これを調査し記録保存する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内遺跡詳細分布調査 市内全域の調査、報告書作成 ・市内確認調査 ・緊急発掘調査 ・試掘調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内遺跡詳細分布調査 市内全域を調査 報告書を作成中 ・市内確認調査 71件 (2月末現在) ・緊急発掘調査 石応禅寺裏遺跡 麓山遺跡 ・内容確認調査 荒川和山遺跡 ・試掘調査 鵜住居地区 4件 栗橋地区 2件 釜石地区 1件 甲子地区 2件 唐丹地区 1件 計 10件 (2月末現在)

ぶんかざいなんでも体感事業	市内各所にある文化財を活用し、市民に郷土の歴史についての理解を促す。また、この事業う い契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。 史跡めぐりなどを、郷土資料館との共催事業として実施した。	なんでも体感事業 ・ H19.8.2 縄文時代を体験しよう 参加者 5 名 ・ H20.2.23 拓本をとる 参加者 13 名 史跡めぐり（予定） ・ H20.3.22 唐丹の津波と歴史 参加者
橋野高炉跡国史跡指定 50 周年記念事業	橋野高炉跡が国史跡に指定されて 50 周年を迎えることから、橋野高炉跡を中心とした鶴住居川流域の近代遺産めぐり等を実施する。 ・ 近代遺産めぐり ・ 橋野高炉跡発掘調査見学会	【近代遺産めぐり】 日程 6 月 3 日 参加 44 名 【見学会】 日程 10 月 13 日・20 日 参加 95 名
郷土資料館運営事業	別記	

文化財愛護思想の高揚

事業名	ねらいと内容	実施状況
古文書解読講座開設事業	生涯学習の一環として、郷土の文化に親しむための古文書解読講座を開設し、文化財愛護思想の向上を図る。 内容 解読講座 ・ 講義 初心者入門講座 佐野家文書の解読ほか ・ 講師 古文書学習会会長及び事務局長 視察研修	解読講座 4 月から 3 月まで 毎月第 1・3 土曜日開講 受講者 26 名 視察研修 日 程 19 年 10 月 16 日 研修先 奥州市 参加者 16 名
伝統文化こども教室	次代を担う子どもたちに、茶道、華道、日本舞踊、伝統音楽、郷土芸能などを計画定、継続的に体験・修得できる機会の提供を行う。 これにより、伝統文化を将来にわたって確実に継承・発展させること、子どもたちの豊かな人間性の涵養を図ることを目的とする。	19 年度採択団体 ・ 生田流正派釜石会 参加者数 17 人 ・ 釜石市伝統文化表千家茶道こども教室実行委員会 参加者数 26 人

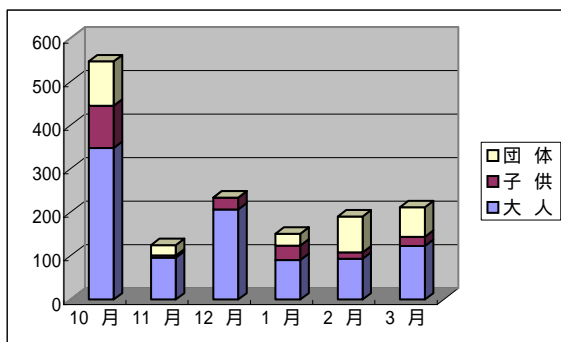
	<p>内容</p> <p>文化庁から委嘱を受けた(財)伝統文化活性化国民協会が事業を行う。こども教室の開設は、各実行委員会等が行う。</p>	<p>・釜石市裏千家茶道こども教室 実行委員会 参加者数 30 人</p>
文化財愛護少年団の育成	<p>文化財愛護思想の普及を図るため、各種助成事業の情報提供を行うなど、文化財愛護少年団の活動を支援する。</p>	<p>随時、各種助成事業等の情報提供を行った。</p>

釜石市郷土資料館 平成 19 年度後期の事業報告

(1) 入館者数等 (平成 19 年 10 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 15 日)

開館日数： 125 (うち土日祝:48)

総入館者： 1460



	大人	子供	団体	計	前年度
前期	2948	506	677	4131	3237 (+894)
10月	348	97	102	547	600 (-53)
11月	96	5	24	125	236 (-111)
12月	207	27	0	234	386 (-152)
1月	91	33	27	151	192 (-41)
2月	94	14	83	191	230 (-39)
3月	123	21	68	212	418 (-206)
計	959	197	304	1460	2062 (-602)

(2) 企画展等

近代製鉄発祥 150 周年記念展「鉄に聴く ものづくり 150 年」 11/23(金)~1/14(月)

・一般 309 名 ・中学生以下 43 名 ・団体 12 名 (1 団体) 計 364 名

・市民所蔵の資料を借用して、展示の充実を図ることが出来た

同記念展講演会「釜石鉱山の創業経営者～貫洞瀬左衛門の所持等について」

講師：岩手県銃砲刀剣類審査委員 板澤 利幸氏 12/2(日)13:30~

・参加者 18 名

第 8 企画展「遠地地震津波～チリ地震津波の教訓」 2/28(木)~3/31(月)

・一般 137 名 ・中学生以下 22 名 ・団体 68 名 (2 団体) 計 227 名

(3/15 現在)

・館所蔵資料に加え、これまでと違う角度からの展示として、小学生の津波研究資料を借用展示した

戦災体験談収集

・翳った太陽を歌う会主催「戦争体験を聞く会」 11/29(木)

6 人から聞き取り調査実施

予定していた新収蔵資料展は、次年度開催とした

(3) 資料利用

・爪子和雪下駄 (教材利用) ・津波写真パネル (展示会、TV 番組利用、出版物利用)
計 4 件

(4) 資料受贈受託

受領 2 件 ・茶の湯釜一式 (釜石製) ・動物剥製 3 体

受託 1 件 ・オシラサマ 一対 (掛幅付)

釜石市郷土資料館 平成 20 年度の事業計画

<基本方針>

釜石の歴史と文化に対する市民の意識を高めながら、生涯学習に役立てる「文化とのふれあいの場」としての資料館の運営を図る。

(1) 企画展の開催

市民の需要及び見学の利便性を考慮し、適切な時期に企画・開催

釜石艦砲戦災展 7～8月

新収蔵資料展 10～11月

三陸津波展 2～3月

(2) 史跡探訪及び体験学習会

企画展の内容に合わせるなど適当な時期に実施

生涯学習スポーツ課と連携して実施

(3) 郷土資料館友の会の運営

市民の関心を高め、資料館の利用増を図る

・公開講座の開催

(4) ホームページによる情報発信

・内容の充実

・定期的更新

(5) 戦争体験談の収集

平成 19 年度前期釜石市立図書館事業報告

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
ブックスタート事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「もぐもぐごっくん教室」の参加者を対象に読み聞かせの実演と併せ、絵本に親しむことの大切さを伝えた。 ・参加者数： 39組 87名 	毎月 1 回	4ヶ月児・保護者	釜石保健所
親と子の映画会	<ul style="list-style-type: none"> ・優れたアニメ映画ビデオを上映し、親子の対話の促進と視聴覚教材の利用促進を図った。 ・計 6 回開催した。 ・観覧者数： 123 名 	毎月第 2 土曜日	幼児～一般	図書館 2 階 視聴覚室
読書サポーター「颯 2000 の会」によるお話広場	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせ活動。 ・計 6 回開催した。 ・参加者数： 55 名 	毎月第 3 土曜日	幼児～一般	図書館 1 階 児童室
岩手県図書館協会定期総会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 18 年度事業報告及び決算、会則の一部改正、会費規程の一部改正、平成 19 年度活動方針（案）事業計画（案）、平成 19,20 年度役員改選について協議。 	4/19	館長	岩手県立図書館
読書サポーター「颯 2000 の会」による「子ども読書の日」企画・読み聞かせ訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・「こども読書週間」(4/23～5/12)初日の「子ども読書の日」の啓蒙普及を期し、特別企画として絵本の読み聞かせを行った。 ・参加者数： 65 名 	4/23	園児・児童	中妻子どもの家保育園 双葉小学校 1 年生
「こども読書週間」特別開館	<ul style="list-style-type: none"> ・「こども読書週間」(4/23～5/12)の一環として臨時開館し、親子で読書に親しんでもらった。 	4/29 5/5	幼児～一般	図書館
園児図書館見学	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の園児（5 歳児）が図書館体験学習を行った。 ・参加者数 釜石南幼稚園：園児 24 名 引率先生 4 名 小川幼稚園：園児 12 名 引率先生 2 名 	5/8 5/29	釜石南幼稚園 小川幼稚園園児	図書館

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
釜石ロータリークラブ卓話	<ul style="list-style-type: none"> ・「フィンランドと図書館について」 ・釜石ロータリークラブ会員に釜石市立図書館について理解していただいた。 	5/8	館長	釜石ベイシティーホテル
賢治と野鳥展	<ul style="list-style-type: none"> ・5/10 から 5/16 までのバードウィークにあわせ、宮沢賢治の作品に登場する野鳥を紹介し、併せて当館所蔵の宮沢賢治の作品の利用促進を図った。延べ観覧者数： 759 名 ・「賢治作品と野鳥」と題して講話を開催した。 <p>日時：5月13日(日)13時30分～ 講師：釜石市立図書館長 参加者： 15名</p>	5/10 ~ 5/16	児童～一般	図書館1階 展示ホール 図書館2階 視聴覚室
図書館こどもまつり	<ul style="list-style-type: none"> ・第49回こども読書週間(4/23～5/12)の一環として、図書館ボランティアとの共催事業として開催した。 ・昨年度、当館所蔵の本をたくさん読んだ子ども達31名を多読賞として表彰した。 ・釜石お母さん人形劇「あすなるキャラバン」による人形劇「じんべいさま」を上演し、さらなる子どもの読書活動推進を図った。 ・参加者数： 69名 	5/12	幼児・児童	図書館2階 視聴覚室
第1回釜石・大槌地区こどもの読書活動推進連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年9月に策定した釜石市子どもの読書活動推進計画に基づき、管内市町、関係機関・団体等と連携を図りながら、釜石市・大槌町における子どもの読書活動推進体制を整備し、子どもの読書活動推進に資する目的で開催された。 ・参加者数： 15名 	5/15	図書館係長	地方振興局
甲子地区読書活動協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・甲子地区(甲子小学校、甲子中学校、釜石南高等学校)をモデル地区として、釜石市子どもの読書活動推進計画の具体化とその推進のため開催された。 ・参加者数：5/15 15名 9/13 16名 	5/15 9/13	図書館係長	釜石市教育センター

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
啄木資料展	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立図書館の巡回展を利用し、岩手県を代表する詩人石川啄木に関する図書を59冊借り受けし展示した。また、当館所蔵の資料等も追加展示した。 ・延べ観覧者数：640名 	5/19 ~ 5/25	小学生 ~ 一般	図書館1階 展示ホール
第1回釜石市立図書館協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度運営方針及び事業計画と図書館資料収集方針について審議した。 ・平成18年度蔵書数を報告した。 ・出席委員数：8名 	5/23	委員	図書館1階 視聴覚室
図書館施設見学	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科の授業の一環として、図書館見学を行った。 ・参加者数 平田小学校3年生：43名 双葉小学校1年生：56名 橋野小学校1,2年生：2名 双葉小学校3年生：56名 	6/6 6/7 6/8 7/3	平田小学校 双葉小学校 橋野小学校 双葉小学校	図書館
図書館等初任職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館及び公民館等読書施設の初任職員を対象に、図書館業務の実際に関する基本的研修を行い、職員の資質の向上と今後の図書館サービスの充実を図るため開催された。 	6/7 ~ 6/8	高橋主任	岩手県立図書館
岩手県地域視聴覚教育連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年度各地域視聴覚教育協議会運営状況報告、岩手県視連事業報告及び決算報告、平成19年度岩手県視連事業計画及び予算について協議した。 	6/12	館長	サンセール盛岡
知的障害施設ルンビニー学園並びに石鳥谷書館施設見学	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設等を見学し、見聞を広め、今後の活動に役立てることを目的に実施した。 	6/14	朗読奉仕「ハマナスの会」会員・館長	花巻市石鳥谷
英文学を楽しむ会	<ul style="list-style-type: none"> ・英文学を原語で読むことを通じて、英文学に興味を深めてもらう一助として、4回開催した。 ・英国の作家アガサ・クリスティーの作品のテキストの読解を手がかりに英語辞書の読 	6/24 7/1・7/8 7/15	一般	図書館2階 視聴覚室

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
	<p>み方を紹介した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：釜石市立図書館長 ・参加者数： 9名 			
子どもの読書推進事業「読書ボランティア研修会」	<ul style="list-style-type: none"> ・県が平成 16 年度に策定した「いわて子ども読書プラン」に基づく、子どもの読書活動推進事業の一環として開催された。 ・地域での読書ボランティア活動の推進を支援するとともにボランティアグループの連携を深めた。 ・講師：まなび探検団アニマシオンクラブ 代表 岩辺 泰史 氏 ・参加者数： 50名 	7/4	図書館係長・図書館ボランティア	釜石地区合同庁舎
七夕会	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせサポーター「颯 2000 の会」の協力による絵本等の読み聞かせを行った。 ・子どもたちの願い事を短冊に記入してもらい展示ホールに設置した笹に飾りつけた。 ・「たなばた」に関する絵本等を展示ホールに当日限り展示した。 ・悪天候であったが、多くの市民の参加があり好評を博した。また行事終了後に図書館カードの新規登録や図書貸出利用も多く、利用促進につながった。 ・参加者数： 70名 	7/5	幼児～一般	図書館 1 階 展示ホール
岩手県立図書館職員と釜石市立図書館職員の情報交換	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴木文雄県立図書館長ほか 4 名が来館し、日常の図書館業務についての情報交換及び意見交換を行い、今後の業務の参考にした。 	7/6	岩手県立図書館職員・釜石市立図書館職員	図書館 2 階 視聴覚室
「ぎんどろの会」研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・宮沢賢治のゆかりの地を巡り、見聞することにより、賢治に対する認識を深めた。 	7/24	会員	花巻市
手づくり絵本展	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立図書館が第 60 回「読書週間」にあわせて募集した手作り絵本 138 点を展示した。 ・子どもから大人まで幅広い年代の利用者の 	7/27 ~ 7/29	幼児～一般	図書館 1 階 展示ホール

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
	<p>観覧があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ観覧者数： 242 名 			
釜石・大槌地区子ども読書活動推進研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 17 年 9 月に策定した釜石市子どもの読書活動推進計画に基づき、管内市町、関係機関・団体等と連携を図りながら、釜石市・大槌町における子どもの読書活動推進に資することを目的に開催された・ ・研修（講話）内容：「読み聞かせ・音読・朗読のコツ」 ・講師：IBC アナウンス学院副学院長 前田 正二 氏 ・参加者数： 55 名 	8/3	図書館係長・高橋主任	釜石地区合同庁舎
教職員経験者 10 年研修	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進の中核的施設である市立図書館の業務や活動内容について理解を深めるとともに、実際に読み聞かせや、窓口での貸出業務などを体験し、教員としての幅広い見識を高めてもらうための一助とした。 	8/9	栗林小学校教員	図書館
戦争に関する図書展	<ul style="list-style-type: none"> ・戦争を語り継ぐ手段として開催した。 ・当館が所蔵している「戦争に関する図書」を展示することにより、二度にわたる艦砲被災など第二次世界大戦中の悲惨な体験を風化させないことや、市民に平和について考えてもらうために開催した。 ・市民に図書館に足を運んでもらったことにより、読書推進と図書館の利用促進につながった。 ・年配者をはじめとして多くの人の姿がみられた。 ・期間観覧者： 631 名 	8/14 ~ 8/19	一般	図書館 1 階 展示ホール
曝書	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞室の新聞の入れ替えを行った。 ・書庫に所蔵の廃棄予定の資料を会議室に保管した。 ・8 月 30 日・31 日は休館日とした。 	8 / 30 8 / 31		図書館

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
職場体験学習	<ul style="list-style-type: none"> 釜石市立図書館業務の体験をとおし、自己の個性や特性を理解し、多様な進路選択の可能性を知り、勤労観や職業観を培ってもらおう一助とした。 参加者数： 12名 	8/22 9/9 ・ 9/11 ・ 9/12	甲子中学校 2年生 釜石東中学校 3年生	図書館
東京大学「希望学」調査	<ul style="list-style-type: none"> 希望学調査のため来館し、図書館2階の郷土資料室の資料等を調査、また、元釜石市長鈴木東民氏について聞き取り調査を実施した。 	5/30 7/18 7/19 9/28 ~ 9/30	東京大学 宇野 重規 准教授	図書館2階 郷土資料室
しかけ絵本展	<ul style="list-style-type: none"> 当館所蔵の「しかけ絵本」を実際に手に取り、多くの親子連れや市民の方が観覧し盛況であった。 図書展示数： 55点 延べ観覧数： 971名 	9/8 ~ 9/16	幼児～一般	図書館1階 展示ホール
「敬老の日記念」図書展	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日を記念して、年配の方に親しんでいただける本や介護に関する本などを66冊展示した。 多くの方から貸出希望があり、図書の利用促進につながった。 延べ観覧者数： 519名 	9/19 ~ 9/25	幼児～一般	図書館2階 展示ホール
生涯学習講座第1回「賢治の世界と童話」	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度生涯学習講座第1回講座を図書館を会場として開催した。 協働実施団体： <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習スポーツ課 読書サポーター「颯2000の会」 釜石ぎんどの会 講師：岩手大学名誉教授 望月 善次 氏 参加者数： 40名 	9/29	一般	図書館2階 視聴覚室

平成19年度後期釜石市立図書館事業報告

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
ブックスタート事業	・「もぐもぐごっくん教室」の参加者を対象に読み聞かせの実演と併せ、絵本に親しむことの大切さを伝えた。	毎月 1回	5ヶ月児 保護者	釜石保健所
親と子の映画会	・優れたアニメ映画ビデオを上映し、親子の対話の促進と視聴覚教材の利用促進を図った。釜石市視聴覚ライブラリーとして行った。	毎月 1回	幼児～一般	図書館2階 視聴覚室
読書サポーター 「颯2000の会」 によるお話広場	・絵本の読み聞かせを行った。	毎月 1回	幼児～一般	図書館1階 児童室
文学賞受賞図書展	・岩手県立図書館で平成18年秋に開催した、第25回文学賞受賞図書展の展示資料を借り受けして展示した。県立図書館の巡回展を利用したものである。子供から大人まで本を手に取り、興味深げに見ていた。また、文学賞の種類が多さに驚いていた。 ・展示図書数：96点（98冊） ・延べ観覧者数：932名	10/5 ～ 10/14	幼児～一般	図書館1階 展示ホール
MOA 美術館釜石・遠野・大槌地区児童作品入賞作品展	・釜石市内の入賞者の作品を展示した。	10/6 10/7	幼児～一般	図書館1階 展示ホール
図書館訪問事業	・養護老人ホーム「五葉寮」を訪問して、入所している高齢者に人形劇「じんべいさま」を楽しんでもらった。また、本と図書館に親んでもらうと同時に移動図書館車の利用促進を図った。 ・釜石お母さん人形劇「あすなるキャラバン」の会員の協力で実施し、好評を博した。	10/10	一般	養護老人ホーム五葉寮

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
視覚障害者のための朗読研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者のために朗読・録音活動を行っている朗読奉仕「ハマナスの会」及び「声の広報かまいし」の会員が朗読技術の向上のため、発生の基礎から学習した。 ・講師：岩手音声訳の会 前田 清子氏 ・参加者数：16名 	10/14	朗読奉仕 「ハマナスの会」・「声の広報かまいし」会員	図書館2階 視聴覚室
民話を楽しむ会	<ul style="list-style-type: none"> ・全国読書週間（10/27から11/9）の一環として2回開催した。 ・テーマ：「遠野と釜石に伝わる民話」 ・講師：須知 ナヨ 氏（釜石市在住） ・参加者数：32名 	10/18 10/25	一般	図書館2階 視聴覚室
英文学を楽しむ会パート	<ul style="list-style-type: none"> ・英文学を読む学習を通じて、英文学の興味を深めてもらおうと、アガサ・クリステイヤーの『パティント発4時50分』の読解を手がかりに英語辞書の読み方について紹介した。5回開催した。 ・講師：釜石市立図書館長 	10/21 10/28 11/4 11/11 11/18	一般	図書館2階 視聴覚室
手づくり「本のおび」展	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石市立甲子小学校3年生49名が制作した本の帯を展示して市民に紹介した。 ・期間内入館者数：634名 	10/23 ～ 10/28	幼児～一般	図書館1階 展示ホール
第2回釜石市立図書館協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度前期釜石市立図書館事業報告 ・平成19年度前期釜石市立図書館利用状況 ・平成19年度後期釜石市立図書館事業計画 	10/23	委員	図書館2階 視聴覚室
岩手県図書館長・公民館長合同会議及び岩手県図書館協議会委員連絡協議会研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県における公共図書館の振興と充実を図るため、図書館運営のあり方や課題について講演及び情報交換を行った。 	10/26	館長	いわて県民 情報交流センター
「文化の日」特別開館	<ul style="list-style-type: none"> ・全国読書週間（10/27から11/9）の一環として、「文化の日」に臨時開館をし、読書に親んでもらった。 ・入館者数：138名 	11/3	幼児～一般	市立図書館

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
釜石東ロータリークラブ 卓話「図書館と賢治について」	・釜石市立図書館について理解していただくために、館長が釜石東ロータリークラブ会員にお話した。	11/8	釜石東ロータリークラブ会員	ホテルサンルート釜石
図書館ボランティア等養成講座	・中学生にボランティア活動の意味を理解してもらおうとともに、幅広く社会に貢献する人材の育成を図ることを目的に開催した。 ・講師：丸山 ちはる 氏（盛岡市在住） ・参加者数：市内各中学校在校生 17名	11/17	市内中学校在校生	図書館2階視聴覚室
市制施行70周年記念「千坂誠久コレクション展」	・市制施行70周年を記念して、釜石市郷土資料館運営委員千坂誠久氏の所有するコレクションの中から釜石市にゆかりのある方の色紙や釜石に関係のある切手やテレホンカードなどを展示した。	11/21 ～ 11/25	幼児～一般	図書館1階展示ホール
近代製鉄発祥150周年記念「井上ひさし作品展」	・当館所蔵の井上ひさし氏の作品を展示した。観覧者も多く、好評を博した。 ・展示資料数：150冊（うち60冊は岩手県立図書館から借り受けて展示した。） ・観覧者数：574名	11/27 ～ 12/2	一般	図書館1階展示ホール
釜石市立図書館職員・学校図書館職員研修会	・釜石市子どもの読書活動推進計画の策定を機に、市立図書館職員と学校図書館担当職員の研修会を開催し、情報交換と交流を深め、市立図書館と学校図書館の連携の方策を探索した。	11/30	市立図書館職員・学校図書館担当者	図書館2階視聴覚室
図書館施設見学	・社会科の授業の一環として、図書館見学を行った。 ・参加者数 白山小学校3年生：25名 双葉小学校4年生：18名 小佐野小学校2年生：65名 鶴住居小学校2年生：61名	10/4 10/11 11/22 11/28	白山小学校 双葉小学校 小佐野小学校 鶴住居小学校	市立図書館

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
クリスマス図書展	<ul style="list-style-type: none"> ・当館所蔵のクリスマスに関する図書と絵本を中心に展示した。多くの市民が観覧し、貸出希望が多く、図書の利用促進に繋がった。 ・展示図書数：120冊 ・観覧者数：773名 	12/4 ～ 12/9	幼児～一般	図書館1階 展示ホール
クリスマス会と親と子の映画会	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石お母さん人形劇「あすなるキャラバン」による人形劇「たぬきばやし」の上演、釜石市視聴覚ライブラリー主催のクリスマスに因んだ映画の上映及びじゃんけん大会を行い、参加者に喜んでいただいた。 ・参加者数：69名 	12/8	幼児～一般	図書館2階 視聴覚室
生涯学習まちづくり出前講座「大島高任について」	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習まちづくり講座の講師派遣依頼を受けて、館長が「大島高任について」講演した。 ・参加者数：生徒 22名 教員・保護者：10名 	12/17	定時制生徒 教職員	岩手県立釜石南高等学校
冬休み親子手作り絵本教室	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習スポーツ課との連携により冬休み中に3回開催した。楽しい絵本が出来て参加者は満足そうだった。 ・講師：木川田 智子 氏（大船渡市在住） ・参加者数：14名 	12/22 1/8 1/13	幼児～一般	図書館2階 視聴覚室
釜石市立図書館・学校図書館職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石市子どもの読書活動推進計画の策定を機に、市立図書館職員と学校図書館担当職員の研修会を開催し、情報交換と交流を深め、市立図書館と学校図書館の連携の方策を探索した。 	11/30	市立図書館職員・学校図書館担当者	図書館2階 視聴覚室
干支（子）の図書展	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年の干支「子」に因み、当館で所蔵している「ネズミ」に関する図書を展示した。ネズミの絵の塗り絵を配布し、幼児から年配者まで楽しんでもらった。今年で10回目になるが、十二支を一回りするまで続けていきたい。 ・展示図書数：約120冊 	1/8 ～ 1/13	幼児～一般	図書館1階 展示ホール

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
火災避難訓練	・火災の通報、非難誘導及び消火器を使用し ての消火訓練を行った。釜石消防署、新和防 災の協力を得た。	1/25	図書館利用 者・職員	市立図書館
郷土資料展「宮 沢賢治展」	・岩手の読書週間（2/1 から 2/14）の一環と して、当館が所蔵する宮沢賢治の作品・研究 書を展示した。職員による読み聞かせを行っ た。（2/2 のみ） ・協力：図書館自主サークル「釜石ぎんどの の会」 ・展示図書数：約 300 冊 ・延べ観覧者数：887 名	2/1 ～ 2/8	一 般	図書館 1 階 展示ホール
甲子地区読書推 進協議会	・甲子地区（甲子小学校、甲子園中学校、釜 石南高等学校）をモデル地区として、釜石市 子どもの読書活動推進計画の具体化とその 推進のため開催された。	2/8	館 長 図書館係長	教育センタ ー
読み聞かせボラ ンティア講座	・生涯学習スポーツ課と共催して 2 回実施し た。絵本の読み聞かせ、コミュニケーション を深めるための工夫を学んだ。 ・講師：丸山 ちはる 氏（盛岡市在住） ・参加者：13 名	2/2 2/9	一 般	図書館 2 階 視聴覚室
ユネスコパネル 展	・釜石ユネスコ協会の活動内容を市民に知っ ていただくとする趣旨で、ユネスコ活動を 紹介するパネルを展示した。	2/9 ～ 2/15	一 般	図書館 1 階 展示ホール
図書館ボランテ ィア勉強会・認 定証交付式	・図書館ボランティア活動について学習する 場を設けると同時に、一年間の活動を反省し た。新規登録者には認定証の交付を行なっ た。	2/9	職員・図書 館ボランテ ィア	図書館 2 階 視聴覚室

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
市立図書館文化講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・「かおり高い文化のまちづくり」推進と、図書館利用者の増大を図り、ひいては読書活動の推進に資するために開催した。 ・講師：毎日新聞記者・小国露堂研究家 鬼山 親芳 氏 ・テーマ：「石川啄木と小国露堂 啄木に記者の道を教えた露堂 」 ・参加者：45 名 	2/16	一 般	図書館 2 階 視聴覚室
図書館施設見学会	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館運営方針や選書方針などを聞いていただいたとき、図書館利用の促進を図った。 	2/19	「すすくく教室」保護者	市立図書館
蔵書点検作業	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館情報システムの的確な運用を図るため、蔵書や配架場所等の確認と、併せて図書の整理を行なった。 ・図書館ボランティア延べ 67 名の協力を得た。 	2/14 ～ 3/14	職 員・ ボランティ ア	市立図書館
16ミリ映写機操作技術講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・16 ミリ映写機の操作技術講習会と検定を行い、修了証を交付し、16 ミリ映画の利用促進を図った。釜石市視聴覚ライブラリー・大槌町視聴覚ライブラリー・釜石教育事務所の三者共催で実施した。 ・受講者：6 名 	2/24	一 般	図書館 2 階 視聴覚室
第 23 回釜石市読書感想文コンクール表彰式	<ul style="list-style-type: none"> ・各小・中学校、一般（高校生を含む）から応募 63 点（第二次審査分）の中から審査委員が審査した結果、優秀賞 5 点、入賞 12 点に表彰状を授与した。 ・応募締切：平成 20 年 1 月 31 日 ・審査会 ：平成 19 年 2 月 5 日 	2/26	小・中学生、 一 般	図書館 2 階 視聴覚室
ひな人形小作品展	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館でボランティア活動を続けていらっしゃる瀬川容子さん姉妹の手作りひな人形を展示した。 	3/1 ～ 3/9	幼児～一般	図書館 1 階 展示ホール

事業名	ねらいと内容	時期	対象	会場
郷土資料展 2「伊能忠敬展」	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にいきる市立図書館を目指す事業の一環として、江戸時代の享和元年（1801年）に、三陸沿岸をはじめとする本州東海岸を測量した伊能忠敬と釜石の関係、また郷土の偉人葛西昌丕について理解を深めてもらうため地図（複製）・図書資料 85 点を展示した。市内、外から多くの観覧者が訪れ関心を深めていただいた。また、職員のレファレンスの向上に繋がった。 ・観覧者延べ数：613 名 	3/4 ～ 3/9	一般	図書館 1 階 展示ホール
郷土資料展 3 「釜石シーウエイブス RFC 活動紹介展」	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にいきる市立図書館を目指す事業の一環として、釜石シーウエイブス RFC に対する関心を高めるため取り組みに協力し、支援するために開催した。併せて、図書館職員のレファレンス能力を高めた。 ・展示内容：2007 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの『東海新聞』掲載記事 	3/21 ～ 3/30	一般	図書館 1 階 展示ホール
第 3 回釜石市立図書館協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 19 年度後期釜石市立図書館事業報告 ・平成 19 年度後期釜石市立図書館利用状況 ・平成 20 年度釜石市立図書館運営方針（素案）及び事業計画（案）について審議した。 	3/25	委員	図書館 2 階 視聴覚室

釜石市立図書館自主グループ活動状況

グループ名	人数	活 動 内 容
釜石市立図書館朗読奉仕「ハマナスの会」 会長 後藤 フク	会員19名	毎月1第1日曜日例会・活動日 市広報・地元新聞等の朗読、録音、ダビング、郵便による発送を行なっている。
		6/14 訪問研修 今年度は花巻市石鳥谷の知的障害児施設ルンビニー学園・並びに石鳥谷図書館を施設見学した。 福祉施設等を見学し、見聞を広め、今後の活動に役立てることを目的に実施。
		10/14 視覚障害者のための朗読研修会 講師：岩手音声訳の会 前田 清子 氏
読書サポーター「颯2000の会」 会長 後藤 フク	会員26名	毎月1回午前例会 幼稚園や学校、老人施設を訪問し、絵本の読み聞かせや腹話術等を行なっている。ブックスタート事業をはじめ、市や図書館の各種事業に協力。
		毎月第3土曜日、図書館で「お話広場」を実施している。
		9/29 特別研修会 釜石ぎんどうろの会との共催で実施。図書館視聴覚室 テーマ：『賢治の世界と童話』 講師：岩手大学名誉教授 望月 善次氏
「釜石ぎんどうろの会」(宮沢賢治を語る集い) 会長代行 平松 靖子	会員11名	毎月第2水曜日午後例会
		7/24 視察研修 花巻市「宮沢賢治ゆかり地めぐり」
		5/13～5/16 「賢治と野鳥展」に協力。 2/1～2/8 郷土資料展「宮沢賢治展」に協力。

19 年度市民文化会館事業報告

区分	事業の名称	ねらいと内容	実施状況
芸術文化の振興	芸術鑑賞型 自主事業	<p>香り高く質のよい芸術文化を鑑賞し、心の潤いとゆとりをあたえる。</p>	
		<p>(第6回釜石地区中学校総合文化祭) 中学校芸術鑑賞会 劇団・わらび座のミュージカル「義経・平泉の夢」公演</p> <p>釜石地区中学校文化連盟の要望を受けて、当該作品を上演した。</p> <p>参考：生徒の感想では「歴史はあまり好きでなかったが、興味を持つようになった。」「学校で習った歴史と違った義経や平泉のことが分かって楽しかった。」「義経の人物像、その背景の人物像が分かり易く面白かった。」等々の感想が寄せられている。</p>	<p>6月28日(木)午後2時～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール、1回公演 ・入場者数 / 1,163 人 (市内全中学校) 生徒 1,076 人 + 引率教職員等 87 人 <p>[成果と課題]</p> <p>鑑賞した生徒のアンケート結果等から、当該鑑賞会は生徒に感動(心に潤いとゆとり)を与えることができた。また、6/29に行われた市内高校の芸術鑑賞会と併せて実施したことから安価で開催できた。</p> <p>今後も高校の芸術鑑賞会と併せて開催するなど、より事業の効率化を図りたい。</p>
		<p>「イルカこころねアコースティック・コンサート」</p> <p>市制施行 70 周年記念自主文化事業(冠事業)として開催した。</p> <p>当市での当該アーティストによるコンサートは、平成3年に「三陸海の博覧会(平成4年)」のプレイベントとして開催されて以来、16年ぶり2回目のコンサートとなった。</p> <p>参考：鑑賞者アンケート結果から、鑑賞した9割以上の方々が当該コンサートについて「満足・充分満足」したと回答を寄せております。</p> <p>また、コンサート合間のトークではイルカ自身が平成3年に釜石市を訪れて以来、当市の名水「仙人秘水」を愛飲していること等のトークもあり、とても温かい雰囲気でのコンサートであった。</p>	<p>6月17日(日)午後4時～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール、1回公演 ・入場者数 / 530 人 ・チケット売上 543 枚 内訳(前売入場券 520 枚 + 当日入場券 23 枚) <p>[成果と課題]</p> <p>一流のアーティストによるコンサートは鑑賞者に感動(心に潤いとゆとり)を与えることができた。</p> <p>しかし、公演時間(日曜日・午後4時開演)等の関係から目標入場者数の確保に至らなかった。</p> <p>今後、同様の事業展開にあたっては、これら開演時間等についても所属事務所側と十分協議・調整を行い、開催したい。</p>

		<p>「寺内タケシとブルージーンズ・コンサート」</p> <p>市制施行 70 周年記念自主文化事業（冠事業）の第 2 弾として開催した。当該バンドは、全国の高校の芸術鑑賞活動・青少年への情操教育の一環として、これまで 1,354 校においてコンサートを実施し、当市内の高校（H5 釜石北・H6 釜石工業）においても実施している。</p> <p>伝説（文化財）プロバンドと地元アマバンド（オープニング・アクト）による迫力あるコンサートを開催、好評を博した。</p> <p>参考：アンケート結果からは、鑑賞した約 8 割の方が当該コンサートについて「満足・充分満足」した、と回答しております。</p> <p>当該コンサートの特徴として、入場者の 84% が 50 歳以上で、また約 45% が市外からの入場者であったこと等が挙げられる。（TV 広告・仙人峠道路開通等の効果？）</p>	<p>9 月 2 日（日）午後 2 時～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール、1 回公演 ・入場者数 / 671 人 ・チケット売上 714 枚 <p>内訳（前売入場券 667 枚 + 当日入場券 47 枚）</p> <p>[成果と課題]</p> <p>一流のプロエレキバンドと地元アマチュアバンド（オープニング・アクト）による迫力あるコンサートは、鑑賞者に大きな感動・勇気を与えることができた。</p> <p>今後もこれら事業の実施にあたっては、身近な地元アマチュアバンドの出演（巻き込み）等も検討し、集客拡大を図りたい。</p> <p>また、幅広い年齢の鑑賞者確保のため、その PR 方法（テレビ・ラジオ・新聞広告）等についての検討も行いたい。</p>
		<p>映画鑑賞会（2 回予定）</p> <p>シリーズ 5 作目：「ハリーポッターと不死鳥の騎士団」</p> <p>上映時間：2 時間 18 分</p> <p>最新作の映画で鑑賞者からは、「臨場感があって大変良かった」「とても面白かった」等々の意見が寄せられた。</p> <p>IBC 事業部の「ふみ子の海」釜石上映会が決定したことから、第 2 回鑑賞会については見送りした。</p>	<p>12 月 2 日（日）大ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入場者 275 人 <p>[成果と課題]</p> <p>鑑賞者に夢と希望を与えることができた。しかし、封切り間もない作品であったが、当市上映の 1 週間前の DVD 発売と重なったこともあり、入場者数は予想を下回った。</p> <p>今後はこれら情報収集にも十分努め、開催日の設定をしたい。</p> <p>IBC 事業部が上映会を実施しない場合、当初 3 / 30（日）を予定していた。</p>
	<p>創造参加型 自主事業</p>	<p>地域の文化振興と舞台芸術創作の普及</p>	

		<p>第 23 回「市民劇場」 「鐵（くろがね）燃ゆ」（副題・近代製鐵発祥の物語） 原作・大船渡市在住 山浦玄嗣 氏</p> <p>今回の「市民劇場」は、近代製鐵発祥 150 周年の節目の年にあたることから、「鉄」を題材にした作品の上演とした。 近代製鐵の父といわれる大島高任が、当地大橋の高炉（洋式）において我が国最初の連続出鉄に成功するまでの高任のさまざまな出会い、人間模様をドラマチックに描いた。</p>	<p>平成 20 年 2 月 17 日（日）大ホール ・ 2 回（昼 13：00、夜 18：00）公演 ・ 入場者数 1,134 人 大人：1,042 人、高校生以下 92 人</p> <p>[成果と課題] 「鉄のまち釜石」の誕生・礎となった物語は、市民（鑑賞者）に感動を与え、当市の歴史を知る機会となり、社会・学校教育に役立った。 「市民劇場」の協働開催には、今後も市民の協力・支援が不可欠であり、また、舞台芸術創作の普及面から関係機関・団体との緊密な連携が必要である。</p>
	文化交流型 自主事業	<p>各地の演奏家との共演による市民の芸術文化活動の高揚</p> <p>第 30 回「かまいしの第九演奏会」</p> <p>昭和 53 年 12 月 16 日に当会館の柿落として開催して以来、今回で 30 回目となり、また市制施行 70 周年（冠事業として開催）の節目と重なったことから、事業を拡充（パイリオン奏者等）して開催、成功裏に終了した。 また、併せて開催した「かまいしの第九 30 年の歩み・パネル展」についても、鑑賞者から「演奏会も感動したが、30 年の歩み・パネル展には感激した」等々の声が寄せられ、好評を博した。</p>	<p>12 月 16 日（日）13 時 30 分開演 ・ 大ホール、1 回公演 ・ 入場者 1,111 人（過去最多） チケット入場 967 人 + その他（甲子中）144 人 = 1,111 人</p> <p>[成果と課題] 市民（鑑賞者）から、「鑑賞者と奏者が一体化した演奏会にとっても感動した」また、出演者（甲子中全校生徒参加）からは「貴重な体験をし、良い思い出となった」等々の声が寄せられ、成功裏に終了した。 今後、更に市内外の奏者・唱者（中学生）等の参加を呼びかけ、引続き芸術文化活動の高揚を図りたい。</p>
市民文化会館の	市民文化会館 運営審議会	<p>適正な会館運営について審議する。 審議内容 会館の利用状況、自主文化事業の実施結果、運営方針と事業計画、緊急時（無料）提供飲料自販機の設置、会館内の全面禁煙について、審議した。</p>	<p>7 月 13 日（金）第 1 回審議会 2 月 28 日（木）第 2 回審議会 結果：左記の承認、は 20 年 4 月からの設置が、も 4 / 1 からの全館禁煙が了承された。</p>

運営	職員の研修等	公立文化施設の管理運営と技術の習得	<ul style="list-style-type: none"> ・4月24日：東北地区公文協総会 ・5月18日：岩手県内公立文化施設協議会役員会・総会 ・6月22日：第1回自主事業担当者会議 ・9月13・14日：第2回自主事業担当者会議 ・11月12日：岩手県内公立文化施設協議会・業務管理研究大会
	催物案内の発行	市民文化会館での催し物の周知	催物案内を月1回発行 一般利用者、官公庁・企業関係等に配布
	自主文化事業サポートスタッフ	<p>地域の芸術文化の向上と福祉の推進を図るため、その一つとして当館自主文化事業を支援する人で事業をともにつくり、芸術・文化による魅力あふれる地域（まち）づくりに貢献しようとする人、また芸術文化への理解を深め、自身の生活を楽しく充実したものにしようとする意欲あふれるサポートスタッフを随時募集した。（H18.6～募集開始）</p> <p>本年度、サポートスタッフとして当館自主文化事業に16人（男性6人登録、女性10人登録）の方々に協力を頂いた。</p> <p>今後も自主文化事業の円滑な運営・実施のため、サポートスタッフの活用・充実を図りたい。</p>	<p>4月1日：募集開始（随時受付）</p> <p>6月17日：サポートスタッフ委嘱状交付</p> <p>同日：「イルカこころねアコースティック・コンサート」に従事</p> <p>9月2日：「寺内タケシとブルージーンズ・コンサート」に従事</p> <p>12月2日：映画「ハリーポッターと不死鳥の騎士団」上映会に従事</p> <p>12月16日：第30回「かまいしの第九」演奏会に従事</p> <p>2月17日：第23回「市民劇場・鐵（くるがね）燃ゆ」に従事</p>
施設の維持	保守点検業務	会館施設の維持管理・充実に努めた。	<p>保守点検、修繕など随時実施した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール出入口（ガラスドア）擦り付け修理等＝実施済み

釜石市放課後子ども教室の推進形式

今年度は、18年度中に各小学校に意向調査のアンケートを実施した結果、次の6小学校区で開催することとした。
放課後子ども教室の初年度となることから、国や県の方針をふまえつつ、各地域や学校の実情にあわせた形で行うこととした。

	釜石小学校	双葉小学校	尾崎小学校	鶴住居小学校	栗林小学校	橋野小学校																																																																																																																																																																																																																																																												
実施場所	市立釜石公民館浜町分館	双葉小学校地域連携室	尾崎小学校	市立鶴住居公民館	栗林小学校	橋野小学校																																																																																																																																																																																																																																																												
開所日	平成19年4月9日	平成19年6月26日	平成19年7月9日	平成19年7月23日	平成19年7月20日	平成19年7月4日																																																																																																																																																																																																																																																												
基本開催日	月・火・木・土	火・土(第2・4)	月・木	月・木・土	月・木	登校日																																																																																																																																																																																																																																																												
対象児童数(全校児童数)	195名	310名	18名	362名	29名	8名																																																																																																																																																																																																																																																												
実施日数と参加者	<table border="1"> <thead> <tr><th>月</th><th>日数</th><th>人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>14</td><td>173</td></tr> <tr><td>5月</td><td>15</td><td>174</td></tr> <tr><td>6月</td><td>18</td><td>304</td></tr> <tr><td>7月</td><td>19</td><td>288</td></tr> <tr><td>8月</td><td>18</td><td>201</td></tr> <tr><td>9月</td><td>19</td><td>227</td></tr> <tr><td>10月</td><td>16</td><td>247</td></tr> <tr><td>11月</td><td>13</td><td>298</td></tr> <tr><td>12月</td><td>16</td><td>490</td></tr> <tr><td>1月</td><td>20</td><td>448</td></tr> <tr><td>2月</td><td>15</td><td>280</td></tr> <tr><td>3月</td><td>11</td><td>300</td></tr> <tr><td>計</td><td>194</td><td>3430</td></tr> </tbody> </table>	月	日数	人数	4月	14	173	5月	15	174	6月	18	304	7月	19	288	8月	18	201	9月	19	227	10月	16	247	11月	13	298	12月	16	490	1月	20	448	2月	15	280	3月	11	300	計	194	3430	<table border="1"> <thead> <tr><th>月</th><th>日数</th><th>人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6月</td><td>1</td><td>29</td></tr> <tr><td>7月</td><td>7</td><td>54</td></tr> <tr><td>8月</td><td>5</td><td>80</td></tr> <tr><td>9月</td><td>5</td><td>96</td></tr> <tr><td>10月</td><td>6</td><td>129</td></tr> <tr><td>11月</td><td>5</td><td>98</td></tr> <tr><td>12月</td><td>6</td><td>76</td></tr> <tr><td>1月</td><td>5</td><td>52</td></tr> <tr><td>2月</td><td>4</td><td>54</td></tr> <tr><td>3月</td><td>3</td><td>64</td></tr> <tr><td>計</td><td>47</td><td>732</td></tr> </tbody> </table>	月	日数	人数	4月	0	0	5月	0	0	6月	1	29	7月	7	54	8月	5	80	9月	5	96	10月	6	129	11月	5	98	12月	6	76	1月	5	52	2月	4	54	3月	3	64	計	47	732	<table border="1"> <thead> <tr><th>月</th><th>日数</th><th>人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>7月</td><td>6</td><td>51</td></tr> <tr><td>8月</td><td>11</td><td>51</td></tr> <tr><td>9月</td><td>4</td><td>22</td></tr> <tr><td>10月</td><td>7</td><td>53</td></tr> <tr><td>11月</td><td>9</td><td>64</td></tr> <tr><td>12月</td><td>9</td><td>57</td></tr> <tr><td>1月</td><td>10</td><td>52</td></tr> <tr><td>2月</td><td>5</td><td>40</td></tr> <tr><td>3月</td><td>4</td><td>31</td></tr> <tr><td>計</td><td>65</td><td>421</td></tr> </tbody> </table>	月	日数	人数	4月	0	0	5月	0	0	6月	0	0	7月	6	51	8月	11	51	9月	4	22	10月	7	53	11月	9	64	12月	9	57	1月	10	52	2月	5	40	3月	4	31	計	65	421	<table border="1"> <thead> <tr><th>月</th><th>日数</th><th>人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>7月</td><td>4</td><td>22</td></tr> <tr><td>8月</td><td>9</td><td>21</td></tr> <tr><td>9月</td><td>13</td><td>27</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11</td><td>54</td></tr> <tr><td>11月</td><td>11</td><td>60</td></tr> <tr><td>12月</td><td>11</td><td>41</td></tr> <tr><td>1月</td><td>10</td><td>29</td></tr> <tr><td>2月</td><td>11</td><td>53</td></tr> <tr><td>3月</td><td>7</td><td>58</td></tr> <tr><td>計</td><td>87</td><td>365</td></tr> </tbody> </table>	月	日数	人数	4月	0	0	5月	0	0	6月	0	0	7月	4	22	8月	9	21	9月	13	27	10月	11	54	11月	11	60	12月	11	41	1月	10	29	2月	11	53	3月	7	58	計	87	365	<table border="1"> <thead> <tr><th>月</th><th>日数</th><th>人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>7月</td><td>7</td><td>43</td></tr> <tr><td>8月</td><td>11</td><td>79</td></tr> <tr><td>9月</td><td>5</td><td>41</td></tr> <tr><td>10月</td><td>6</td><td>50</td></tr> <tr><td>11月</td><td>8</td><td>67</td></tr> <tr><td>12月</td><td>7</td><td>62</td></tr> <tr><td>1月</td><td>6</td><td>26</td></tr> <tr><td>2月</td><td>8</td><td>60</td></tr> <tr><td>3月</td><td>4</td><td>41</td></tr> <tr><td>計</td><td>62</td><td>469</td></tr> </tbody> </table>	月	日数	人数	4月	0	0	5月	0	0	6月	0	0	7月	7	43	8月	11	79	9月	5	41	10月	6	50	11月	8	67	12月	7	62	1月	6	26	2月	8	60	3月	4	41	計	62	469	<table border="1"> <thead> <tr><th>月</th><th>日数</th><th>人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>7月</td><td>14</td><td>63</td></tr> <tr><td>8月</td><td>8</td><td>40</td></tr> <tr><td>9月</td><td>15</td><td>61</td></tr> <tr><td>10月</td><td>20</td><td>129</td></tr> <tr><td>11月</td><td>20</td><td>130</td></tr> <tr><td>12月</td><td>14</td><td>63</td></tr> <tr><td>1月</td><td>7</td><td>40</td></tr> <tr><td>2月</td><td>20</td><td>54</td></tr> <tr><td>3月</td><td>9</td><td>32</td></tr> <tr><td>計</td><td>127</td><td>612</td></tr> </tbody> </table>	月	日数	人数	4月	0	0	5月	0	0	6月	0	0	7月	14	63	8月	8	40	9月	15	61	10月	20	129	11月	20	130	12月	14	63	1月	7	40	2月	20	54	3月	9	32	計	127	612
月	日数	人数																																																																																																																																																																																																																																																																
4月	14	173																																																																																																																																																																																																																																																																
5月	15	174																																																																																																																																																																																																																																																																
6月	18	304																																																																																																																																																																																																																																																																
7月	19	288																																																																																																																																																																																																																																																																
8月	18	201																																																																																																																																																																																																																																																																
9月	19	227																																																																																																																																																																																																																																																																
10月	16	247																																																																																																																																																																																																																																																																
11月	13	298																																																																																																																																																																																																																																																																
12月	16	490																																																																																																																																																																																																																																																																
1月	20	448																																																																																																																																																																																																																																																																
2月	15	280																																																																																																																																																																																																																																																																
3月	11	300																																																																																																																																																																																																																																																																
計	194	3430																																																																																																																																																																																																																																																																
月	日数	人数																																																																																																																																																																																																																																																																
4月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
5月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
6月	1	29																																																																																																																																																																																																																																																																
7月	7	54																																																																																																																																																																																																																																																																
8月	5	80																																																																																																																																																																																																																																																																
9月	5	96																																																																																																																																																																																																																																																																
10月	6	129																																																																																																																																																																																																																																																																
11月	5	98																																																																																																																																																																																																																																																																
12月	6	76																																																																																																																																																																																																																																																																
1月	5	52																																																																																																																																																																																																																																																																
2月	4	54																																																																																																																																																																																																																																																																
3月	3	64																																																																																																																																																																																																																																																																
計	47	732																																																																																																																																																																																																																																																																
月	日数	人数																																																																																																																																																																																																																																																																
4月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
5月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
6月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
7月	6	51																																																																																																																																																																																																																																																																
8月	11	51																																																																																																																																																																																																																																																																
9月	4	22																																																																																																																																																																																																																																																																
10月	7	53																																																																																																																																																																																																																																																																
11月	9	64																																																																																																																																																																																																																																																																
12月	9	57																																																																																																																																																																																																																																																																
1月	10	52																																																																																																																																																																																																																																																																
2月	5	40																																																																																																																																																																																																																																																																
3月	4	31																																																																																																																																																																																																																																																																
計	65	421																																																																																																																																																																																																																																																																
月	日数	人数																																																																																																																																																																																																																																																																
4月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
5月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
6月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
7月	4	22																																																																																																																																																																																																																																																																
8月	9	21																																																																																																																																																																																																																																																																
9月	13	27																																																																																																																																																																																																																																																																
10月	11	54																																																																																																																																																																																																																																																																
11月	11	60																																																																																																																																																																																																																																																																
12月	11	41																																																																																																																																																																																																																																																																
1月	10	29																																																																																																																																																																																																																																																																
2月	11	53																																																																																																																																																																																																																																																																
3月	7	58																																																																																																																																																																																																																																																																
計	87	365																																																																																																																																																																																																																																																																
月	日数	人数																																																																																																																																																																																																																																																																
4月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
5月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
6月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
7月	7	43																																																																																																																																																																																																																																																																
8月	11	79																																																																																																																																																																																																																																																																
9月	5	41																																																																																																																																																																																																																																																																
10月	6	50																																																																																																																																																																																																																																																																
11月	8	67																																																																																																																																																																																																																																																																
12月	7	62																																																																																																																																																																																																																																																																
1月	6	26																																																																																																																																																																																																																																																																
2月	8	60																																																																																																																																																																																																																																																																
3月	4	41																																																																																																																																																																																																																																																																
計	62	469																																																																																																																																																																																																																																																																
月	日数	人数																																																																																																																																																																																																																																																																
4月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
5月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
6月	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																
7月	14	63																																																																																																																																																																																																																																																																
8月	8	40																																																																																																																																																																																																																																																																
9月	15	61																																																																																																																																																																																																																																																																
10月	20	129																																																																																																																																																																																																																																																																
11月	20	130																																																																																																																																																																																																																																																																
12月	14	63																																																																																																																																																																																																																																																																
1月	7	40																																																																																																																																																																																																																																																																
2月	20	54																																																																																																																																																																																																																																																																
3月	9	32																																																																																																																																																																																																																																																																
計	127	612																																																																																																																																																																																																																																																																
安全管理員 学習アドバイザー	9名(PTA・地区婦人会) 2名(安全管理員兼務) 1名(元教員)	9名(PTA・民生委員・地区住民) 6名(安全管理員兼務)	2名(地区住民・非常勤勤務員) 1名(非常勤教師)	6名(町内会長・地区住民) 1名(元教員)	5名(PTA) 5名(安全管理員兼務)	3名(PTA・非常勤勤務員) 3名(安全管理員兼務)																																																																																																																																																																																																																																																												
特 色	平成16年度から平成18年度まで行われていた、地域子ども教室から継続して行われていることから、「居場所」としては定着している。自由な遊び場。高学年の男子の参加がある。	教室にきたら、最初に宿題を行い、その後自由な遊びを行っている。講座等がある場合、学童クラブの児童と一緒に活動を行っている。(協力・連携)学校統合により、学区が広い。一度家に帰ると参加できないとの意見があり、親の同意書(カード)を作成し参加者に提示させている。	参加者は、学習アドバイザーの指導により、教室にくると宿題を行い、その後自由な遊びを行っている。佐須地区の児童の参加が多い。	安心、安全な居場所として、公民館で開催。学区が広い。公民館近辺の子どもたちが参加している。	低学年からほとんどの児童が、男女問わずスポーツ少年団に加入し活動していることから、活動が始まるまでの時間を学習の定着付けを目的に開催している。	スクールバス利用者が6名いることから、スクールバスに乗せるまでを安全管理員の活動としている。活動時間が短いので自由な遊びを行っている。																																																																																																																																																																																																																																																												
講座等の開設	七夕会 [月 日]7/7(土)13:30～17:00 [講師]八畑 広志氏 (レクリエーションインストラクター) [参加者]35名 ペーパークラフト「宝箱作り」 [月 日]7/30(月)13:30～16:30 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]11名 スカットボールを楽しもう [月 日]2/21(木)15:30～17:00 [講師]下村 恵寿氏 (日本スポーツ少年団認定指導員) [参加者]20名 季節の折り紙教室 [月 日]2/18(月)15:00～16:30 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]2名 季節の折り紙教室 [月 日]2/25(月)15:00～16:30 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]1名	手作りおもちゃ教室 [月 日]7/28(土)13:00～18:30 [講師]多田 司氏 (地区民生委員・人材バンク登録者) [参加者]8名 ボリネシアダンス教室 [月 日]7/30(火)14:30～16:30 [講師]フウアイアビ・フィフィタ氏 キモカ・ウィルソニー氏 [参加者]8名 岩手大学Kサークル子班の皆さんとの交流 [月 日]8/8(水)13:00～16:30 [講師]岩手大学Kサークル子班19名 双葉小学校学童クラブと合同で活動 [参加者]45名(内子ども教室14名) 大型手作り紙芝居「さくらんぼの会」の公演 [月 日]10/13(土)14:30～15:30 [講師]さくらんぼの会 3名 [参加者]15名 クリスマスレクリエーションを楽しもう [月 日]12/25(火)14:30～15:30 [講師]伊藤 慶展氏 [参加者]16名 手作りおもちゃ教室 [月 日]1/15(火)13:30～15:30 [講師]多田 司氏 (地区民生委員・人材バンク登録者) [参加者]15名 手作りおもちゃ教室 [月 日]2/19(火)14:30～16:30 [講師]多田 司氏 (地区民生委員・人材バンク登録者) [参加者]24名 手作りおもちゃ教室 [月 日]3/11(火)14:30～16:30 [講師]多田 司氏 (地区民生委員・人材バンク登録者) [参加者]39名	バルーンアート教室 [月 日]12/10(月)15:10～16:40 [講師]福成 菜穂子氏 (バルーンスタジオN代表) [参加者]9名 ペットボトルで作るボールシューター作り [月 日]12/26(水)15:10～16:30 [講師]横山 真理子氏 [参加者]16名 スカットボールを楽しもう [月 日]2/13(月)15:10～16:40 [講師]下村 恵寿氏 (日本スポーツ少年団認定指導員) [参加者]13名 ペーパークラフト「カード作り」 [月 日]3/13(木)15:10～16:40 [講師]横山 真理子氏 [参加者]19名	ペーパークラフト「宝箱作り」 [月 日]8/2(木)13:30～16:30 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]12名 ペーパークラフト「立体カード」「紙ひこうき」づくり [月 日]10/13(土)14:30～16:30 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]8名 ペーパークラフト「立体カード」 [月 日]10/18(木)14:30～16:30 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]3名 ペーパークラフト「立体カード」 [月 日]10/25(木)14:30～16:30 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]9名 季節の折り紙教室 [月 日]2月23(土)14:30～16:30 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]2名 季節の折り紙教室 [月 日]2月28(土)14:30～16:30 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]2名 バルーンアート教室 [月 日]3/10(月)15:00～16:30 [講師]福成 菜穂子氏 (バルーンスタジオN代表) [参加者]9名	ペーパークラフト「立体カード」 [月 日]12/13(木)14:30～16:00 [講師]澤口 勝美氏 (生涯学習1級インストラクター) [参加者]14名 ペットボトルで作る空気砲 [月 日]12/27(木)10:00～12:00 [講師]横山 真理子氏 [参加者]5名 小正月行事もちつき大会を楽しもう [月 日]2/3(日)15:10～16:30 [講師]小笠原 秀一氏 菊池 浩氏・小澤 万寿男氏 小笠原 英子氏・藤原 恵子氏 [参加者]80名(児童・保護者等含) スカットボールを楽しもう [月 日]2/14(木)15:00～16:30 [講師]下村 恵寿氏 (日本スポーツ少年団認定指導員) [参加者]9名 バルーンアート教室 [月 日]3/6(木)15:00～16:30 [講師]福成 菜穂子氏 (バルーンスタジオN代表) [参加者]12名	小正月行事みずき団子づくり [月 日]1/12(土)9:30～12:00 [講師]小笠原 悦子氏 菊池 ひろみ氏・菊池 富治氏 佐々木 ふみ氏・菊池 寿保氏 [参加者]8名 バルーンアート教室 [月 日]3/13(木)14:10～15:40 [講師]福成 菜穂子氏 (バルーンスタジオN代表) [参加者]8名																																																																																																																																																																																																																																																												

平成 20 年度釜石市生涯学習行政施策の体系と事業

1 目 標

市民から「志民」、支援から「協働」へ
学びを通じた新たな「かまいし」づくり新プラン

2 キーワード

学び 健康 地域づくり

3 施策の方向

- (1) 多様な学習機会を提供します。
- (2) 市民（志民）との協働を軸としたまちづくりを推進します。
- (3) 地域の健康安心づくりを応援します。
- (4) 学んだ知識を活用できる機会を創出します。
- (5) 自主的な生涯学習行動を支援します。
- (6) 生涯学習の場を提供します。
- (7) 上記を遂行する生涯学習推進体制を整備します。

4 基本方針

- (1) 生涯学習推進体制の整備
- (2) 生涯の各時期における生涯学習の充実
- (3) 芸術・文化の推進
- (4) 生涯スポーツの推進
- (5) 生涯学習の基礎としての学校教育の充実・連携

平成20年度釜石市生涯学習行政施策の体系と事業

施策の重点	具体的施策	実施事務事業
総合的な生涯学習推進体制	推進組織の充実 (行政内部、市民との協働)	生涯学習推進本部(本部及び連絡調整会議) 生涯学習推進協議会の検討 生涯学習まちづくり出前講座 岩手大学との連携事業(生涯学習講座、文化のまちづくり講演会) IT遠隔地連携システムを使った出前講座) 放送大学釜石学習センター
	学習機会・学習情報提供 相談体制の充実	生涯学習情報紙まなびい釜石 教育振興運動だより 釜石情報カレンダー わくわく子どもセンター 県立生涯学習推進センターの生涯学習情報システムの活用 メールサービスの検討
	生涯学習関連施設 (学びの場)の充実	6地区公民館・9分館の修繕 放送大学釜石学習センター 大石地域交流センターの活用 IT遠隔地連携システム 図書館情報システム 図書館資料の充実 図書館時間延長 図書館相互協力
	人材の育成と成果の活用	生涯学習指導者およびボランティアの登録、養成、活用等 生涯学習指導者ネットワークづくり支援 市民団体・自主活動グループ支援事業 社会教育関係団体活動助成 ・釜石市教育振興運動協議会 ・釜石市PTA連合会 ・岩手県社会教育連絡協議会負担金 ジュニアリーダー育成事業 地域マップ作成事業 公民館まつり ユネスコ精神の普及活動推進
	生涯学習に関する調査研究	社会教育委員会議 公民館運営審議会 公民館長会議(健康推進課と共催) 都市社会教育課長会議 生涯学習、文化行政担当者会議 教育振興運動市町村担当者会議 社会教育資料作成 社会教育委員・公民館運営審議会委員 社会教育主事・公民館職員研修会 生涯学習推進専門慣習講座 学習情報提供システム担当者会議 岩手県公民館大会 釜石・大槌地区教育振興運動リーダー研修会
子育てを支援する家庭教育環境の充実	乳幼児や保護者を対象とした支援や学習機会の提供	入園前の子や保護者を対象にしたサークルの支援 (ひよこ教室・ひまわり教室・ぼっかばかクラブ等) 子育て学習推進事業 (就学時健診を活用した子育て学習講座) ブックスタート事業 家庭教育手帳の配布 子育てネットワークづくり
	児童・生徒の心身の発達段階に 応じた家庭教育に関する 学習機会の提供	子育て学習推進事業 教育振興運動の推進 家庭教育手帳の配布・活用
	地域で子どもを育てる意識の 醸成と環境づくり	教育振興運動の推進 世代間交流事業 子育てボランティアの周知と活用 子育てボランティアのための学習情報の提供 子育てボランティア勉強会
	父親に対する子育てや家庭 教育への参加と男女共同 参画意識の啓発	子育て学習推進事業 男女共同参画推進事業
	学習情報の提供と相談の充実	家庭教育手帳の配布 まちづくり出前講座 生涯学習指導者バンクの活用 学習相談への対応

施策の重点	具体的施策	実施事務事業
青少年の心を育む学習機会の充実	地域・家庭の教育力の向上	子育て学習推進事業 教育振興運動の推進 家庭教育手帳の配布・活用
	各種体験活動の推進	わんぱく広場等 各種世代間交流事業 こどもエコクラブ 国際理解講座「あつまれキッズ」 ジュニアリーダー育成事業
	子どもが健康で安心して暮らせる地域づくり	教育振興運動の推進 子育て学習推進事業 思春期講座
	施設・事業の充実、コーディネーターの育成・活用	放課後子ども教室推進事業 図書館報システムの利用促進 図書館ボランティアの登録・活用 大石地域交流センター活用促進
	子どもの自主的な学習意欲の啓発	わくわく子どもセンター（相談） 子どもの読書活動推進 情報の収集と提供 学習相談の充実
成人教育の推進	生活応援センターを中心とした生涯学習の展開	地域の情報把握 健康指導・相談 健康学習の実施 ・育児支援 ・検診フォローアップ事業 成人対象事業 世代間交流事業 自主活動支援 地域活動育成事業 ・スクラムメイト ・遊びりテ ション ・防災、災害対策体制の整備 ・応急手当普及 ・ボランティア実践事業 介護予防事業 指導者バンク・マップ作り 地域ネットワークの構築
	学習機会の提供	岩手大学生涯学習講座 まちづくり出前講座 放送大学釜石校の運営 世代間交流事業を含む各世代対象事業 文化講演会 地域活動、集会所活用講座
	情報の収集整備と提供	生涯学習カレンダーの作成 ホームページの活用 生涯学習情報紙の発行 学習、活動団体の情報把握・相談事業
	人づくり、地域づくりの推進	生涯学習指導者バンク登録事業 各種講座受講者の活用 各種リーダーの養成、連携 自主グループの発表の機会の創出 各種ボランティアとの連携・支援
	現代的課題学習の推進	外国語会話・文化講座 在住外国人のための日本語会話・文化講座 パソコン講座 環境保護実践活動（アースディ事業） 男女共同参画事業

平成 20 年度の主要事業

主要事業・行事名	事業内容
第 19 回釜石市郷土芸能祭	<p>市内に伝わる郷土芸能について、広く市民に周知を図り、伝承活動に携わっている団体に活動発表の機会を提供することにより、郷土芸能の次代への確実な伝承と継承者の育成に資するため、「釜石市郷土芸能祭」を開催する。</p> <p>開催時期、出演団体については、実行委員会にて協議したうえで決定する。</p>
史跡橋野高炉跡保存管理計画策定事業	<p>保存管理計画の報告書を作成するほか、保存管理計画に基づき、保存活用をするための整備計画について、整備検討委員会にて検討し、基礎となる内容確認調査を実施する。</p>
沢松川周辺環境整備工事	<p>昨年 3 月、当市において初めて名勝指定を行った瀧澤神社奥の院と沢松川周辺について、歩道の整備、ガードレールの更新などを実施し、安全に名勝地を訪れることができるように環境を整備する。</p>
鉄の歴史を活かしたまちづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石鉱山寄託資料調査事業 <p>釜石鉱山から寄託される資料の調査分析、旧総合事務所の保存活用に向けた調査研究を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製鉄体験キャンプ事業 <p>鉄づくり体験を通して「ものづくり精神」を子どもたちに伝えるため、「製鉄体験キャンプ」を実施する。</p> <p style="text-align: right;">下記事業との連携</p>
埋蔵文化財保存活用事業	<p>埋蔵文化財収蔵庫の整備と、「製鉄体験キャンプ」と連携したたたら製鉄や石器づくりなどの体験教室を開催する。</p>
ぶんかざいなんでも体感事業	<p>市内各所にある文化財を活用し、市民に郷土の歴史についての理解を促す。また、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。</p>

平成 20 年度釜石市立図書館運営方針（素案）

1. 運営方針

生涯学習推進の中核的施設として、市民の多様な学習ニーズに応えるため、市立図書館としての機能拡充に努め、図書館活動の一層の充実を図る。

2. 重点事項

（１）図書館情報システムの有効利用と市民への情報発信を図る

インターネットを介しての図書の検索・予約を進める。県内公立図書館とのネットワークによる情報交換や図書資料の相互貸借を進めるとともに、市民への情報発信に努める。

（２）釜石市子ども読書活動推進計画の具体化を図る

「釜石市子ども読書活動推進計画」に基づき、計画の具体化を進め、子どもの読書活動の推進を図る。特に、学校図書館との連携強化を図る。移動図書館車の利用拡大に努める。

（３）生涯学習推進計画との整合性を図る

平成 18 年 3 月に策定した生涯学習推進計画との整合性に留意しながら、よりよい図書館運営を目指す。

（４）図書館資料の収集・保存を図る

ア 社会情報、市民のニーズや利用状況の把握に努め、市民の利用要求に応える資料収集を図る。

イ 釜石市としての特色ある図書資料（海洋・水産・鉄等）の整備に努める。

ウ 岩手県や釜石市にゆかりのある人物や行政・団体等の郷土資料収集に努める。

（５）読書普及と利用の促進を図る

ア 本館、移動図書館「しおかぜ号」の利用促進を図る。

イ 児童文学賞受賞図書展や手づくり絵本展など、各読書週間行事の開催及び各種講座等の開設により、学習機会を提供し、読書活動の推進を図る。

ウ 図書館自主グループ等の活動を通じて読書普及の高揚を図る。

エ 市民のニーズに対応するレファレンス・サービス、コピーサービス等の充実に努める。

オ 市民の図書館に対する理解と関心を高めるため、館報「ふれあい通信」を発行する。「広報かまいし」、地元新聞、インターネットを活用して、図書館活動情報や新着図書等の周知を図り、図書館利用の促進に努める。

カ 園児、児童・生徒や一般市民を対象に、「図書館体験学習」を実施し、図書館情報システム活用について体験をしてもらうとともに、図書館利用と読書普及の促進に努める。

- (6) 視覚障害者への奉仕活動の充実を図る
 - ア 地元新聞を朗読録音したテープの貸出し及び加入の促進を図る。
 - イ テープ図書 of 貸出しにより図書館情報の周知を図る。

- (7) 関係機関団体等との協力連携の推進を図る
 - ア 他図書館や公民館など社会教育施設と、情報収集や意見交換を通して、相互の協力連携を進める。特に、高校の図書館との協力・連携を追求する。
 - イ 職員の研修等により「親しまれ、愛される図書館」づくりのため、職員の資質の向上に努める。
 - ウ 図書館自主グループとの連携を図る。
 - エ 図書館ボランティアの育成と積極的な活用を図る。
 - オ 学校図書館ボランティア育成に協力する。

- (8) 視聴覚教育の充実を図る
 - ア 視聴覚教材・器材の利用促進を図る。
 - イ 優れたアニメ映画ビデオを上映する「親と子の映画会」を毎月 1 回実施する。
 - ウ 16 ミリ映写機操作技術講習会を実施し、16 ミリ映画の利用促進を図る。

平成 20 年度釜石市立図書館事業計画（素案）

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
釜石市立図書館協議会開催	・館長の諮問に応ずるとともに図書館運営について、意見を述べる。	図書館協議会委員	年 3 回(5 月、10 月、3 月)	市立図書館 2 階 視聴覚室
ブックスタート事業	・「もぐもぐごっくん教室」の参加者を対象に読み聞かせの実演と併せ、絵本に親しむことの大切さを伝える。 ・健康推進課、生涯学習スポーツ課、図書館、読書サポーター「颯 2000 の会」の連携事業。 ・平成 16 年 9 月から継続。	5 ヶ月児とその保護者	毎月 1 回	釜石保健所
図書館情報システムの有効活用と情報発信	・図書館情報システム講習会等を開催し、情報システムの操作方法やホームページの活用方法等の指導を行う。また、新着図書情報やベストリーダー等、広く市民に図書館情報の発信に努める。	一 般	年 間	市立図書館
親と子の映画会	・優れたアニメ映画ビデオを上映し、親子の対話の促進と視聴覚教材の利用促進を図る。 ・釜石市視聴覚ライブラリーの利用促進を図る。	幼 児 ~ 一 般	毎月第 2 土曜日	市立図書館 2 階 視聴覚室
読書サポーター「颯 2000 の会」によるお話し広場	・絵本の読み聞かせを行う。	幼 児 ~ 一 般	毎月第 3 土曜日	市立図書館 1 階 児童室
岩手県立図書館協議会定期総会	・平成 19 年度事業報告及び決算、会則の一部改正、会費規程の一部改正、平成 20 年度活動方針（案）、事業計画（案）、平成 19、20 年度役員改選について協議。	館 長	4 月	岩手県立図書館
「こども読書週間」特別開館	・「こどもの読書週間」（4/23～5/12）の一環として、4/29 及び 5/3、5/4 に臨時開館をし、親子で読書に親しんでもらう。	幼 児 ~ 一 般	4/29 5/3 5/4	市立図書館
就学前図書館体験学習	・図書館見学や紙芝居、映画鑑賞を通して、子ども達が、図書館や絵本、パソコンに親しむきっかけとなることを願い企画する。	市 内 幼稚園	5 月	市立図書館

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
図書館こどもまつり	<ul style="list-style-type: none"> ・第50回こども読書週間(4/23～5/12)の一環として「親と子の映画会」とあわせて開催する。 ・昨年度、当館所蔵の本をたくさん読んだこどもを多読賞として表彰する。 ・釜石お母さん人形劇「あすなるキャラバン」による人形劇を上演し、さらなる子どもの読書活動推進を図る。 	幼児 児童	5月上旬	市立図書館 2階 視聴覚室
宮沢賢治展	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立図書館の巡回展を利用し、宮沢賢治に関する図書資料を借り受けて展示する。 あわせて、市立図書館所蔵の賢治資料も展示する。 	小学生～ 一般	5/30～ 6/8	市立図書館 1階 展示ホール
就学前図書館体験学習	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館見学や紙芝居、映画鑑賞を通して、子ども達が、図書館や絵本、パソコンに親しむきっかけとなることを願い企画する。 	市内 幼稚園	6月上旬	市立図書館
図書館施設見学	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科の授業の一環として、図書館見学を実施する。 	市内 小学校	6月	市立図書館
図書館等初任職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館及び公民館等読書施設の初任職員を対象に、図書館業務の実際に関する基本的研修を行い、職員の資質の向上と今後の図書館サービスの充実を図るため開催する。 	図書館職員	6月	岩手県立図書館
岩手県地域視聴覚教育連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度各地域視聴覚教育協議会運営状況報告、岩手県視連事業報告及び決算報告、平成20年度岩手県視連事業計画及び予算について協議する。 	館長	6月	サンセール盛岡
子どもの読書推進事業「読書ボランティア研修会」	<ul style="list-style-type: none"> ・県が平成16年度に策定した「いわて子ども読書プラン」に基づく、子どもの読書活動推進事業の一環として開催する。 ・地域での読書ボランティア活動の推進を支援するとともにボランティアグループの連携を深める。 	図書館職員・図書館ボランティア	7月	釜石地区合同庁舎

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
七夕会	<ul style="list-style-type: none"> ・折り紙と短冊をつくり七夕を飾る。 ・「たなばた」に関する絵本等を展示ホールに当日限り展示する。 ・読み聞かせサポーター「颯 2000 の会」の協力による絵本等の読み聞かせを行う。 	幼 児 ~ 一 般	7 月上旬	市立図書館 1 階 展示ホール
文学賞受賞図書展	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立図書館で平成 19 年秋に開催した第 26 回文学賞受賞図書展の展示資料を借り受けて展示する。県立図書館の巡回展を利用するものである。 	一 般	7/11 ~ 7/20	市立図書館 1 階 展示ホール
手づくり絵本教室	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本に親しんでもらうことを目的に夏休みに開催する。 ・自分で世界で一冊だけの絵本の製作し、夏休みの自由研究等に活用してもらい、読書週間事業の一環として、毎年秋に行なわれている「手作り絵本」コンクールに応募を呼びかける。 	幼 児 ~ 一 般	7 月下旬 8 月上旬	市立図書館 2 階 視聴覚室
手づくり絵本展	<ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館で、第 61 回「読書週間」にあわせて募集した、手づくり創作絵本を借り受けて展示する。 	幼 児 ~ 一 般	5/8 ~ 5/11	市立図書館 1 階 展示ホール
教職員経験者 10 年研修	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進の中核的施設である市立図書館の業務や活動内容について理解を深めるとともに、実際に読み聞かせや窓口での貸出業務などを体験し、教員としての幅広い見識を高めもらう。 	市 内 各 小・中学 校 教 諭	未 定	市立図書館
戦争に関する図書展	<ul style="list-style-type: none"> ・戦争を語り継ぐ手段として開催する。 ・当館が所蔵している「戦争に関する図書」を展示することにより、二度にわたる艦砲被災など第二次世界大戦中の悲惨な体験を風化させないことや、市民に平和について考えてもらう。 ・市民に図書館に足を運んでもらうことにより、読書推進と図書館の利用促進につな 	一 般	8 月中旬	市立図書館 1 階 展示ホール

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
児童文学賞受賞作品展	・県立図書館が開催した児童文学受賞図書展の資料を借り受けして展示する。	幼児～一般	8/22～8/31	市立図書館 1階 展示ホール
曝書	・当館所蔵の本の虫干しを行う。		8月中	市立図書館
職場体験学習	・釜石市立図書館業務の体験をとおし、自己の個性や特性を理解し、多様な進路選択の可能性を知り、勤労観や職業観を培ってもらおう一助とする。	市内 中学校	未定	市立図書館
しかけ絵本展	・当館所蔵のしかけ絵本を展示、紹介する。	幼児～一般	8月下旬	図書館 1階 展示ホール
「敬老の日記念」 図書展	・敬老の日を記念して、年配の方に親しんでいただける本や、介護に関する本などを展示する。	幼児～一般	9月中旬	図書館 1階 展示ホール
MOA美術展入賞作品展	・MOA美術館釜石・遠野。大槌地区児童作品展に出品した作品のうち、釜石市内の入賞者の作品を展示するものである。	幼児～一般	10月	図書館 1階 展示ホール
図書館訪問事業	・図書館から老人福祉施設に赴き、人形劇の上演等、活動を通して図書館に親しむ機会にする。	訪問先 老人福祉 施設	11月 上旬	未定
視覚障害者のための 朗読研修会	・視覚障害者のために朗読・録音活動を行っている朗読奉仕「ハマナスの会」の会員が朗読の技術向上のため研修する。	会員	未定	未定

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
民話を楽しむ会	<ul style="list-style-type: none"> ・全国読書週間の一環として開催する。 ・テーマ：「遠野と釜石の民話」 ・講師：須知 ナヨ 氏 	一般	10月上旬～11月中旬	市立図書館 2階 視聴覚室
釜石市立図書館・学校図書館職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石市子どもの読書活動推進計画の策定を機に、市立図書館職員と学校図書館担当職員の研修会を開催し、情報交換と交流を図り、市立図書館と学校図書館の連携を深める。 	学校図書館担当者・市立図書館員	11/30	市立図書館 2階 視聴覚室
クリスマス図書展	<ul style="list-style-type: none"> ・当館所蔵のクリスマスに関する図書を展示する。 	幼児～一般	12月上旬	市立図書館 1階 展示ホール
クリスマス会と親子の映画会	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスにちなんだ人形劇や映画の上映を行う。 	幼児～一般	12月中旬	市立図書館 2階 視聴覚室
干支(丑)の図書展	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年の干支(丑)にちなみ、牛が登場する絵本等を展示する。 ・干支の図書展は今回で11年目となるが、今後も続けていきたい企画である 	幼児～一般	1月上旬	市立図書館 1階 展示ホール
第24回読書感想文コンクール	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、岩手の読書週間事業の一環として、読書活動を推進し読書感想文を募集する。 ・読書感想文募集期間 12月から1月末 ・入賞者に表彰状を贈呈する。 	小・中学生一般	審査会 2月上旬 表彰式 2月下旬	市立図書館 2階 視聴覚室
図書館ボランティア勉強会・認定書交付式	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ボランティアの勉強会と認定書の交付を行うものである。 ・ボランティアの募集範囲を高校生・一般のほか、児童・生徒も対象とする。 	図書館ボランティア	2月中旬	市立図書館 2階 視聴覚室

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
16ミリ映写機操作 技術講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・16ミリ映写機の操作技術講習と検定を行い、修了証を交付し、16ミリ映画の利用促進を図る。 ・釜石視聴覚ライブラリーの利用促進を図る。 	一般	2月中旬	市立図書館 2階 視聴覚室
蔵書点検作業	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書や配架場所等の確認と、併せて図書の整理を行う。蔵書の適正な管理に資する。 	職員 ボランティア	2月下旬 ～ 3月中旬	市立図書館
年間	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回「ふれあい通信」の発行 ・団体貸出の実施 ・図書館施設見学や調べ学習等の対応 ・県立図書館巡回展を取り入れる。 ・相互貸借、レファレンス ・機会あるごとにミニイベントを開催する。 (季節に応じた本の展示や各種パンフなどの情報の提供等) 	幼児～ 一般	年間	市立図書館

平成 20 年度市民文化会館基本方針及び重点目標

基本方針

心豊かでうるおいとゆとりのある暮らしを目指し、香り高い文化創造の助長を図り、市民と共に芸術文化活動の一層の振興と福祉の向上を図る。

重点目標

(1) 創作発表機会の拡充

第 24 回釜石市民劇場

(2) 芸術文化交流の活性化

第 31 回かまいしの第九演奏会

(3) 芸術文化鑑賞機会の拡充

平成 20 年度が開館 30 周年の節目の年となることから、例年より芸術文化鑑賞機会の拡充を図る。

コンサート・公演（一般向け：宝くじ文化公演「仙台フィルハーモニー管弦楽団親子名曲コンサート」・京都大学・交響楽団演奏会・ベンチャーズ・ジャパンツアー 2008・アマチュアバンドコンサート）

中学校芸術鑑賞会

（日本伝統芸能を守る会「狂言・落語」）

映画鑑賞会（2 回開催予定）

(4) 会館利用者への各種協力

会館利用者（団体）の活動に対する各種協力（舞台、音響、照明等）を、対応可能な範囲において行う。

(5) 自主文化事業サポートスタッフ

平成 18 年度から募集を行っているサポートスタッフについて、地域の芸術文化の向上と福祉の増進を図る一つとして、事業をともにつくり魅力あふれる地域づくりに貢献しようとする意欲あるスタッフを引続き随時募集する。

(6) 施設の維持管理

利用者の安全確保と機器故障の防止を図り、安心して利用できる施設とするため、設備の改修及び保守点検などに努める。

事業の概要

区分	事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
芸術文化の振興	芸術鑑賞型 自主事業	香り高く質のよい芸術文化を鑑賞し、心の潤いとゆとりをあたえる。			
		宝くじ文化公演「仙台フィルハーモニー管弦楽団・親子名曲コンサート」	市民一般	20年5月17日(土) 18:30~	大ホール
		中学校芸術鑑賞会 日本伝統芸能を守る会「狂言・落語」	釜石市内中学生及び中学校関係者(教職員等)	20年6月26日(木) 13:30~	大ホール
		京都大学・交響楽団演奏会	市民一般	20年8月7日(木) 18:00~	大ホール
		ベンチャーズ・ジャパンツアー-2008	一般市民	20年9月11日(木) 18:30~	大ホール
		アマチュアバンドコンサート	市民一般	20年10月~12月(予定)	大ホール
		映画鑑賞会(2回開催予定)	市民一般	20年8月、及び3月(予定)	大ホール
	創造参加型 自主事業	地域の文化振興と舞台芸術創作の普及 「第24回釜石市民劇場」	市民一般 釜石市民劇場実行委員会	21年2月中旬(日)	大ホール
	文化交流型 自主事業	各地の演奏家等との共演による市民の芸術文化の高揚 「第31回かまいしの第九演奏会」	市民一般 かまいし第九実行委員会	20年12月中旬(日)	大ホール
市民文化会	市民文化会館運営審議会	適正な会館運営について審議する。 第1回運営審議会 第2回運営審議会	運営審議委員	20年8月(予定) 21年2月(予定)	市民文化会館

館 の 運 営	催物案内の 発行	市民文化会館での催し物の周知	官公庁・会社等	毎月 1 回	
	自主文化事 業サポート スタッフ	平成 18 年度から募集を行っているサポートスタッフについて、地域の芸術文化向上と福祉の増進を図る一つとして、事業をともに つくり魅力あふれる地域づくりに貢献しようとする意欲あるスタッフを引続き随時募集する。	一般市民(市内に 就労している者)	通年(随時受 付)	
施 設 の 維 持	保守点検業 務	市民文化会館施設維持管理の充 実に努める。		通 年	